夕刊
滿洲日報
昭和四年十二月十三日

軍縮の目的達成の爲に米國の尊き支持を確信
十一日シャトルに安着した わが若槻全權の聲明

【シャトル十一日發電】サイベリヤ丸は本日午後三時シャトル港に到着した若槻全權は多數の米國新聞記者に取り圍まれながら大要左の如く到着の第一聲を揚げた

余はこの麗はしきシャトル港に到着して特に喜びを感ずる、八年前余が最も畏敬した友人加藤友三郎氏及び其一行がワシントン軍縮會議に列席の途次此航路を執り此の港に上陸した、而して我々が今次ロンドン會議に向ふの途次同じく此地に上陸したるは一の瑞兆であらねばならぬ、ワシントン軍縮會議の結果は正に大成功であつた、余は今次ロンドン會議も亦同樣に成功すべきを信じてゐる、若し列國が誠實なる協調互讓の精神を以て軍縮問題に對するならば之が滿足なる解決點に到達し遂に建艦競爭より生ずる世界各國民の不必要なる負擔を除去出來ぬ筈はない、我々は今次の會議に臨み此目的の爲め全力を傾倒する覺悟を有してゐる、而して我々は此使命を果す上に米國民の尊き滿腔の支持を受くべき事を確信す

各種艦の縮小制限熱望
財部全權記者團に語る

【ヴイクトリア十一日發電】財部全權は米國記者團との會見に於て左の如く述べた

日本は主力艦の噸數を現在の規定以下に縮小せん事を熱望するもので近く老朽期に入る主力艦から實行し度いと思ふ、また日本は潜水艦の大きさを縮小制限する事には贊成で巡洋艦の留艦噸數を八千噸限度に制限する事を主張する

わが全權の船ヴ港に寄港
在留邦人熱誠な歡迎

【サイベリア丸十日午後十時發電】日本全權一行を乘せた我サイベリア丸は本日午後十時ヴイクトリアに入港した、全權一行は堀田駐米日本大使館一等書記官、加藤外務氏、在シャトル日本領事岡本季正氏其他ヴイクトリア及びシヤトル在留日本人代表諸氏の熱烈なる歡迎を受けた、なほサイベリア丸のシャトル入港は明十一日午後二時の豫定である

日本の要求は事實上の軍縮
對支方針は寛大且つ友誼的
出淵大使の演説喝采

【ニューヨーク十一日發電】若槻、財部兩全權がアメリカに第一步を印したる十一日當地では午後八時からジャパン、ソサエテーの年次大晩餐會開催され、席上出淵大使は左の如き演説をなし喝采をした

支那最近の事態は其期待された目的達成が近きに望まれぬもの〻如くであり、世界平和を熱望する時支那の一角に不安の暗雲低迷しつ〻あるは悲しむべきことである、一日も早く各派が鉾をおさめ諸般的努力と建設的事業に獻身せんことを望む、日本は常に支那に對し寛大にして且つ友誼的努力の手をさし延べんとするものである、軍縮問題につきては本日我兩全權シャトルに到着したが、日本の要求するところは單に軍備制限のみでなく眞に事實上の軍縮である

露支交渉の方針は東北政權に一任
全權に莫德惠氏任命

【上海十一日發電】＝外交部發表＝國民政府は露支交渉の正式全權代表として莫德惠氏が就職した莫德惠氏を任命すると共に本日決定した、なほ時局紛糾のため當分露支交渉は東北當局に一任に決した

代理督辦任命

【奉天特電十二日發】東鐵督辦呂榮寰氏は十日附を以て愈々待命となり、その後任が決定するまでは郭理事が督辦代理をなすことになつた

東鐵の國際列車
あす正午發滿洲里へ

【ハルビン特電十二日發】滿洲里方面の調査のため在哈領事團から支那側に要求した國際列車の編成は一時婉曲に支那側は拒絶したが强硬なる再度の交渉で漸く齊々哈爾領事から萬福麟氏に交渉した結果十三日正午哈爾濱から發車することになつた、之によつて邦人の消息は判明するだらう

政友會補選
二島子を推薦

【東京十一日發電】貴族院研究會の選擧母體尚友會は曩に故十倉英季子の補缺議員候補者として植村家治氏を推薦してゐたが、氏は最近大宮電鐵疑獄に濃厚なるに鑑み十一日緊急評議員會を開き協議の結果氏の自發的辭退の形式を採り新たに研究會中興の祖三島彌太郎氏の一子三島通陽子を推薦すること に決した

日支文化事業中止

【南京十一日發電】本日の中央政治會議は日支文化事業委員會事務を暫時中止する決議を通過し夫々關係方面に通牒を發した、其理由は文化事業委員會支那側委員は北平政府の任命せるもので中には國民政府が逮捕命令をなした者もあり最近同委員に列せる者も同事業に參與せざる者が多いので此際委員全部を取消し改めて國民政府から適當なる人物を任命すると云ふに在り政治會議から國民政府に對し右の旨を日本政府に通告すべしと命令した

臨時大使任命
米上院承認す

【ワシントン十一日發電】米上院は日本駐在臨時大使として國務次官キヤッスル氏任命を承認した

滿鐵遼陽工場移轉
遼陽市民延期を陳情
十一日各團體有志協議の結果

【遼陽特電十二日發】遼陽滿鐵工場が近く大連沙河口工場に併合決定されたとの報傳はるや遼陽在住民に非常な衝動を與へ、約五千の在住邦人から今

不況沈衰

のドン底にある際、工場員一千餘名の移住は正に遼陽の死活問題であるといふので十日杉浦工場長が大連から歸還するを待ちうけ有志が面談したところ、同氏は滿鐵本社では慎重考慮審議中に屬すると說明したるも從事員に對する工場長の內示などより推測して急轉直下移轉問題が實現するものと見られるを以て十一日午後一時から地方委員、區長、實業各團體、邦人その他有志公會堂に

會合の上

山崎副領事、長山署長、見坊地方事務所長の臨席を求め協議の結果、同夜々行列車で滿鐵本社へ延期陳情のため赴連した

代表委員 滿鐵に陳情

滿鐵遼陽工場廢止は仙石總裁の決裁を得たので同工場は近く沙河口工場と合併することゝなつたが之に對し遼陽市民は工場廢止から被る打擊が甚大であるため左の八氏は市民代表委員として十二日朝來滿鐵本社に藤根理事を訪問工場廢止の延期方を陳情した

地方委員會議長生田友次郎、同委員猿渡源藏、遼陽區長安達國太郎、遼陽社長渡邊和重、市中側平松良平、森岡與次郎、職人組合理事早瀨額二、電氣會社中村信

事情止むを得ぬ
藤根滿鐵理事曰く

右陳情に對し藤根理事は語る

遼陽工場の廢止はズッと以前からの問題であつて今日始まつたことではない、今度漸く決裁を得たので愈よ沙河口工場と

合併する

筈だが歲末年始の時期でもあるから實際に着手するのは明年一月後になるだらうと思ふ、遼陽市民の希望も勿論考慮はしてゐるが同工場は野戰鐵道時代からのもので設備も古く工場としての位置も不適當となつた、一方沙河口工場が最新式の機械を完備して而かも仕事が少いため工場能率を十二分に發揮するためには遼陽工場の廢止は止むを得ない、遼陽市民には

同情する

が滿鐵としての事情もくんで貰ひたいと思ふ、工場員は二百八十名（家族を合せて九百數十名）だが此等の社員は沿線各地の機關區に配置するほか幾分は沙河口工場にも轉籍者を見るだらう

妥協和平の見込立たず
蔣氏の武力解決策支持
國民政府の要人會議にて決定
わが官邊は前途悲觀

【南京十一日發電】蔣介石氏は十一日午後國民政府の要人十數名を召集し時局に關する大評定を爲したが席上蔣氏から汪精衛氏との提携交涉不調に歸したこと又閻氏の力を借り和平會議を開くことも殆んど見込みなきに至れるを報告し協議の結果國民政府は飽く迄一蹴托生で進み蔣介石氏の武力的解決策を支持することゝなつた、我官邊の觀測では南京政府の命數も暫くであるとしてゐる

府軍優勢なるも張發奎軍は相當猛烈である、廣西軍は消極的攻勢を執り步調一致せず此斷を看破した政府軍は主力を張軍に注がんとしてゐる

西山派頻りに活躍
蔣介石氏の下野を見越し

【北平十一日發電】蔣介石氏の運命旦夕に迫るや西山派は太原、上海、北平、天津等を通じて頻に活動を開始し當地に在つた西山派の巨頭張繼、周震麟氏は天津にて金策其他何事か運動中である、尙上海の居留地を中心として相當大規模の陰謀行はれ蔣介石氏下野後に政權の一部を獲得せんと準備してゐる

反蔣派の結束懸念
閻氏の態度再變化原因

【北平十一日發電】閻錫山氏は唐生智氏に反蔣意志のみならず、政治的に反蔣の意あるを知り最近又復消極的に變つた而して唐生智氏が若し改組派擁護一點張で行くと反蔣軍中には多數の右派があるので最後には唐軍孤立し失敗を免れぬとて居る向きもあり、西北軍は此の機に乘じ石友三軍韓復榘軍等と聯絡し從前の第二集團軍となり支那中原に乘り出さんとしてゐる模樣である

鎭江獨立旅獨立宣言

【上海十一日發電】獨立第四旅の第十團が鎭江にて獨立を宣言し市內の一部で掠奪をしたので中央軍出動し武裝解除中であるが同地には邦人經營の燐寸會社ありて戰禍を被る處あるので南京より軍艦鳥羽が急航した

廣西軍步調一致せず
政府軍が優勢

【廣東十一日發電】九日夜來開始された反蔣軍と政府軍の激戰は政

東鐵問題の經過（上）
赤化を理由に勞農側を彈壓
第一次交涉の決裂

今夏七月十日から睨み合つてゐた露支關係は今や終末を告げんとしてゐる、ハバロフスクに於ける蔡運升メリニコフ兩全權の會合せによつて大綱協定は成立し五ケ月間に亘る紆餘曲折の紛爭もこれで解決するであらうが、之により東支鐵道を繞つて露支兩國が永遠に親和を續け得るか、否かは何人も疑問とする所である、

×

抑々露支紛爭は本年五月支那側が哈爾賓勞農領事館に於ける共產黨秘密會合の檢擧に端を發し七月十日矢庭卑に東鐵のクーデターとなりエムシヤノフ局長とエイスモンド副局長を赤化宣傳の巨魁なりとの理由の下に驅逐し運輸者政府五月十一日附を以て全國に向つて「ソウエート聯邦の赤化宣傳を禁ずる露華協定を遵守するため」とのステートメントを發し、東鐵から赤化を一掃するために彈壓を加へたものであることを强調した

×

これに對しソウエート側は十三日附で支那の不法行爲を糺明すべく代表會議を召集し、支那側の暴獨的處置を妥當ならずと反駁し、拘禁露人の即時釋放を要求した、此時問題は既に南京政府の手に移騷され南京政府は駐露代理大使に電命し在露支那人を釋放し避難せぬことをソウエートが聲明するならば拘禁ロシア人を釋放する用意ありと回答し芬蘭公使朱紹陽氏をしてソウエート政府と正式交涉に當らしむる旨を以てしたが

×

支那政府の回答が誠意せざるの點的のものであつたのに憤慨したソウエート政府は同月十八日第二次通牒として中國との國交斷絕を宣言し東支鐵道從業員の引揚、在支領事館員の歸還を訓令し此處に初めて露支國交の事實上の決裂となつたのである、然しソウエート政府は交涉の經路を東鐵問題にてのみ代表會議を開催するところを留保し、メリニコフ哈爾賓領事は蔡運升氏と同道長春にて吉林張作相氏と會見した、斯くして蔡運升、朱紹陽兩氏がメリニコフ氏の滿洲里會議の序幕となつたが政府代表からの强硬案をメリニコフ氏に突きつけた

支那側はソウエート政府に對し
一、中國の執つた東鐵處置を承認すること
一、露華協定により七月十日以前の原狀に恢復すべし
一、正副管理局長を更迭の上理事會より之を任命す
一、東支の人事行政は局長と支那側副局長の協議により決定すべし
一、拘禁者の解放は双務的である其他の善後事項は會議により解決す

と要求したのである、イワノフ前代局長以來驅逐され、監禁日電して來たソウエート政府が之を甘受するとは想はれなかつた、果せる哉遂に紛爭を深味に導いて行つた

南京邦人婦女全部上海に避難

【南京十一日發電】十一日午後零時陸海軍武官、安宅、浦風兩艦長記者團代表等列席協議の結果在留婦女子は全部上海に引揚げしむることに決定し、更に萬一の事件發生の際第二の南京事件を惹起せぬやう萬全の策を打合せた

便衣隊電話局を襲擊

【上海十一日發電】十一日午後八時頃勸派の便衣隊らしき者十數名は南京下關の電話局を襲ひ破壞せんとしたので衛戍司令部より軍隊數十名派遣して包圍中にて下關の人心恟懼してゐる

…嚴重な取締をなし芝罘街上は擧銃長銃で武裝いかめしき警戒隊年軍が右往左往し物々しい情景を呈しつゝあるが住民は種々傳へらるゝ流言蜚語に脅かされつゝあるが目下のところ居留邦人には何等危險はないと

石軍三方面から南京に肉薄
蔣軍との勝敗決せず

【南京十一日發電】蔣介石軍は本日石友三軍主力に對して總攻擊を開始したが、午後四時までのところでは勝敗決せず石軍の右翼は揚子江岸に進出し上流から南京を脅かさんとし其不意の出現に南京側は極度に狼狽し午後三時半南京城內の砲臺から數發の大砲を發つて石軍を威嚇すると共に目下第十二師を河岸傳ひに上流に向はしめた一方石軍の左翼は六合方面から浦口の下流方面に進出し龍潭方面から南京を脅かすとする陣形を示しつゝあるので政府軍は軍艦三隻を下江せしめて威嚇的に發砲してゐるが、それが殷々として南京に聞え形勢逆賭し難く南京の上下緊張を極む

市會招集決定す
來る十六日月曜日に

市會議員の請求による大連市會は十六日月曜日招集されることに決定した

希大統領辭職事情

【アゼンス十一日發電】ギリシヤ大統領コンツーリオーチス氏の辭職は老齡の爲と一般に信ぜられてゐるが政界の某方面では氏の辭職はギリシヤ沿岸防備に關する海軍計畫案につき首相ヴエニゼロス氏との間に激しき軋轢を生じたる結果であると取沙汰されてゐる

…拶をなし夫より關東廳差廻しの自動車で旅順驛校元驛譯生の案內で支那街に到り約一時間餘に亘り在旅支那人の上中下流及び貧民の家庭、支那貸座敷等を詳細に視察して再び自動車で龍王塘に至り水源地を視察して大連に向つた、大連は二泊の豫定である

うらる丸

十三日午前八時大連港外着豫定

人事

▲櫻井學氏（遞信局長）事務打合のため旅順へ
▲岐部與平氏（長春郵便局長）歸朝挨拶のため同上
▲馬淵俊一氏（大連無線局長）新任挨拶のため同上

西村事務官關東廳と打合せ

關東廳と事務打合のため來旅した拓務省西村事務官は二日間滯在し十二日午前九時神田內務局長、中…

芝罘一帶に戒嚴令
劉珍年軍警戒

十二日早朝芝罘より入港した營口丸が齎す所によると蔣介石氏の勢力失墜により其態度灰色化した芝罘警備司令劉珍年氏は再び此の機に乘じ策動する者續出すると見込みをつけ九日夜芝罘一帶に戒嚴令を發布し出入船舶に對しては殊に

共產黨員軍警と猛烈なる市街戰
上海支那街寶山路で

【上海十一日發電】時局不安につれ租界內外戒嚴中の所十一日午後五時半頃武裝せる共產黨員約五百名が上海北停車場に接續せる支那街寶山路に現はれ支那軍警と猛烈なる市街戰を演じ共產黨側は死傷七個を遺棄して辛うじて郊外に逃走した、同方面には邦人居住者も多數居るので當局は戒嚴令を布き一切交通を遮斷して被害調查中である

大觀小觀

支那にも一蓮托生といふことあり。南京政府、砲火の間に托生し得るや否や。

◇

盛返したと思つた蔣介石氏の運命、またどうやら怪しくなつて來たやうだ。

◇

今更、わが忠勇の將士と與に、生死を共にし、患難を同じくすると告電しても、後の祭りかも知れない。

◇

その南京政府の外交部が、露支交渉は東三省當局に一任といふも一種の悲鳴と申すもの也。

◇

蔡運升氏、は奉天代表として先發失敬し、十一日、國境を越えてハバロフスクに向つてゐる。

天氣豫報

（十三日）北の風曇り雨又は雪模樣
日出 七、〇三 日沒 四、三二

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	五、一	四、七
旅順	三、九	五、七
營口	零下二、五	零下四、〇
奉天	同 四、八	同 四、六
長春	同 九、八	同 七、八

けふ滿洲共産黨事件の第一回公判開廷さる

特に衆目を惹いた女性傍聽者

被告席學生服で埋る

昨年十二月廿一日檢擧され滿洲思想界を震駭せしめたる工大、工專學生、滿鐵社員一味十七名の治安維持法違反、關東州出版物取締規則違反被告事件は十三日午前十時三十分より大連地方法院第一號法廷に於いて森本裁判長、岡與思想檢察官、川畑、本間陪席判官、荒木書記と與の下に開始された、被告辯護人として中野、竹田、大内、關根、五十村、古賀、小野、米岡の諸氏立會工大學生監ほか各學校關係者が特別傍聽人として列席、その他被告人の父兄近親者、工大、工專學生等の傍聽者も多く、その中に二三若き女性の姿が見えたのは人目をひいてゐた、定刻になつて保釋を許されぬ廣瀨、松田等五名は獄丁にひかれて入廷し長い未決生活に少し面窶れしてみえたが、他の十二名は何れも學生服のまゝ出廷した

犯罪事實

午前十一時五十分一先づ休憩、午後一時續行

先づ型の如く森本裁判長の姓名原籍住所の問答があり被告等は元氣良く答辯した、續いて岡檢察官から約四十分に亙つて公訴事實を述べたのち森本裁判長より教壇に立てる教師の如く諄々と第一より第九までに亙る豫審決定要旨に基く左の犯罪事實を述べるところあり十一時五十分となつたので午後一時より續行する旨を告げ一先づ休憩した

第一、廣瀨、太田(七)佐藤、田中貞義、出口、櫻井、八幡が昭和三年九月二十日、旅順市大迫町二十一番地高田方太田宅に於いて思想研究會第二回大會を開催せる事實は、治安維持法第一條第一項國體を變革する事を目的とし結社を組織したる者に該當す

第二、廣瀨、太田(七)佐藤、田中貞美、秀島、出口、櫻井、八幡は昭和三年十月廿二日、旅順市太田方に於いて工專同志招待會を開催せり、右は治安維持法第一條第一項後段、國體變革を目的とする結社の目的遂行のためにする行爲を爲したる者に該當す

第三、廣瀨、太田(七)田中輝男、矢部、松田、畝川、松良、中島小林は昭和三年七月初め營口旭街三の二松田宅に於てケルン協議會を開催せり、右は治維第一條第二項、私有財産制度の否認を目的としたる結社を組織したる者に該當す

第四、阿部は三年八月ケルン協議會に加入せり、右は治維第一條第二項、私有財産制度の否認を目的としたる結社に加入したる者に該當す

第五、廣瀨、松田、田中輝男、矢部、森は三年十二月五日ごろ原稿を作成し同月十二、三日ごろより十七、八日まで旅順市太田宅に於いて謄寫板摺をなし、十七、八日より二十四日まで大連市北大山涌黎明寮田中輝男宅に於いて郵送手續をなせるパンフレツト「全滿傭員諸君に檄す」、「鐵道現業員諸君へ」「沙河口工場傭員諸君へ」「鞍山製鐵・傭員諸君へ」「撫順炭坑傭員諸君へ」の發行はそれ〴〵關東廳令普通出版物取締規則第二條、第六條第九條、治維法第一條第二項後段に該當す

第六、太田(七)佐藤、田中貞美、出口は三年十二月十二、三日より十七、八日まで旅順太田宅に於いてパンフレツト摺上手傳をなせり、右は第五犯罪事實の幇助行爲に該當す

第七、阿部は三年十二月十七、八日より二十日まで田中輝男宅に於いて宣傳ビラ郵送の手傳をなせり、右は第五犯罪事實の幇助行爲に該當す

第八、納富も田中宅に於いてビラ郵送手傳をなす、右は第五事實の中出版物取締規則違反の幇助行爲に該當す

第九、伊藤は同田中宅に於いてビラ郵送の手傳をなせり、右第五事實の幇助行爲に該當す

被告

▲元工大學生　廣瀨進、太田二郎(死亡)佐藤一男、田中貞美、出口重治、櫻井圭二、八幡政彥、秀島喜峰▲元滿鐵社員　松田鹽、田中輝男、松良一萬太、中島保住、▲無職　矢部猛雄、小林周三、阿部義照、伊藤進止郎、畝川操（以上治安維持法違反、關東州普通出版物取締規則違反）▲元滿鐵社員　納富勇（關東州普通出版物取締規則違反）

右の外工專學生和田啓、細谷次男は豫審免訴

傍聽席から

【寫眞】上＝犯罪事實を審問の森本裁判長（右端）下＝學生服でズラリ並んだ若い被告たち

小學校教員、女給上りと押入れでガス心中未遂

添はれないのを悲觀の揚句

きのふ聖德街の自宅にて

十一日午後二時半ごろ市内聖德街二丁目廿六聖德小學校訓導大野清一(三〇)＝假名＝方より瓦斯が洩れ臭氣を放つて居るのに隣家の同校訓導某氏妻女が不審をいだき、同四時過ぎ夫が學校より歸宅するのを待つて聖德街派出所に屆出で堤巡査と共に大野方の扉を押し破つて屋内に入つて見たところ、炊事場より隣室六疊の押入へ

瓦斯螺旋管

が通じて居るので、直ちに釘づけとなつて居る押入れ唐紙を取り外したところ押入れ下に布團を數大野訓導が約二十日前より同棲して居つた原籍岩手縣西磐井郡油島村佐藤照子(二一)と同衾し充滿した瓦斯のため虫の息となつて居るのを發見、直ちに各窓を開放すると共に沙河口署に急報したので、同署よりは鷲增司法主任、竹澤醫師係官を帶同して同家に赴き酸素吸入を施し

應急手當を

加へた上入時過ぎ兩人を大連醫院に收容したが、六疊の間隣室には大野より同僚及び松原校長郷里の父母に宛た遺書九通あつた、現場の有樣から見て兩人はこの世の別れに最期の酒を飲み交した上覺悟の瓦斯心中を計つたものらしく、現場には洋食皿酒瓶が取り殘されてあつた、兩名ともに生命は取とめる見込みである

彼と彼女が死ぬ迄

女給として働く照子のもとへ

足繁く通つた大野

瓦斯心中を圖つた佐藤照子(二一)は本年八月まで沙河口巴町カフエーリリーにて女給として働いて居つたが當時より大野は足繁く同家に出入し五月ごろより照子と關係を結んで居つた照子は來連する際郷里において

結婚話

がもちあがつたのを嫌つて郷里を飛出し前記カフエーにて働いてゐたもので、八月ごろそれが郷里に知れて再三歸郷を促すので遂に同家を辭し一應郷里に歸つたが、親元には歸らず祖父のもとに行つたのみで約一ケ月前飄然と再度來連、一時聖德街の大野方に同居し、奉天方面で稼業すべく來連數日後奉天に赴いたが、身體が惡いため稼業が出來ず再び大連に引返して大野と同棲し

夫婦然

として同棲中大野は最近酒色に溺れ學校も缺勤勝ちで過日も松原校長よりひどく譴責されたことがあり至つて小膽者で兩人が結婚するのも結局兩親が許さないのを悲觀してこの始末に及んだものであると

良心の呵責に申譯の無分別か

松原聖德小學校長談

自校部下教員中からカフエー女給との心中未遂者を出した聖德小學校長松原斧吉氏は當人の將來より寧ろ學校の名譽に關し頗る當惑した風で語る

大野君は平素至つて小心な且つ節約家で決して市中のカフエーなど飲み廻るやうなすれつからしではありませんので、最近まで相手の女とそんな深い關係に陷つてゐる事は同僚でも誰も知らずにゐましたが、數日前フトした事から私がこの事を知つて「教育家がそんなことで、どうするんだ」と叱責しましたので、當人は正直なだけに非常に良心の呵責に堪へず一つは申譯から遂に無分別を起したものと思はれます

教育界の不祥事だ

某教育者の談

この報を聞いて某教育者を訪ねると「えッ、それはほんたうですか」と驚きの眼をみはりながら語る

それは全く教育界の一大不祥事です、身いやしくも兒童教育の重任にあるものがカフエーの女給と心中するなどは實に言語に絕する不行跡です、最近若い教員の間に遊里の巷等に出入りしたりするものがあるといふやうな噂を時々耳にしてはゐましたが、心中する者があるに至つては實に慨嘆に堪へない次第です

地味な人柄

三年前に奉職

淺野視學語る

同訓導は三年前から奉職してゐるが極く落ちついた地味な人柄で遊ぶやうな噂も餘り聞いてゐませんでした、然し一面テキパキしない點もあるので却つて深味に陷つたのではないでせうか

盜んだ材木で三棟を建築

トテも圖太い苦力頭

市外西山會俟家溝居住苦力頭李鳳林(三二)は本年九月中旬より部下の苦力を使用して甘井子滿鐵工事場より足場架設の材木約七十本及び板等を竊取して自宅に持ち歸り、現住所の附近に前記材木をもつて間口五間、奧行十二尺の家屋三棟を建築し、貸家並に己が住宅として使用して居るのを小崗子署の齋藤刑事が探知、十一日夜逮捕して本署に拉致した目下取調中

奉天商埠地荒し強盜の片割れか

奉天驛で格鬪逮捕さる

【奉天特電十二日發】十二日午前八時四十五分奉天驛發下り第十七列車が發車間際に擧動不審の一支那人を警戒中の登巡査が發見じ同列車に乘り込んで誰何するや所持品二個を登巡査に投げつけ逃亡せんとしたので登巡査は直ちに組付きプラツトホームに於て又も大格鬪となり、更に的場巡査の應援で物凄い格鬪が演ぜられ賊は所持のモーゼル拳銃を取り出さんとしたが、遂に惡運盡き逮捕され目下嚴重取調中であるが、最近商埠地を荒した強盜の片割れが奉天署の警戒網をくゞつて沿線に高飛びせんとしたものらしく、ブローニング拳銃に五發裝塡せる外彈丸多數を所持してゐたと

海中から石炭五、六百噸揚る

慣例の埠頭浚渫で

但し質が惡く使用出來ない

埠頭における荷役中にボロ〳〵こぼれる石炭のこぼれを碇繫所においては例年浚渫するのが慣例で、一昨年の如きは第一埠頭のみで約千噸の石炭と海中より掬ひあげこれを海務協會その他關係官廳に使用して貰つたが、今年は例年に比較して入港船舶激增しバースに隙がないため浚渫が思ふ樣に行かず、それにカーテンバーにしろこぼれ防止用のカバーが施設が充分に行き屆いたので先日約三日間に亙り浚渫したところ例年の如く多量の石炭に掬ひ上げられなかつたがそれでも五六百噸ほど揚つた、右につき築港所では

どうも一度海中から揚げたものは品質が惡く作業線用の焚料として使用してゐるが評判がよくなく、よい部分を精選するには費用がかゝると云ふので當方でも仕末に困つてゐます、本年は例年より少いので仕方なく埋立の土塊と一緒にしてゐる、なほ甘井子の築港でも完成して一度この埠頭の大浚ひでもやつたら隨分多量のものが揚げられやう

動かぬクレン

埠頭側では最初の說明通り來る廿日頃その後工事が進捗しつゝあるが、埠頭の偉觀を代表するクレインは第二期の取りに豫定になつた例の第二の移動させ樣としたらコンクリートが出來つてゐたので一時使用を禁止してあはてゝコンクリート

舌を嚙み、死に切れず裏井戸で投身自殺

滿鐵消費組合の譚家屯支部員

發作的精神異狀か

市内沙河口京町五一滿鐵消費組合譚家屯支部事務員淺野乙藏(三二)方では十二日午前九時半ごろに至り就寢した筈の乙藏の姿が見えないのに不審をいだき、家人が邸內をのぞいたところ中より出刃庖丁が現はれ蒲布は鮮血にまみれて居るのに大いに驚き沙河口署に屆出でたので署員が出場に赴き附近の捜査を行つた結果、裏の井戸より乙藏の死體を發見檢死の結果、乙藏は出刃庖丁を使用してをらず、布團の中にて舌を嚙み切つたが死に切れず投身自殺をとつたものであることが判明した、原因は約四年前精神に異狀を來し療養病院に入院したこともあり今度も發作的精神に異狀を來したものらしいと

人氣を呼ぶ讀者慰安映畫會

初日から素晴らしい盛況

本社主催の滿日讀者慰安映畫會は十一日より大日活に於て開催されたが、折柄の降雨にも拘らず續々と來會者あり初日早々素晴らしい大盛況を呈した映畫は「非常線」より始まり性格俳優として名聲を博してゐるバンクロフトと映畫界の鬼才スタンバーグ監督の良きコンビネーションの描き出す興味と戰慄の漂ふなかに錯綜す探偵趣味に觀衆は息をこらしてスクリーンに魅せられた、間奏樂に次いで上映の「宮本武藏」は流石に賣出し最中の花形俳優片岡千惠藏の主演が人氣の中心となり、日活の酒井米子と伏見信子が特別助演し全く舊套を脫した井上金太郎監督のメガホンは大衆的興味を呼び大喝采を博してゐる、尙滿日讀者慰安映畫會は來る十七日まで本紙刷込割引券持參者に限り階上階下とも半額割引である

お巡りさんお苦しみ

常識教養試驗

關東廳警務局にては十二日州內各管內警察署一齊に巡査の常識教養試驗を行ひ、野合メーデー、石女かれこれ屆、胡坐等十六の熟語を出し五十分間受驗者を思ふ存分に苦めたが、この種の試驗は今後も機會ある每に行ひ、警察官の常識教養の養成につとめると、尙明日もペ日非番の各巡査にこの種の試驗を行ふ筈であると

二日の定期船バース變更までには間に合はすつもりであると

平安異香（197）

葉多默太郎作　中一彌畫

さすらひ（三）

「あれ、邦貞さま――」

幸が叫んで取縋つたのを、邦貞は朦朧とした意識の中で知つた。

「これを／＼」

太刀を幸の手に握らせたが、幸は立上らうとはしないのだつた。

「さあ、お前も來るんだ」

聲と共に幸の體が引離された。

「待て」

再び起てないことは知つてゐながら、邦貞はじつとしてゐられない。腰を立てようとした。胸が、その時裂つて俯向きになつたと同時に、かつと咽喉を迸しつたものがあつた。

血を吐いたのだ――と思つたが眼を開けても血は見えなかつた。手で探るとねば／＼した血が、地

にも喰はれないで溜つてゐるのが感じられた。

死の時が來たのだ、と邦貞は思つた。もう何年かの間、遠くはあるまいと思ひながら、常に見つめてゐた死が、いよ／＼わしの體に來たのだ――。

心は不思議に平靜に包まれてゐた。

死ぬのだと思ふと、何も彼もが終つたやうに思へて、幸のことが氣にかゝりながらも、どうしなければならぬといふ心は起らなかつた。たゞ一つ出來ることは、心の裡で、幸のために祈ることだけである。

「この運命の波に飜弄されてゐる一人の處女が、體も心も淨いまゝに、愛人の腕へ辿り着けますやうに」

邦貞は心の中で祈つた。そして自分の力で幸を春光の手に返すことは出來なかつたけれども、とにかく、自分から進んで苦難を受けしこれが、幸のために指一本觸かすこともなく、獄で死ぬのだつたら、決してこんなに安らかな心持で死ねないだらうと思つた。

事へ、おつねの騒ぎ聲が聞えた。

見ようとして邦貞は力を眼に集めた。と、その眼に映つたのは、頭の近くを踏んで、飛ぶやうに走る脚だつた。黒い脚絆と白い脚絆が交錯して網膜を走つた。そして間もなく、旋風に卷かれた木の葉のやうな喧騒が聞える。

氣にかゝるので、懸命に瞳を見張つたが、闇夜に雨を見るやうなかすかな刺戟が眼に來るだけで、事情は少しも判らないのだつた。が、不安長く續かなかつた。突然、胸に重いものを感じて、同時に幸の聲を聞いた。

「助かつたのですよ、わたし達。旅のお方に助けられて……邦貞さま、しつかりして下さい、しつかりして」

おつねも無事であつたが、左方にも人の影があつた。

邦貞は手探ぐりに幸の手をとつた。

「春光によろしく……」

「しつかりして、しつかりして下さい」

「さやうならと云つて下さい。耳の聞える間にさやうならと……」

だが、さやうならのかはりに邦貞は幸の泣き聲を聞いた。そして同時に、左の耳に、

「邦貞さま……」

と呼ぶおつねの涙聲を聞いた。

そして、それが耳に聞くものゝ最後のものだつた。

「おつねさん」

「幸さん」

女二人が抱きあつて、涙の一杯たまつた眼で邦貞の體を眺めた。

邦貞の眼にも、涙が、閉ぢた眼尻に浮んでゐた。が、唇にかすかな、安らかな微笑があつた。

「どうなさいました。この方は」

役に立つた、旅姿の女性がいつた。

「今の山男に、殺されたのでございます」

「お氣の毒な……」

云つて旅の女は手を合せて、

「それでは、行く先々に、お氣をおつけなさい。急ぎのものですから、お別れいたします」

女はさういつて行きかけた。僕らしい屈強の男が振分けを肩にして續く。

「有難うございました。御恩は海山、忘れはいたしません」

幸は女の後姿に手を合はせた。

「宮本武藏の」試寫を觀る

◆二天一流の開祖、武藏の青年期熱情時代に中心を置きこれに妖艶な女曲藝師右近、可憐な一光齋の娘小萩を配して、仇打ちを背影とした此の映畫は、史實を全然離れた人間武藏の性格的新解釋であるが大衆は此の一篇に充分な興味を持つ事が出來やう。

▲そこが又監督井上金太郎の狙ひ所でもあるのだらうと思ふ。此の映畫には何等新しいテクニックも使つてなければ、思想的な所も無い。唯大衆にすなほに受け入らる可く努力した結果としてのテンポの速さ氣分の轉換等に於て井上監督は成功して居る。とにかくマキノ時代の井上監督とは全く異つた味を出して居るし、それは大衆藝術としての新天地に一歩進んだ物と見てよからう。

▲千惠藏の武藏、米子の女曲藝師右近等は共に適り役であり、少しも無理がない。千惠藏の如きは餘り樂にやつて居るので見る方が物足り無さを感じる位である。伏見信子の小萩は此の演出人物中第一の出來であらう。あの年で、よくあれだけの色氣が出せた。主役千惠藏を相手に立派なぬれ場をやつてのけて居るのには驚かされた。其の他の配役には不滿を感じさせられた。それは所謂千惠藏プロの俳優達に相當よい役が振られた結果で、止むを得ぬ事かも知れぬが力のぬける感じがする。

▲單なる劍戟映畫でなく、異端的でなく、デカダン映畫でなく、我々に親しみ深い劍聖の若き日を描く此の一篇は眞に氣持よき短篇映畫である。（寫眞は右から千惠藏の武藏、信子の小萩、米子の女曲藝師）

露支交渉に對する支那側の基礎案
管理の全權を勞農側に與へ東鐵の原狀回復承認

【東京十二日發電】其筋入電に依れば蔡運升全權が攜帶して入露した奉天側の露支交渉基礎案は左の如くである

一、東鐵の原狀回復を承認す、但し勞農側は絕對に東三省に於ける赤化宣傳を爲さぬ事
二、前任正副管理局長エムシャノフ及びエイスモンド以外の者を正副局長に任命すること
三、エムシャノフ、エイスモンド兩氏は東鐵理事に任命すること
四、東鐵從業員は露支折半とし白系露人を用ひない事
五、露支双方捕虜は合法的に交換釋放すること
六、國境の露支兩軍は三十支里外に撤退の事
七、東鐵管理に關する全權は勞農側に與へ支那人之が副たる事
八、東鐵護路軍經費は支那側にて一方的に負擔し露支折半とせず而して右案に基き露支妥協成らばロシア側より正副管理局長を任命其就任を見た上露支双方正式代表を任じ東鐵に關する條約につき討議の筈

滿洲里邦人無事
萬氏、淸水領事に通告

【東京十二日發電】滿洲里海拉爾の邦人三百名の安否に就ては先月十七日交通々信杜絕以來不明であるが黑龍江省主席萬福麟氏は十日淸水齊々哈爾領事に左の如く通告した
一、滿洲里日本領事館は露軍飛行機の爆彈命中し相當被害ありしも人命に異狀なし
二、滿洲里、海拉爾には蒙古人飼育の牛、羊あり食糧の心配なき模樣である

滿洲里領事館破損

【ハルビン特電十二日發】滿洲里尙八木哈爾賓總領事は滿洲里國際列車運行の件を支那側に要求したが札拉木特以西は、露軍に占領され海拉爾には露軍の外蒙軍指揮のブリヤート騎兵ありて支那軍は牙克石以東に駐屯するのみなるを以て不可能であると言つて來てゐる

郭代理督辦局員を慰撫

の情況は田中領事よりの第一報によると滿鐵吉武氏、ツーリストビューローは無事なるも領事館は流彈のため國旗を折られ、數個所の硝子を破壞されたと

【ハルビン特電十二日發】東鐵督辦代理に就任した郭福綿氏は十一日午後三時東鐵管理局に到り范其光氏以下露支各課首腦者を一議室に集め露支交渉は圓滿進捗し東西國境の開通、原狀恢復も近く、且つ新任ロシアの正副管理局長も着任を見る筈なれば各自意を安んじ執務せられたしと慰安し一場の挨拶を述べた

東伏見宮妃殿下御容體

【東京十二日發電】東伏見宮大妃殿下十二日午前九時の御容體は御熱三七度、御脈一〇六、呼吸二四、御氣先良ろしく御食氣御昂進重湯、葛湯、牛乳、肉汁菓汁、鷄卵等小量を召上られ御經過御順調にあらせらる

西北軍も愈よ出動
石、唐兩氏援助の目的で

【北平十二日發電】宋哲元、孫良誠、石敬亭氏等は西安に於ける軍事會議で西部河南に六個師を出動し石友三、唐生智兩氏援助を爲すに決した

び蔣鼎文第九師中の一部は南京方面に向ひ下航したと

武漢官公衙全部撤退

【東京十二日發電】情報に依れば武漢公衙は撤廢され職員は全部南京に歸つたと、尙顧祝同第二師及

香港英陸兵南京へ派遣準備

【香港十一日發電】イギリス政廳は南京方面の形勢危急に鑑み去る九日軍艦パーウック、サフォーク兩艦を南京へ派遣したが更に陸兵一大隊を派遣すべく準備を整へてゐる

軍革根本方針は國防經濟化
明春二月末迄に決定

【東京特電十二日發】今回の陸軍々制改革は一面出來る限り國防の經濟化を圖るにあるが、其根本とするところは
一、アメリカが最近國防計畫を大西洋方面は守勢、太平洋方面は攻勢をとり速戰速決主義を基調として極力攻勢をとり絕對的制海權を採ると共に日本を當面の假想敵として武力を以て支那及びシベリア方面の門戶解放を强要せんとすること
一、日本の國防計畫が最初アジア大陸よりの侵入に備へたるを變革する必要あること
一、資源關係が支那に對する現在の我が國防方針に變革を加へる必要あるに至つたこと
等であり現在の國防方針用兵綱領の根本的變革となる譯であるが、今後陸海軍の行動は益々密接となるため、其決定は軍縮會議終了後早くて明春二月末と觀られてゐる

各種政策に關し政府、與黨懇談
十一日首相官邸にて

【東京十二日發電】政府並に與黨幹部懇談會は十一日午後六時から首相官邸に開かれ先づ濱口首相から明年度豫算案、金解禁解決經過及び節約政策の爲め黨員の希望を十分取り入れ得なかつた點につき諒解を求め之に對し富田幹事長は
一、鐵道建設打切緩和
二、疑獄事件取調の機密漏洩問題
三、現行選擧法取締嚴守
四、黨勢擴張
につき希望する處あり、江木鐵相は自分が豫定せる年度計畫の經費に多少の餘裕又は增加を見るを得ば建設線打切も多少緩和し得る、尙ほ收入減にも拘はらず鐵道運賃に大割引を行ひ七百五十萬圓の割引輕減をなしたが之は減稅政策の意味を持つものである
と諒解を求め更に櫛棚總務の希望に對し
世間の四十線打切說は全然無根のもの又整理線は未だ未定である
と言明し安達內相は
今回の議會は必然的に解散を見るものと思ふが之が對策と選擧腐敗一掃のため調査會を設置する

と述べ富田幹事長より檢察制度につき、紫安氏より大選擧區制につきて希望あり、中村氏の選擧對策に關する意見あり十時半散會した

米支間の法權交渉
愈よ近く開始

【上海十二日發電】國民政府發表に依れば米國との領事裁判撤廢交渉は愈々近くアメリカで開かれることとなり支那代表には駐米公使伍朝樞氏が任命された、王外交部長は右に關し「アメリカとの交渉を終つた後漸次他國に及ぼす方針である」と語つた

肥料政策成案

【東京十二日發電】農林省では肥料政策確立のため豫て調査立案中のところ漸く成案を得るに至つたので十一日午後より農相官邸に省議を開き事務局案につき審議したが、更に協議の上省議を決定し之に要する豫算約五十萬圓は近く追加豫算として大藏省に提出し農村振興費金百二十萬圓中より支出する方針である

研究會に對する疑惑と同成同話會

【東京十二日發電】同話會では十二日午後例會を開き時局問題につき意見交換の結果
疑獄事件進展と共に研究會に對する疑惑深まり有爵十六名の被疑者ありとの說あり、斯くの如きは貴族院全體の體面に係はる事である同話會でも速かなる決定を見る樣努力する
と云ふに意見一致した、而して疑獄事件に關する研究會內一部に對する疑惑濃厚となれるに就いては公正會でも司法當局を鞭韃して徹底的に糺明審理の必要を力說しつゝあり、又同成會方面でも此の意見に共鳴多く今後貴族院內の疑惑糺明運動は益々猛烈となり、司法當局の處置如何によつては或は具體化さるゝ形勢にある

鐵道省の局長會議
運賃改正審議

【東京十二日發電】鐵道省は十二日會議を開き明年四月一日より實施のメートル法採用に伴ふ旅客運賃の改正に就き審議を行つたが、不增收不減收を目安に作製した改正案の一部を訂正し十四萬圓の減收を忍んで旅客運賃の輕減を圖る事に決定した

勞働組合法案修正意見陳述

【東京十二日發電】社會民衆黨の五勞働團體代表鈴木文治氏以下六氏は十二日吉田社會局長を訪ひ勞働組合法案に對する修正及び希望意見を述べた

米官憲に護られて沙市の客舍に入る
國賓待遇のわが全權

【シャトル十一日發電】本日午後三時我全權一行を乘せたサイベリヤ丸がシャトル港に入るや埠頭には國務省代表としてバレンタイン氏先づ流暢な日本語を以て若槻、財部兩全權を迎へアメリカ海軍第十三區司令ジーグマン提督始め當地の高官連及び日本側では先發の山口中佐を始め日本人會、實業界方面多數の出迎へあり財部全權は最に大使館附武官として日本に滯在してゐた現サラトガ艦長ホール大佐と固き握手を交してゐた、在留民は全權が埠頭に降り立つや一齊に萬歲を浴せ其歡迎振りに一行は皆故國に在るの思ひあらしめた、シャトル市長は特に一行の爲め斡旋して稅關無檢査の特典を與へ兩全權はアメリカ警官の先導に儀仗兵に護られオリンピックホテルに向つたが市內商業區域に入るや五色の光り美しい巨大なクリスマスツリーの飾られてあるのに驚歎した、一行のホテルオリンピックでは日米大國旗を揭げ敬意を表し全權一行は國賓待遇である

財部夫人 先づその大げさに

快活な態度が好印象を與ふ
記者團と會見した若槻全權

【シャトル十一日發電】若槻全權はホテル到着後長途の疲れを休める暇もなく晩餐前早くもアメリカ記者團と會見し、記者團の浴びせる質問に對し懇切且つ明快に答へ日本の主張は最小限度の防禦力の保持及び實質的軍縮に在るを力說した、若槻全權の態度は極めて快活で現代的なので極めて好印象を與へ渡米第一歩に先づ成功を博した、當地の歡迎振りは盛大を極め若槻全權大もての態である

重要なるは總體の軍縮
日本は他國より劣勢で滿足
若槻全權沙市で語る

【シャトル十一日發電】若槻全權は米國記者團との會見に於て、フーヴァー大統領が休戰記念日の演說中戰時に於ける食糧運搬船の自由問題を取扱つた事に言及し「食糧運搬船の安全保障延いては海洋自由問題は國際法上非常に六ケ敷い問題であるが、其の趣旨に就いては日本も亦同一の意見である」と述べ更に日本の對軍縮態度に言及して「最も重要なる點は總體に亙る軍備縮小である日本は自國防禦に十分なる勢力を保有しようとは云へ他國より遙かに劣勢なる海軍力で滿足しようとしてゐるのである」と述べた、尙白色人と有色人種間に戰爭が起るかとの突飛な質問を受けたのには呵々大笑して「實に滑稽極まる想像だそんな事が起り得る等と考へてゐる者は日本には一人も居ない」と答へた

巧妙なトリック褚玉璞氏を殺す
褚氏の遺產に絡るお家騷動
噂にうわさを生む

牢平で劉珍年軍に囚はれ監禁中銃殺された元直隷督軍褚玉璞氏の遺產にからまるお家騷動—褚玉璞氏の實兄文化(一六四褚玉四)氏から玉璞氏の第二夫人の弟光風事六一部耀海氏に對し玉璞氏の遺產百四十五萬圓橫領の告訴を九日附大連警察署に提出した事は既報の通りで、部耀海氏は關係者千歲町三二水野島男子安と共に目下大連署に召喚され取調中であるが、右橫領事件に關し被告訴人部耀海氏は
百四十五萬圓の遺產は自分が預かつてゐたには相違ないが、褚玉璞の山東に於ける旗擧げやその救出身代金等に悉く費消し今は一文も殘つてゐない
と云つてゐるにも拘らず、支那人間消息通は該橫領事件には部耀海氏に左の如き巧妙な計畫的擧策小說的陰謀がめぐらされたものだと睨してゐる

◇

部耀海氏は妹の褚玉璞氏第二夫人が玉璞氏三十六妾中の寵を一身に集めてゐたのを巧に利用して玉璞氏の財政一切を管理してゐたが山東の戰ひに一敗地に塗れ褚氏が牢平に監禁されると、大連に亡命した褚氏の實兄や友人部下等が協議し褚玉璞氏の救出運動を幾度か繰返して結局失敗に終り、褚氏は遂に劉珍年の爲めに銃殺されて終つた譯だが、その救出策が實は救出策に非ず寧ろ最初から邸耀海氏の驚くべき巧妙なトリックに依つて仕込まれたものであつた

◇

玉璞氏引渡しの身の代金として最初劉珍年氏に三十萬圓を渡す約束で救出に芝罘へ向つた交涉員等は同金額記入の銀行小切手を持參し、劉珍年側の交涉員に之を手交し褚玉璞氏の身柄引渡を要求したところ、銀行から現金を受取つてからでないと身柄は引渡されぬと件の小切手を銀行に持つて行くと銀行では小切手に間違ひはないが振出人部氏から豫じめ署名の下に二つ捺印した小切手以外は不渡りにしてくれと依賴されてある、この小切手は一つしか捺印がないから現金は渡されぬと拒絕されたので交涉員からこれを聞いた劉珍年は不渡り小切手でまんまと褚玉璞を掠奪はうなどゝは人を馬鹿にするにも程があると烈火の如く憤つて救出隊を追ひ歸した

◇

この救出に失敗した褚玉璞氏の實兄褚玉殿氏及友人舊部下達は其後引續き熱心に救出運動を續け當時本紙既報の通り最後に現金五十萬圓で愈々褚玉璞氏の身柄を取引する約束劉珍年氏との間に成立し日本汽船まで一隻傭入れて大仕掛な救出隊を組織し芝罘へ受取に出かけた、取引は汽船の中で行ふ積りのところ、劉珍年氏側の交涉員は「前の事もあるから現金を劉珍年氏に見せねば褚氏の身柄は引渡されぬ」と否應云はさず五十萬圓を引たくつたきり、前回のペテンの復讐に沸湯を飮ましたもので、此時既に褚玉璞氏は銃殺されて終つてゐたものらしい

◇

表面の事實は右の通りであるが第一回救出の時の小切手の二重捺印が實は邵耀海の恐るべき陰謀トリックで、結局劉珍年の憤激を挑更に買ひ敵の手を藉りて褚玉璞を殺さしめた譯で、其目的は云ふまでもなく邵耀海氏は自分が管理してゐる褚玉璞氏の財產を橫領するにあつたのだ——と云ふのである、支那人の心理は支那人でなければ解らぬ、この噂は支那人仲間の噂丈けに眞實らしく受入れられる價値がありはしないか?

朝鮮における地方自治擴充か
總督腹案を携へて入京

【東京十二日發電】齋藤朝鮮總督は十二日午後八時入京したが、總督は朝鮮統治上多年の懸案たる地方自治擴充に關する腹案を携へて上京したもので、其の內容は大體に於て府協議會及び指定面協議會即ち上級面協議會が從來諮問機關に過ぎなかつたのを議決機關に改めると云ふ大改革案で、曩に松田拓相が滿鮮方面視察の際總督より既に諒解を得てゐるものである爲め問題はすらく運び、來年三月迄には右地方自治制に關する制令改正案を樞密院に御諮詢となり遲くも四月迄には公布の運びとなるべく見られてゐる

在留邦人の歡迎會

【シャトル十一日發電】シャトル在留邦人は全權一行の當地通過に熱狂的歡迎を示し本日午後六時半より岡本領事主催にてホテルオリンピックに日本人のみの歡迎晩餐會を催すこととなつた

米軍縮全權初顏合せ

【ワシントン十一日發電】ロンドン會議米代表は本日第一回の總合せを行ひスチムソン氏、モロー大使以下列席、會議對策を協議した今後も數回續開の筈

農民一千縣會議場に殺到

【長野十二日發電】長野縣更科郡の十ケ村農民は縣會が委員に附託した善光寺平產業水利改良事業に反對し、十二日の縣會最終日に押し寄せて同案の上程を阻止せんとし午前中に各村民大會を開き、對策を練り約一千の大衆は議事堂附近につめかけ市內は警官隊の嚴戒が行はれた

決議したが、細目は十五日の特別委員會で決定する事となつた

島德關係者召喚取調べ

【東京十二日發電】島德藏氏に係る背任事件關係人として堤代議士の弟鶴見良雄、伊豆水力電氣社長大澤長太郞兩氏は十二日警視廳に召喚され取調べを受けたが大澤氏は同夜七時發列車で大阪府警察部夏目警部と大阪へ向つた

紡績操短決議

【大阪十二日發電】紡績聯合會は十二日の委員會に於て操業短縮を

更に要求案を作り大藏省に强硬交渉
全滅に近い關東廳の要求豫算
西山部長苦衷を語る

【東京特電十二日發】明年度殖民地特別會計に對する大藏省の査定が既報の如く峻烈を極め關東廳の新規要求、警備費增額等を除く外殆ど全滅の有樣であり既定經費の節減繰延べも峻烈を極めてゐるので西山財務部長は本廳の指令を受け拓務當局とも協議の上、更に復活要求案を作成し十二日之を提出し强硬に掛け合ふことゝなつた、西山氏は語る
何しろ昭和三年度以來仕事らしい仕事は出來兼ねてゐる、四年度の豫算がやつと成立したと思つたら之も實行豫算で削減されて終つたので此上既定經費を削られたり、新規費を認められなかつたりするのは苦痛だ、例へ豫算が不成立になるにしても將來もある事だから出來るだけ多く復活要求を認めて貰ふべく努力中である

大連取引所の期間改正

【東京十二日發電】關東廳は大連取引所の取引期間を三月內と改正する爲め拓務省に改正案を廻附してゐたが、十二日松田拓相の決裁を經たので一兩日中に法制局に廻附されることゝなつたが、實施期は來年一月初旬からの豫定である

棉花協會總會

滿洲棉花協會總會は十二日午前十時から關東廳會議室で開會、關東廳より神田會長、技師其他大連、金州、普蘭店各支部長出席の上明五年度協會豫算並びに同棉花栽培獎勵方針に關し研究協議するところがあつたが、本年度の大成功に鑑み明年度に於ても栽培面積は增さず極力收穫能率を高めて增收を得る樣立體的獎勵をなすことに決定散會した

長官視察日程

太田長官は左記の通り十四日から安奉沿線の初度巡視に向ふ由であるが小林秘書官、佐藤理事官、西山警務課長、中島課譯官、水谷地方課長其他隨行の筈である
△十四日午後八、二〇發旅△十五日前六、四〇奉天着同一一、〇四本溪湖着、警察署、郵便局守備隊、煤鐵公司等視察後五、〇〇發三八、三五五龍背着一泊△十六日前九、〇四發同九、四五安東着領事館、警察署、郵便局守備隊、柞蠶工場、製紙工場、採木公司等視察後四、一五發五〇三五龍背着一泊△十七日前七二〇發後一、四〇奉天發八、三〇大連着自動車にて旅順へ

歯科醫師法實施方陳情

日下大連齒科醫師會長は十二日關東廳に太田長官を訪問し州內に齒科醫師法實施方を陳狀したが從來州內には齒科醫師取締法はあるも醫師法が施行されてゐない關係上無免許の齒科醫師が往々患者の治療手術義齒等を行ふたのであるが右は人命に關する醫術だけに甚だ危險であるので之が取締をなす醫師法を施行し是等危險なる無免許醫師の跋扈を防止したいと

內地煙草値下考慮

【東京十二日發電】十一日夜の政府與黨幹部懇談會で專賣品價格引下げに關する質問あり濱口首相は煙草は値下げの餘地なきも煙草の値下げは考慮中と答へた

滿鐵關係工事の入札時期繰上げ
けふ各部課長協議

滿洲土木建築協會では打續く近年の土木事業界の不振と組合の疲弊に鑑み去る十日仙石滿鐵總裁宛昭和五年度豫算土木建築工事を可及的來春匆々(解氷期前)に發表入札に附し結氷期間無爲徒食せる工事關係者をして該工事の準備、屋內にて爲し得べき豫備作業並に使用勞働者の手配等を爲さしめられ度き旨嘆願書を提出したが滿鐵では十二日宇佐美鐵道、保々地方兩部長を初め土木建築關係の各部課長等協議の結果、明年度に於ける新規土木建築工事所管の各關係箇所(學校、病院、社會課等)と打合せ調査を行つた上決定することゝなつたが明年度に於ける新規若くは繼續建築工事の主なるものは奉天醫院の病棟、結核療養所、內種社宅百數十個、各學校の增改築等である

ス號國債發行

【東京十二日發電】大藏省發表、政府は十二日五分利公債ス號額面一千五百萬圓を發行したが、要綱は左の如くである
一、國債名稱、五分利公債ス號
二、發行額、額面一千五百萬圓、昭和四年度發行豫定額の一部
三、發行價格、九十一圓五十錢
四、償還期限、五ケ年据置其の翌年より向ふ五十ケ年內
五、利率、年五分
六、發行方法、預金部引き受け
七、利廻り步合、單利五分六厘三毛、復利五分四厘九毛

自動車網調査會

【東京十二日發電】江木鐵相を會長とする自動車交通網調査會は十二日總會を開き自動車網八十三線を決定した、其總延長は三千九十哩である

バス通過地變更

滿電では來る十五日より西廣場沙河口大正通間の聯絡街線バス通過地を左の如く變更することに決定した、而してその主なる通過停留所は西廣場、電氣下、惠比須町、回春街、聯絡街一丁目、同三丁目同五丁目、眞金町、大正通、沙河口市場、尙同時に料金區も變更することゝなつたが、區間制停留所を同一料金區とすることになつた

新嘉坡根據地交通を促進
英航空次官答辯

【ロンドン十一日發電】英國下院に於て航空次官モンタグ氏は質問に答へて左の如く述べた
シンガポール軍港工事の一部中止は同地航空根據地には影響しない右航空根據地には既に二十七萬磅を支出し今後三十萬磅の支出を要する、而して此根據地はシンガポール地方の防備目的に關ふのみならず極東に對する英國の交通を促進する効能がある

高木益太郞氏逝く

【東京十二日發電】東京府選出民政黨代議士高木益太郞氏は十月來病の爲め慶應病院に入院療養中の處十一日夜病革まり逝去した、享年六十一歲

伍堂中將赴旅

伍堂中將は十二日關東廳に太田長官を訪ひ昭和製鋼所問題のその後の經過等につき說明報告するところがあつたが、過般來旅大兩市では盛んに製鋼所の州內設置運動をなせる折とてこの會見は時節柄頗る注目されてゐる

人事

▲千秋寬氏(鞍山製鐵所長) 十二日來連ヤマトホテルへ
▲佐藤榮志氏(大勢新聞社副社長) 十二日赴旅關東廳訪問

安眠箱子

スペイン勞働大臣は此程勞働者二百十四名に「大家族獎勵金」を交附した▲大家族獎勵法には受賞者の資格が八人以上の子福者と規定されてゐるが勞働者等は仲々の子福者で十二人以上のものがザラに居る▲スペインでは此資格を有する兩親は階級の如何を問はず七弗以上の賞與金が貰へるのである▲米國ピューモント市のフイリプ・ペリカム夫人は既に五子の親だがまだ三十三歲で今度は難そこ退けと誇りに四ツ子を生み人共皆男の子である。而かも皆ピン／＼丈夫に育つて居る▲又阿のモールメスペリーの若い一人婦人は最近六ツ子を生んだ、恐らく世界のレコードであらう。而し六人のうち三人は生後間もなく死んだ

本日廳報及廳報目錄、廳報附錄を添ふ

特產

定期後場(銀建)
▲大豆(軟調)

限月	寄付	高値	安値
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百四十八車

▲普通大豆 出來[illegible]
▲豆粕(保合)

限月	寄付	高値	安値
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七萬一千枚

▲豆油(軟調)

限月	寄付	高値	安値
一月限	一七〇	一七〇	[illegible]

出來高 二千箱

▲高粱(軟調)

月限	寄付	高値	安値
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二車

▲包米 出來不[illegible]

現物後場(銀建)
混保(袋込)六四七〇
大豆(裸物)
出來高 二十車
普通大豆(出來不申)
豆粕 二一七〇 出來高 七千枚
豆油 一八〇〇 出來高 五百箱
高粱 四二〇
出來高 二車
包米(出來不申)

錢鈔

現物後場(銀對金)
一時半 [illegible]
二時半 [illegible]
三時半 [illegible]
出來高 [illegible]

定期後場(單位)
期近 寄付 高値 安値 [illegible]
出來高 期近 七十[illegible]

商品

後場 出來不[illegible]

神戶特產(十[illegible])

大豆現物 先物 豆粕現物 先物 滿洲小麥 豆油現物 [illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄
東株	二三四〇
東新	一二三〇
五品	一〇六〇
中	一一五〇
先	一一五〇
新當	[illegible]
豆先	一三七〇

東京株式(短期)

[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄
大株	不申
大新	五八六〇
鐘紡	二三五〇
鐘新	二三三〇
日糖	九九〇
郵船	不申

寄値 不申 引値 不申 高値 不申 安値 不申

大阪綿糸

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿洲日報

新消費經濟と消費組合

新らしい文化による産業革命、獨り英國のみに起つた問題ではない。機械なり、組織なりの發明、考案ある毎に、相當の犧牲者を出すことは、否定すべからざる事實であつた。ただレヴオレーションたらしむべく指導するは、エヴオレーションをして、責任ある爲政者の義務ではあるが、經濟社會の進歩發展を抑へることは出來ぬ。問題となる消費組合といふものが、當然の事理である。

進歩は現狀の打破から起る。現狀に滿足せば、進歩も發展も望めない。現狀の打破には、相當の犧牲を伴ふ。そこで問題となるのであるが、滿鐵社員消費組合の場合の如きも、問題は、ここから出發するのである。スピードの時代には、人力車や馬車が、犧牲者として行く以上、進歩發展を抑制することは出來ない。

◇

滿鐵社員消費組合の問題も、ただ二十萬邦人の消費經濟を見渡さねばならぬ。すなはち二十萬の在滿邦人の消費經濟生活の合理化に立脚せねばならぬ。勿論、消費組合の元祖は、江戸時代のことを根に持ち、今さら時代の要求による犧牲者を、むしろ二十萬の在滿邦人にありといふが出來やうと思ふ。

今日の發達せる消費經濟においては、消費組合といふが如き組織を否定することは出來ない。法律上、經濟上、組合組織といふやうなものを否認するは文化の逆轉である。

◇

一面から考察すれば、小賣商人だからとて、必ずしも消費組合に壓倒し盡されるものと限つたことではない。時代に適合した努力を以て、その經營を續くるにおいては、相當の存在價値を發見し得やうと思ふ。かの安東における金子といふ小賣商店の如き、薄利多賣すなはち仕入れと資金の運用（場合によつては銀資本をも適度に利用することによりて）土族の商法的なる消費組合の如きを、向ふに廻はして繁榮し得る方法を講じ得るのである。

◇

幸ひ大連は、南支那における香港の如く、煙草、酒類以外は無税の自由港である。附近の支那都市は、大連に比し、多大のハンデキヤツプを付せられ居るものといふことも出來る。然るに、大連の小賣商店界には、この有利なる大連の條件が、餘りに多くも閑却されつゝあるが如きは、吾人の最も遺憾、否、怪訝に堪えざるところである。

商品によつては、自由港の大連市よりも、哈爾賓や上海の方が、却つて低廉なりといふことの事實は、そもそも何を物語るのであらうか。消費組合の撤廢といふやうなことを主張するも、行踊り上やむを得ぬとすれば、それまでであるが、小賣小人としても、一層の努力と研究とを、新時代の要求として敢行せねばならぬのではあるまいか。支那人の野菜商が、金資金で、門司や下關、長崎などから商品を仕入れ、非常の利益を收めつゝあるといふやうなことは、わが小賣商側の參考資料とならぬであらうか。

◇

要するに、進歩せる、否、進歩しつゝある今日の消費經濟組織から、消費組合を撤廢せよなどといふことは、公平なる見地よりして時代の逆轉といはねばならぬ。いはゆる社會問題となるほどの犧牲者を出すこととなきを保せず、その邊は、寫と爲政者側にありて妥當なる緩和策を講じ、消費組合設立の本旨から脱線せぬやうに努めねばならぬが、小賣商人としては、新時代に適應する經濟方針に向つて新境地を開拓するの覺悟と努力とがなくてはならぬと思ふ。」

滿洲里在住邦人の安否愈よ氣遣はる

食糧品及び燃料の缺乏から　前途は甚だ心細い

【ハルビン發】滿洲里の邦人に關する狀況は依然杳として消息がない、去月十七日札來諾爾に於ける事件が勃發した直前、既に海拉爾の邦人に滿洲里から食料品の供給方を要求して來たので海拉爾から日常必需品を滿洲里に送付した、然し恐らく其の品物は滿洲里に到着してをるまいとのことで、一ケ月を支えることのできぬ食料より有さぬ二百有餘名の邦人は果して何處から其の食料品を得てゐるであらうか、邦人はこの現狀が永續すれば餓死するより外はないのである、其れに札來諾爾の炭坑は出炭は全然不可能となつたので滿洲里に於ける燃料はこれまた得られない筈で燃料と食料の缺乏に飢を待つ邦人の前途は心細いことであらう、ハルビン日本領事館では百方手を盡して滿洲里との連絡を計らんとしてゐるが露支兩國のために阻止され捗々しく行かない、支那側も海拉爾以西は何等根據ある消息を手にすることができず、ソウエート側は出來るだけ秘密にしてゐるので邦人の安否は益々危險となつて來た、若しも本年度内に滿洲里との聯絡がとれぬ場合如何なる重大な結果を來すかも知れないと

哈爾賓市黨部機關紙を發刊

【ハルビン發】國民黨哈爾賓市黨部では張冲氏其他代表數氏により黨官傳の機關紙として中華日報を發刊するに決したが、露支兩文で印刷する計畫である

錢鈔業者の壓迫益々加はる

吉林の官帖暴落維持

【吉林發】吉林省當局者は官帖の暴落は一に錢鈔業者の先物取引に依つて思惑する爲めだと考へ過般來錢鈔業者の帳簿を檢閲し一方吉林縣公安局は上司の命を奉じて省城錢業公會長卜秀忱（忠興和錢號經理）同副會長盧子卿（商業錢號經理）、瑞昌祥錢號執事人孫煥盛、吉林銀號經理趙祥春、大業銀號經理馮㐂亭同義盛錢號經理杜鳴選、德盛興錢號經理張宗岳等吉林に於ける錚々たる錢鈔業者七名を拘引し、金融紊亂及び治安擾亂行爲の有無を取調べつゝある等狂奔を續けて居り爲めに官帖相場は世人の想像に苦む如き相場を維持して居るが、之は全く錢市に對する省黨の壓迫干渉に因るものであつて既に一旬を過ぐるも公平なる錢市は開かれて居らず從つて省城商民等は官帖に對する不安は加ふるほど益々深刻となり今や不安の絶頂に達して居る、因に前記七名の拘引者に對する處理方法に就ては赴奉中の張作相主席に請訓中であると云はれてゐる

社會民衆黨大會

時代にある同黨にとつて今年の大會は將來飛躍する基礎を定める上に於て極めて重要な大會であつた

【寫眞演説せるは中央執行委員長安部磯雄氏】

社會民衆黨第四回大會は八日午前十時から其協調會館に於て開催されたがすでに實行

獨文新聞發刊

【ハルビン發】在哈ドイツ人の一新天他の開拓のため九日から獨文滿洲日報が發刊された

無線電信法

明年五月實施

無線電信電話の急速な進歩に伴ひ其利用範圍は最近著るしく擴張した、實施の統制並に通信の取締に關し新に規定を要する事項が色々生じたので政府では先に第五十六議會の協贊を經た無線電信法の改正法律を本年四月公布したが今回勅令を以て右改正法律は明年五月一日から實施することに定め同時に私設無線電信規則其他の關係諸法令をも改正實施方を當地遞信局に通知して來たが新規々定又は改正事項中重要なものは次の如くである

一、無線電話の通信に從事する者に對しても從來無線電信に對するものと同樣一定の資格あるものを一定の員數配置を要すること

二、混信防遏上必要な場合には公衆通信上又は軍事通信上必要な場合と同樣私設無線電信電話の許可を取消し又は設備の變更、使用制限若くは使用停止を命じ得ること

三、無線通信が公安を妨害し又は風俗を壞亂すると認むる時は無線通信監視局をして停止せしめ同時に之に對する罰則をも設けたこと

四、公衆通信以外の無線通信の秘密を漏泄した者に對しても公衆通信の秘密漏泄の場合と同樣處罰せられること

五、無線電信電話に非ざるも一萬サイクル以上（三萬メートル）以下の高周波電流を通ずるもの假令ば送電線を利用する高周波電話及無線標識等に對しても無線電信法を準用して取締ること

六、無線電信電話に非ざるも高周波電流發生裝置例へばレントゲン、ラヂオレーヤー等が公衆通信又は軍用通信に妨害を及ぼす場合には設備の變更又は特殊の設備を命じ得ること

牛肉小賣に就て大連市民に告ぐ

（五）　渡邊精吉郎

日本人が牛肉を食膳に上すには料理を餘り研究して居らぬのが遺憾と思ひます、日本料理ならスキ燒き西洋料理ならビステキにはヒレ又はロースが最も適して居るのですが、これを其他の料理に用ふるのは、贅澤過ぎます、大抵の料理に用ふるのには惣菜用といふのが最も適して居るのです、スキ燒きにしても十分喰へるのです、挽肉にするのは十八錢の佃煮用で充分です、否却つて此方が美味なのです、挽肉といふのは人工霜降りロースといふてもよいのです、西洋料理にしてもハンブルグステキロールキャベツ、コロッケ、ライスカレー等は此肉で澤山です、市中で四等級や五等級にイイ加減な名を付けて賣つて居るのは消費者に鑑識力が無いのを幸ひに、唯高く賣る手段に過ぎないのですから私は用途別に三階級に分類して十分と思ひます。

私は昨年夏も先き頃も、最上等牛の一等肉を百匁五十錢でよいと云つたのですが、今度組合で四十錢で賣り出したのは、云出した當時よりは今日では、銀相場が二割方も安くなつて居る上に、消費組合は販賣の數のみを勘辨ればよいので、營業利益を見て居らぬからです、之れを市中で販賣するならば、第一を五錢第三を二錢位高くすれば十分純益が得られるのです

市民諸君の爲にも其肉に適當の方法を以つて、この樣に廉價に良品の供給を爲し得らるゝ樣に計畫中です、大連市民の消費される牛肉は、一日平均約七百貫ですから一日の値下は、一日金七百匁平均十錢の値下は、一日金七百圓一ケ年には約金二十五萬圓の臺所經濟と成るのです、市民諸君は牛肉以外にも豚、鳥、雞、魚類野菜等に就しても毎日莫大の冗費を拂つて居られるとを、私は諸君に警告して一大覺醒せられんことを希望して止まないのです（完）

東支南滿聯絡の派遣員待遇協定

交渉成立し圓滿解決

【ハルビン發】東支南滿聯絡の寬城子に於ける南下貨物の引繼に對し兩鐵道から引繼事務のため東支は長春に、南滿は寬城子に代表社員を駐在せしめてゐるが、東支から長春には卅數名の代表が派遣され其等の社宅經費は滿鐵が負擔し寬城子の滿鐵代表も其れと交換的に東支側が責任を負ふことになり今日まで實行されて來た處、寬城子の滿鐵側の代表社員に對しては僅かに二名より社宅の提供を受けなかつたので福井運輸主任が夏東部代表と折衝の末六日付を以つて兩今兩鐵道の派遣社員に對しては相互的に改めることに東支が同意し新に交渉が圓滿成立した

哈市を見限って白系露人の南下

露支交渉の成立を見越して　今月に入り更に激增

【ハルビン發】露支兩國は和平裡に交渉を成立する可能性が十二分に見えたので將來を考へる白系ロシヤ人は最早ハルビンは永住の地でないと見限り最近南下するものが多い、十一月中我總領事館で旅券の査證を與へたものは九十七、八名に達し彼等は上海への流浪の旅を續けてゐる本月に這入つて特に激增し少しく小金を有するものは米國の友人を頼つて渡米し安樂の別天地を求めやうとする支那側は假令ソウエート側が乘り込んで來ても生命財産の保護はすると言明してゐるが被保護者の立場になれば其れだけでは安心ならないまして失職することは何よりも堪えられない生の苦痛であらう

南征雜録（57）

難波勝治

臺灣の富源（三）

米と砂糖との寶藏は又同時に茶の寶藏である、之も漢人種移住時代からの特産品であつて、對岸支那は勿論、米國方面への輸出に就いても既に六十年の歴史を有し、大正七年度には二千萬斤以上の輸出額を見た、種類は烏龍茶、包種茶、紅茶、綠茶等一樣でないがその中最も多く製産するのは烏龍茶と包種茶とで、香味の芳醇な烏龍茶は殊に名聲を內外に馳せて居る、昭和二年度の作付面積四萬六千四百六十一甲步、粗製茶生産高一千九百三十一萬六千九百二十八斤であつたが、その中再製茶一千七百二十六萬五千餘斤價額一千三百四十七萬一千餘圓に上つた、今

その內容

を類別すれば左の通りである

品種	數量	價額
烏龍茶	八、〇五一、九四〇	四、八九一、五五四
包種茶	九、一〇七、五二三	八、五三五、一三五
紅茶	六〇、四四〇	三三、三二〇
綠茶	三六、一三五	一七、九四〇
計	一七、二五五、〇四〇	一三、四七一、八二七

この製産額は大部分外國へ輸入せられ、就中英米諸國人の愛用する所であつて、昭和二年度の輸出額一千七千十一萬一千八百餘斤、價額一千百六十四萬五千餘圓、移出額十三萬七千九百餘斤、價額十一萬千九百九十餘圓を計上したが、この合計一千七百二十四萬九千八百七斤、價額一千百七十五萬七千五十五圓を、同年度の

內地製茶

輸出額一千六百二十四萬八千八百四十五斤、價額一千四十六萬六千四百二十三圓と對比すれば、數量價額共に一割以上の優勢を示して居る、其外落花生、豆類、麥類、麻類、藍草類があるが、左に昭和二年度の成績を掲げて見やう（斤以下は斤を用ふ）

品種	作付面積	産額
落花生	二七、一四〇	三二〇、一〇四
豆類	三三、七三二	六、六六一
麥類	一、五四四	六、六四四
胡麻	三、六六五	一〇、六六九
黃麻	二四四五	六〇、五三
苧麻	一、七二六	一、二三五
木藍及山藍	一、〇六八	一、三三五
藺草	八九九	二、〇六八

外に蔬菜

の生産一千百五萬餘圓もあるが併し何といつても寶藏の誇りは果實で、就中バナナとパインアップルとは最新の重要高として年々産出高を增加しつゝある、私は今まで各地の農産物を記述するに當り、屢々熱帶果實の貿易價値を論言したが、世界今後の文化生活と交通機能の向上とは熱帶植物を益々廣い範圍に利用さすであらうことを疑はない、今や北米に於て殆ど民衆的常食物であるバナナも、六十年前には

一本一弗

の贅澤品であつた、それが二十年を經て上流社會の食卓に上り、更に二十年にして一般大衆の間に普及したやうに、日露戰役までは稀に內地人の口にしたこの果實も、近年に至つて山間僻陬にまで需要されつゝある、それは獨りバナナのみに限つた現象でないが、其處に文明を譏る濫觴人の熱帶國に對する憧憬が起り、曾て惡疫瘴氣の巣窟と見られた諸地方に、遺利を求めんとする氣運を勃興させて居る

臺灣青果

の歴史は明かに其一適例を示す者で、即ち明治四十二年度の作付面積五百六十甲步、收量一千五十三萬六千餘斤に過ぎなかつたバナナは、昭和二年度には一萬四千九百三十四甲步に植付けられ、産額二億二千三百九十萬二千餘斤、うち輸移出高一億七千六十一萬餘斤に對し、一千三百四十八萬九千餘圓の賣上高を得た、パインアップルも亦二千八百六十五甲步の面積より、二千九十一萬二千餘箇の收穫を得、その中生果として四十一萬六千五百餘箇を、罐詰として八十七萬六千七百餘打を

輸移出し

總價額三百十九萬二千六百三十五圓に上つて居る この他二千八百六十萬四千餘斤の柑橘類、七百八十八萬二千餘斤の龍眼等を列擧すれば、果物の國臺灣の富豊縣ならずやである。

富士
面白い〻おもしろいトテモ面白い!!
▲尊き犠牲物語 島の義人　男と男、阿部知事を感激せしめた阿坂氏の血涙物語　椎名龍德
▲涙の事實談 よみがへる春　美しい事實です、涙なしに讀めぬ師弟の情愛美談　三浦樂堂
▲幸運さがし 金脈太功記　機轉一つで大金儲け！見よ岡辰式の金運さがし物語　谷孫六
▲英雄か怪人か 朱判の鬼の手　將軍に手向ふ不敵の曲者、痛快〻トテモ面白い！　小泉長三
▲獅子に乘つてアフリカ横斷　噓の樣な事實談！倉田觀齋氏の小說より面白い冒險物語です。
▲名士名流 觀相判斷……小西久遠　出世する人相、金持になる人相……立身開運の好參考！
長篇小說 炎を踏む女　三上於菟吉　……悲しき運命に泣く處女茂子の前に現れた快青年。彼が茂子に囁く戀が彼女の前途に如何なる波瀾を齎すか？大問題のモデル小說
若者よなぜ泣くか　佐藤紅綠　……可憐な妹と共に、母に別れ、父に別れ、正義の爲に鬪ふ快男兒！愛と正義の爲に筆者が身も魂も打込んだ大傑作！天下悉く大熱狂！
▲感激美談 乞食上人の大願……山中峯太郎
▲武德殿上龍虎の爭ひ……菊池賴眞
▲譽の舞台命の定九郎……城崎國世
▲芝居講談 忠烈逆櫓の松……鈴木彥次郎
▲閑散者くらぶ（新落語）
▲芝居と映畫名場面譚
▲聞いて吃驚街頭行脚
▲浮世川柳（漫畫）……谷脇素文
▲空想漫畫 人造人間……田川水泡
▲短篇講談 出世瑞軒……須澤琢郎
▲因果應報 大象を洗ふ……小田吉郎
▲藝界雜記 演藝往來……霞しづ子
新年號
すばらしい新年號！
富士は明るい上品な雜誌だ、
希望と幸福に滿ち〳〵た雜誌だ。
見よ
面白い、面白い日本一面白い！
素晴しい大奮發！
三萬圓大懸賞
賞品山の如し　誰にも出來ます皆さん早く〳〵
新案智惠袋
別册美本附錄
歐米で大流行の近代娛樂を初め、トテモ面白い各種ちえくらべ數十種あり。
さア一度開いたら難問奇問百出！家中大さわぎ大熱狂！面白くて堪らない。
この附錄と二册で五十錢（附錄とも送料五錢）
▲お國よいとこ……横山健堂　……おらが國さは良い所、全國行脚お國名物紹介の興味深い快讀物！
▲風來坊の大傑作……柳原綠風　……電擊狩野探幽が靑年時代の書逃げ滑稽出世美談！トテモ面白い！
▲本傳御前試合……霜田史光　……人氣の快讀物！片や山崎將監と片や紙屋傳心齋が晴れの大試合！
▲關東男くらべ
男の中の男一匹!!
「迂奴ッ！あツ味をやるなッ……」とサッと切り下そうとした一刹那！大の男の利腕をグッと抑へた花のやうな櫛卷の怪美人！
さア、この結果はどうなるか、女だてらにこの度胸！場面はこれより展開！いよ〳〵面白い、益々痛快！戀と意氣とに絡る富士獨特の新講談。
▲戀車……吉川英治　大坂落城悲話
大阪方の殘黨と、幕府の隱密と卍巴え
その間に織込まれる人情味、探偵味はいよ〳〵最高頂！
大阪方の密書を盜む密偵狐六と美女お愛に迫る魔の手！
發行所　東京本鄕　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇

コドモページ

童話 獨樂（上）

瀬野皓太

一郎は、ひどく手荒な子供でした。だから、つひこの間もお父さんにせがんで買つて頂いた玩具のピストルでも二三日のうちに直ぐこわして了つたのです。

だからお父さんは、いつでも何か買つてやる度に、一郎に斯う言ふのが常だつたのです。

「何でも物事は大切にするものですよ。こんなものでも、随分人の手がかゝつてゐるんです。値段が安いからと言つて、ぞんざいな事をすると大人になつても、物を粗末に扱ふ様になりますからね」

その都度、一郎はお父さんの言ふ事をほんとうだと思ふのですが、やはり直ぐにそれを忘れて了ふのです。

ピストルをこわしてから、しばらくしてから、今度はお父さんに獨樂をねだりました。

「ね、隣の三郎ちやんが、とても素敵なのを持つてるんだもの、鐵の心棒で鐵の輪がはまつてるんです」

一郎は、そんな子供でした。けれども、今度はお父さんは仲々うんとは言つて呉れないのです。お父さんは、一郎のそのいけない性質を直すには、どうしたら好いかといつも考へてゐましたから一郎は、お父さんがきいて下さらないと一層ほしくなつて來ました。三郎ちやんの獨樂が、よけいに立派な素敵な獨樂に見えました。一郎も獨樂を持つてゐないのではありません。いくつも持つてはゐるのですが、三郎ちやんのに比べると第一大きさだつて違ふんです。

「どうだい、鐵の輪が入つてるんだよ。君のなんか、この輪に當ると一遍に彈かれるんだよ」

三郎ちやんがそう自慢をしますが、成る程さう言はれても仕方がない程、自分の獨樂は比べものにならないのです。

一郎はそこで又お父さんに一生懸命にせがみました。

お父さんは、そこでも一遍だけ一郎のお願ひをゆるす事になりました。

ニドメノ大チヤンノタンケン（160）

ハルミチ作 ジラウ畫

クロンボノ オヒメサマハ ダラスノ スガタヲ ミルト ユメデハナイカト ヨロコビマシタ。ソシテ オヒメサマハ オソロシサニ ミヲ フルハセナガラ クワイブツニ サラハレタコトヲ オハナシマシタ。」

ソレハ オヒメサマガ タノシサウニ カイスイヨクヲ シテキタトキノコトデス。ウミノソコ カラ オホキナ テガ ノビテ オヒメサマノ アシヲグイト ツカマヘテ シマヒマシタ。」

ソシテ オヒメサマガ「キヤッ」ト サケブ ヒマモナク フカイ ウミノ ソコヘ ヒキヅリコマレ タウトウ クワイブツノ スンデヰル コンナサビシイ シマニ ツレテ コラレテシマツタノデシタ。」

兒童の作品

耳のこぶ

横前小學校三年 高宮貞子

私の耳はからだにあはなく大きいです。右の耳は皆とおんなじですが、左の耳にはこぶのやうな物が出來てゐます。之は生れつきだそうです。それで皆が「高宮さん耳になにかできてゐるね」といはれます。私はそういはれるのがきゝたくありません。それでかみのけにかくしたいのですが、かみのけが、みぢかくてかくすことができません。ぼうしをかぶる時もかくされません。大ぜい通る町の通りを通ると私のあのこぶのやうな物に目がついた人は皆私の方を見ながら通つて行きます。私がきたこうえんのえうちゑんにいつてゐる時、先生も私のやうな物が出來てゐました。外の人はまだ小さいのでそんなことには氣がつきませんでした。それで私ははづかしくありませんでしたが、學校に入ると、皆が氣づきます。私はこのこぶのやうな物をきりとつてやりたいのです。うちへかへつてねてゐる時、あかちやんがきて私のこぶのやうな物をいぢるので、いつも下にしてねます。それとしらずあかちやんがきて「あいやあ」といつて行つてしまひます。耳のけんさの時いつも「耳くそたまり」といはれます。兩耳ともよくきこえてたつしやですが、こぶのやうなのがあるのをおしく思ひます。

日曜の朝

横前小學校三年 小倉三郎

太陽が海のむこうからぽつかりと頭を出した。すると急に老虎たんの海がぎらぎらと、光りだした。となりの、家の屋根に、つもつてゐた雪が朝日の光でとけ出して、屋根をつたつておつこちて「ボタン、ボタン」といふ音がする。すずめが、二三羽「チュツチュツ」となきながらとんでいつた。うらの山でもチュツチュツチュツとやかましく鳴きたてゝゐる。しばらくすると下のパン屋のえんとつからまつくろなけむりがだるそうに上つた。かごやバケツを持つた支那人の女が「がやがや」話しながらへんなあしどりでとほつていつた。大方池にせんたくをしにいくのだらう。太陽はだい分海をはなれた。もう八時頃だらう。

短歌

（神明高女二年生作品）

× 大阪 信子

爽竹桃濃きとき色に咲きにけり夏のまひるのしじまの中に

×

みかへれば友も淋しくみかへりぬいさかひし後のあはき悔かな

×

新しき位牌の前に珠數もちてすはる友の手かすかに震ふ

× 井上 知子

小波は岩にくだけて散る潮の夕陽に映えてきらめきわたる

×

海藻の香りゆたけきこの濱べ泳ぎつかれて沖をながむる

×

水草の小さき頭はつくづくに見えて海原潮引きそめぬ

× 石丸 惠子

ひたすらに心悔ゆれど我が口は言葉を知らずただうつむけり

×

夏の日に海べに立てば眞帆いくつ海と空とをわけて浮べる

×

重たくもこだまするなり支那娘の布を洗へる秋のせせらぎ

× 中尾 昌子

秋雨にしめる落葉を見つめつつ旅に逝きたる友を思へり

×

暮れなづむ鏡ケ池の夕燒はただおだやかに消えて行くかな

×

近よればはたとやみける虫の聲心さびしく叢に立つ

歐米 ところどころ……（五） 動物園の色々

阿左見福馬

これはロンドン動物園の猿君です。日本の動物園のやうな窮屈な檻の中ではなくて廣々とした岩山に樂さうに遊んで居ます。一體あちらの動物園は中々大規模で、ドイツのハンブルグにある動物園などではライオンのやうな猛獸も廣々とした岩山の間に悠々と遊んでゐます。一寸考へると何だか危險なやうですが、山の上には岩がくの字なりになつて登れず前の方には大きな溝があつて跳び越すことが出來ないので見物人も安心して見ることが出來るのです。

新刊教育書紹介

▲教育問題研究（十二月號） 滿洲に於ける日本人と支那人、國定小學修身書批判、低學年綴方教育の實際、その他（四十錢東京北多摩郡砧村成城學園）

氷河と氷山の話（下） 航海業者の最も恐れる氷山

一郎。世界中に氷河は幾つ位ありますか。

父。さうだナ、小さいのも入れたら大した數だらうが、何でもアルプスだけで千以上はあるさうだ。

一郎。氷河は、だんだん下の方に流れて行つて、しまひにどうなるのですか。

父。たいていは、途中でとけて、普通の河になつたり、中途で消えてしまつたりするが、大きな氷河が海の中に流れ込むと中途からポキッと千切れて、それが氷山になる。此の氷山は印度洋や太平洋にはないから、東洋に住んでゐる人は見ることが出來ないが、大西洋方面には随分多いので、春夏の頃、アメリカ合衆國の北の端にあるニューファウンドランド沖や、ラブラドルの海岸を船で通ると、時々大きな氷山に出くはすことがあるさうだ。えーと、氷山の寫眞があつた筈だ

（お父さんは書齋から大きな外國の書物を持つて來て食卓の上にひろげながら）

そうら、これが氷山だ、どうだ随分大きいだらう。

一郎。ほんとの山のやうですね。

父。こんなのはまだ小さい方だ。大きいのになると高さが三百尺も四百尺もあるのがあるさうだ。ところが、氷山は上に浮いてゐる部分より下に沈んでゐる部分の方が遙かに大きいので、先づ上に三百尺も出てゐるとすると全體の氷の塊は千八百尺から二千尺位もある大きなものなのだ

一郎。汽船が氷山に衝突したりすることがあるでせうね。

父。あるとも、どんな大きな船でも氷山にぶつつかつたらそれこそ粉微塵になつてしまふ。お父さんのまだ中學校に行つてゐる時分だつたが、ハルビン丸の十倍もあるやうな英國のタイタニックといふ大きな汽船が沈没して澤山の死人を出したのも氷山に衝突したゝめだつた

一郎。氷山は恐ろしいものですね

滿洲共產黨第一回公判

マルクス研究の動機や經過を告白

二時間に亘る裁判長との問答

廣瀬進の審理

滿洲共產黨事件公判は引續き午後一時より續行、先づ森本裁判長より第一犯罪事實に就いて審理あり、廣瀬は研究室に入つたのは大正十四年春で當時は合法的存在を許されて居り、内堀教授指導の下に十四、五名の會員が集つて研究してゐました、既に太田、秀島も入會してゐたが當時は只哲學史及び支那哲學に關する研究をして居て、其後漸次マルクス主義社會科學を研究するに至つた頃には内堀教授は手を引いて了ひました

「研究のテキストにはどんな本を用ひてゐたか」

「最初使用したのはエンゲルス著堺利彦譯『空想から科學へ』と云ふ本だと思ひます」

「社會科學研究會は大正十四年十二月京大事件後禁じられてゐたではないか」

「研究會の表面上の組織は禁じられてゐたが文部省が校内に於いて社會科學研究其物を禁じたのは本年三月頃だと思ひます、我々は社會科學に限らず學問研究の自由を欲したので其後密かに我々同志十名許り集つて研究してゐました、研究會が解散を命ぜられる時學校當局の壓迫は激しく岡野豫科主任は當時我々に解散するか然らば退學せよと言はれ止む無く我々は解散屆を出しました

續いて研究會として又個人として讀んだ書物に就いて問答があり次いでマルクス主義研究の動機に就いて

最初取りとめなく本を讀んでゐる内辯證法的唯物論、經濟學批判、唯物史觀等の研究に進んで行く内にマルクス主義を奉持する樣になりました

「被告の夫れに對する見解は？」

「マルクス主義は理論としては承認するが現下の日本の社會に實行するに就いての是非は私は未だ研究不充分でよく分りません併し現實の問題としては合法的議會運動に依り無產階級社會的政治的、經濟的利益を擁護し其結果資本主義的生產組織が排除され私有財產制度が排除される事を考へて居ります」

「研究會第二回大會に於いて從來の圖書部、會計部の組織を變更して擴大せる理由如何」

「是は研究會員の增大、學校に對して會の公認を求める爲で、此必要の爲に行動團體を組織し現實的な問題としては『一、學内に於ける研究の自由』『一、學生の自治權』『一、軍教廢止』『一、當時の勞農黨支持』等の問題に進みました次で行動團體の意義に就いて裁判長被告間に問答あり、二時間に亘る審理終つて三時十分佐藤一男呼出さる

佐藤の審理

第一日の公判終る

佐藤は

太田君からマルクス主義を鼓吹され其中自分でも研究すべきものと思ひ自發的に入會しましたマルクス主義の研究過程即ち方法を從來の如何なる理論よりも正しいと認めたが、國家及び私有財產制度の否定と云ふが如き結論迄は未だ考へてゐませんでした

次にケー、ジー、ケー、即ち解放運動犠牲者救援基金募集に就いて聞かれ

ケー、ジー、ケイ本部へは昭和三年九月一回金二圓送つたきりです

と答へて佐藤の審理終り、三時五十分裁判長より本日は打切り十三日午前十時より續行する旨告げられ閉廷した

十萬圓の拐帶犯人

六年目に逮捕

【奉天特電十二日發】大正十三年當地正隆銀行出納係員泉正義と鮮人李種元が、同行金十萬圓を拐帶し奉天祭番の藝妓桃華及び松廼家の酌婦久松と共に何處ともなく姿を晦しその當時は相當世人を驚かせたもので奉天署に於ても八方に手配し搜査に努めてゐたが六年を經過する今日まで判明せずそのまゝ迷宮に入り葬られんとした處この程泉正義は天津に於て逮捕されたる旨十一日奉天領事館警察に入電があつた何れ犯人は奉天に押送されて來る筈である尚その當時つれ出した酌婦久松は犯人と別れ郷里に歸つてゐる由で藝妓桃華及び鮮人の李種元は依然所在不明であると

著者座談會

文化協會で開く

中日文化協會では十四日午後四時半から同協會内で滿洲で始めての著者座談會を催すことになつた、第一回は「日が關係の心理的研究」の著者滿鐵調査課長佐田弘治郎氏を中心として、批評なり希望なり或はまた著者編纂の動機、苦心談など、各自思ひのまゝ直接の著者に接しての座談會は極めて興味多い思ひつきといへやう

喧嘩兩成敗

女將と女給二人

暮になると人の氣持もいら立つてくる、十二日正午すぎ大連署の保安で大聲に言ひ罵つて爭ふ三人の女性があつた、年增はカフェー金寶の女將、若い二人はその女給である、女給二人は先月初め氣に喰はぬ事があつて無斷で前記カフェーを飛出したが、女將は怒つて正式の解雇をしてくれぬため二人は其後の務めも出來ず警察に尻を持込んだもので、喧嘩兩成敗とあつて双方大目玉を頂戴して引さがつた

旅大兩地に兒童遊戲場

候補地は既にきまる

關東廳學務課の力瘤

關東廳學務課では、關東州に於ける二大都市——旅大の兩地に簡素な兒童遊園を設ける計畫を樹て、既に約七千五百圓の豫算を得て、大連に二ケ所、旅順に一ケ所の候補地を物色中であつたが、大連に於ける候補地は伏見公園、鏡ケ池畔と決定され、旅順のそれに就いては市役所及び民政署に對し、然るべき地の物色方を依頼してゐたが此程市役所の候補地中に依り右兒童遊園は昭和園の空地中適當なる個所の五百坪餘を之に充てる事となり、新春早々地慣らし工事に着手する事と爲つたが、此の兒童遊園設置の目的は、都會文明の進化に依つて安全なる遊戲場を奪はれた旅大數十の子女の爲めに、體育的に有効で且つ絶對に危險を伴はぬ遊戲場を與へる爲めであるが、兒童の體育助長の爲めに歐米各國に使用されてゐる最新式遊戲器具を設置する筈で、之に於ける兒童遊園には專任指導員を置いて

兒童の遊戲を指導する筈であるが、兒童遊園の設立に當り專任之に當つた山本體育研究所主事は語る

兒童遊園の目的の概要は、都會に居る子供の安全な、且つ體育的に有効な遊び場を作る爲めです、三ケ所の兒童遊園には各々歐米式のジャングルジム——鐵林運動機械を一臺宛備へ付けますが、之は懸垂運動を主とした運動機械で、田舎の兒童に比較して胸圍の劣る都會兒童には是非必要な、且つ有効な運動器具です、古い型の兒童遊園は運動場の中央に器具を設置して周圍に空地を取つたものですが、今度の兒童遊園は周圍に運動器具を設備して

中央に空地を設け、砂場や簡單な運動場を作り、兒童のページェントの出來る計畫を執りました、兒童の遊び場としては相當立派な新らしいものだと思つてゐます云々

丙午を悲觀

娘の鐵道自殺

安東山下町番外踏切附近で　生花の稽古に出て

【安東特電十二日發】十一日午後七時四十五分安東着南行貨物列車に飛込み自殺をとげた妙齡の美人があつた、場所は當地山下町番外踏み切東北約百米の地點で同列車通過後の午後八時頃線路巡視の保線區員が發見して安東署に急報したので、係員が兒島外科醫を伴ひ現場に急行檢視したが、大腸露出して見るも無殘の死であつた、當局に於いては直ちに身許を調査したところ原籍山口縣佐波郡右田村、當時市内大和橋通八丁目二番地歌村秋子(二一)といひ當地某會社員に嫁いでゐる姉の許に寄宿してゐるもので性質非常に溫和な、常に丙午に生れてゐる爲その厭世自殺だらうといはれてゐる、同現場には下駄及びマント、肩掛、風呂敷包等をおきならべてゐた、秋子は午後二時頃生花の稽古にゆくとて家を出でたといふことであるからその時より覺悟をきめてゐたらしい、遺書は現在のところ發見されない

肥後一味へ判決言渡し

拳銃密輸犯人

去る十月十二日大連憲兵隊を背景として巧妙なる方法で拳銃密輸を企て逮捕されたる肥後出來助一味の公判は、十一日大連地方法院第一號法廷に於いて小田判官春木檢察官干與の下に開始され左の如く判決があつた

▲懲役六箇月肥後出來助、島出屋▲同三箇月小倉豐、淸水長▲罰金五十圓西田[illegible]

飛行機墜落

平松少尉慘死

【明野十二日發電】陸軍飛行學校學生第三聯隊航空兵少尉平松六郎氏は、十二日午前十一時飛行練習中三重縣度會郡豐濱村上空約九十米突より墜落慘死した

逃亡藝者に絡まる恐喝未遂

二百圓モグリ損ふ

一度營口を逃げたが沙河口署の厄介となり樓主の手に返つたが再び大連驛から八日の夜に姿を消した營口、大福樓抱藝妓福蝶(二一)の事は本紙既報の如くであるが、今回同人を廻つて珍しい新聞廣告利用の恐喝未遂事件があつた、其夜福蝶は大連驛を逃げて宿屋を求めたが何處にも泊れず夜中十二時頃信濃町市場附近に通りかゝつた時、齋藤八十八氏に發見され事情を知らぬ氏は福蝶を氣の毒に思ひ實業家の内藤進之助方にあづけた、後事情が判つたため齋藤氏は知人山尾氏に依頼して抱主に返さうとした、山尾は更に原籍北海道當時市内美濃町德ビル内の二宮才次郎(二)に依頼したが、二宮は獨斷にて大福樓に引取方打電をし引取人の種田、山田の兩名が來連したところ同人は「福蝶は入水自殺を計り救はれてゐるが、新聞に懸賞廣告を出すが仲に入つてゐる人に二百圓出せ」とか恐喝したが、此の事を昨夕探知した大連署では直ちに大活動を開始し二宮を十一日夜引致した結果遂に右の事情が判明したのである、尚同署の取調べた處では他の關係者は全部一日も早く福蝶を樓主に返したいと親切に奔走した事が判明し、福蝶は今度は無事に樓主の手に返つた

埠頭客引取締

埠頭における船客案内(客引)者に對しては正規の腕章帽章を用ゐる樣水上署保安係りではさきに通達した所であるが、最近出入船舶激增に客の寄合いが客引間にはげしくなり中には乘船切符の斡旋、販賣すら行ふものあり、土地不案内の乘客に對し幾多の不正を働くものも近來とみに增加したので、水上署では取締規則に違反したものは峻嚴に處分する筈である、一方近頃船舶の出入港時みだりに船内へ立入るものがあるが今後はいかゞわしきものは十分取締ると

阿片密輸者捕ふ

山東萊州生れ農夫彭學臣(三七)は奥地に出稼中であつたが、錦州より阿片六百匁(約百五十圓)を買込み秘かに帶に縫ひ込み十一日午後出帆龍平丸にて郷里に歸らんとする所を水上署宮嶋巡査に逮捕された

洋服屋が捜査願

市内播磨町一三六番地飛田某方無業會社々員村上靜雄(三五)は市内紀伊町三十一番地洋服商佐久間誠方へ背廣服三ツ揃一着、オーバ一着(價格百二十八圓)を注文し、去る廿八日品物を屆けたところ翌日現金を支拂ふ約束のもとに洋服を受取つたまゝ、再三請求するも支拂はず、遂に同家を轉宅し姿を晦ましたので佐久間は十二日小崗子署へ搜査願ひを提出した

鮮人女泣込む

十二日午前洋裝のモダーン朝鮮人女が大連警察に「どうしても夫の許には歸りません」と泣き込んだので夫を呼出して調べると、二人は昨年旅順で同棲したが、夫は朝鮮に働きに行つたまゝ送金もせぬため女は他の人と一緒になり最近歸つてきた夫にその住所を十一日發見されたが夫は是非歸つてくれと頼むが歸るのが嫌だと警察に尻を持込んだことが判明したが、これは警察で取扱ふ事でもないので兩人を充分に諭して歸らせた

忘年圍碁會

大連棋院では十五日午後一時から三河町同院において忘年圍碁會を開くが、會費二圓、晩餐を供し一等より十等まで景品を出すと

師走を行く

プロ客で息をつく大連の古着街

濱口さんの意思徹底は

まづ…日蔭町で　(12)

滿洲はことごとに日本の延長であるその證據には、浪速町を、長門町を、若草山を、そして新しい連鎖商店街に名づけた、京極、心齋橋、銀座等々。これは滿洲を踏みつけたものではなくとも、餘りに獨創のなさ過ぎた名づけ方である。何にも滿洲まで出て來て島國の延長を誇る要はないものをと、考へられるわけだのに。若もつと大陸的氣はくを盛ると云ふならば新上海街、新北平街、新洛陽街などなら少しとも臆は無いのだが…

◇—◇

なんでも御國自慢でなければならぬと云ふのだから決して邦人進展等は思ひも寄らないわけであるが、前文句が長過ぎたが、しかし母國延長の中で「これならまづ名前相當」と云はれる街に「日蔭町」がある。これは、東京の新橋裏の古着街、日蔭町をまねたものであらう。日蔭町と云へば東京では柳原に次いでの古着街である。しかし年らわが大連の日蔭町は、事實浪速町と伊勢町の裏手一角に集つてゐる、かげさへさゝぬ「日かげ」の町である點「名實相伴ふ」と云つたわけである。

◇—◇

師走の記者は日蔭町命名のせんさく等を語るのがこの文の本筋ではない、又この古着街が如何に邦人プロ下層に、恩惠と寄與を爲しつゝあるかを論ずるのではない、只師走に現はれた古着街を語らうとするのだ

「時季は少し下坂である」古着街は、春先きと、初夏と、晩秋から冬にかけてが「はけ時」であるのだ、最近は物價低落と、緊縮でわざく、日蔭町や露天市場迄行かずとも安い新物が買へる、ダガ物價の低落はまだしよ光だけの話である、滿鐵社員を除いては依然「金廻りの惡い」邦人滿洲であるダカラ古着街はこの意味で一層滿鐵社員外のおとくいさまが多くなるわけである。

◇—◇

冬物の用意は全部出來たとは云へない、この月のボーナス目あて十五日勘定目あての人が矢張り多い。「緊縮時だ、新商店街よりまづ日蔭町を、と云ふ所に濱口さんの意志が徹底するわけなのだ」等と云ふ連中が日蔭町へ〳〵、時は正に冬、ボーナスである【寫眞は日蔭町の古着屋店頭で】

けふのラヂオ

昭和四年十二月十三日(金曜日)

自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、兒童科學講座(雪に就いて)　大連第二中學校泊尚義

三、地唄(殘月)　三味線富森大橋、尺八宮地恭風

四、清元劇(三千歳)　淨瑠璃岡崎峯詞田代賢二、三味線淸元延園松

五、講談(片岡源吾右衛門)　大島伯鶴

六、支那劇(南陽關)　滿東俱樂部員

七、料理獻立

八、天氣豫報

愛慾の窓（186）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

犠牲（一六）

自分を救ふために、人を苦しめたくはないといふ心持、自分の身の潔白を證據立てるために、死者の罪をあばくには忍びぬといふ心持、罪をひたすら己が運命の拙さに歸して、甘んじて人の罪の犠牲にならうとする態度、それは実知子に深い感激を與へずにはゐなかつたか、しかし実知子の立場になつて考へれば、だからと云つて久彦の犠牲的な態度に感心して、その冤罪を傍觀してゐるわけにはいかない道理である。いや當の久彦がさういふ美しい態度であればあるだけに、無理にも救ひ出して上げなければならぬと考へるのが人情である。

実知子はその足でヴイナス・ホテルに例の踊子澤てる子を訪問して、何かと語り合つたが、しかしこんな場合にゐてくれたら何んなに力強いことかと頼まれる倭文子が、側にゐないのだ、それをてる子に話して。二人はまた倭文子の身の上を案じ合つたりした。そして実知子は悄然と夕方になつて黒田の住居へ戻つて來た。

黒田の家では、その朝工場へ押寄せて行つた爭議團の委員達が、警察に閉ざされた會合とうつてかはつて、今夜は爭議解決の一歩を踏み出したお祝ひの集りなのであつて、賑やかに談笑してゐた。昨夜から今朝へかけての険悪な空氣は公までが一緒に浮れて騒いでゐる。

だが、かういふ愉快さうな空氣が、実知子には堪え難いものに思はれた。明日は久彦の判決日ではないか。そしてもう彼を救ふべき方法も無いのである。たゞ刑期の短からんことを神に念ずるより他はない。彼女はやゝもすると憂色に閉ざされる自分の存在が、黒田をはじめ一同の愉ひに暗い影を落すことをおそれて、裏手にこつそりと裏口から外へ脱け出た。新開郊外で裏手へ出ると廣い空地があり、大きい欅の樹などが、大空に枝をひろげて立つてゐるのであつた。空は冷たく晴れ高まつて、上つて間もない半月が寒さうに端の方にかゝつてゐる。

——あゝ、しかし何うしても控訴して貰はなければ！でも、口惜しいのは證據の遺書だわ……。

彼女は深い嘆息とともに唇の端で呟いた。そして細かい無數の枝々を、まるで大空に向つてパッと投げた投網のやうにひろげてゐる大欅の幹の蔭に佇むと、忙しく空の端の月を仰いだ。青ざめた目である。

「……姉さん！」

不意に欅の幹の向ふから龍吉が聲をかけて。ひよつくりと姿を現はした。

「およびつくりした！龍吉なの……」

と、実知子は振り向いて、淡い月影に龍吉の顔を透し見た。「……お前いつからそこにゐたの？」

「……僕？僕はもう先刻からこゝにゐたんだよ、だつて僕にはみんなが陽氣に騒いでゐるのが寂しくつてね……家のなかにはゐられないんだ」

龍吉は実知子の傍に歩み寄つて來た。

「……姉さんも、さうなんだらう？姉さんも、やつぱり寂しいんだらう？」

「えゝ……そりやあわたしにはわたしで心配ごとがあるから」

実知子は半獨り語のやうに呟いて、微かに吐息づいた。

「……心配ごとといふのは、草野さんのことなんだらう？」

龍吉は刺すやうに云つて、ぢろりと実知子の顔を見たが

「姉さん！姉さんは草野さんのことばつかり思つてゐるんだなあ……」

「まあ……そんな、そんなことありやあしないわ！」

実知子はあはてゝ龍吉の言葉を打ち消した。

「……いゝよ、そんなに隠さなくても……隠したりすると、僕はかへつて姉さんを恨むぜ」

「……いやな人ねえ！何故またあんた今夜に限つて變なこと仰有るの？」

実知子は龍吉の顔を見返した。

「……姉さん、今夜は僕少し寂し過ぎるんだ……寒いけれど、一寸この木の根の端に腰をおろしてくんないか、話したいことがあるんだ……」

龍吉は顫へを帶びた聲で云ふのだつた。

滿日文藝　滿日俳壇（島田青峰選）

肩掛

○大連　永井傘月
川風になぶられて行くショールかな
肩掛の色の卑しき老婢かな
肩掛や手籠さげたる小買物
肩掛に深くかくせる黒子かな
肩掛を取つて佛上の會釋かな
肩掛や待合室の大煖爐

○大連　和田烏峰
肩掛の膝にあまりし電車人
肩掛をゝき合はせつゝ車上人
深々と讀うづめたるショールかな
たゝまれしコートの上のショールかな

○大連　高木春臨
肩掛に半ばかくれし耳輪かな
斷髪の襟寒む〳〵とショールかな
着ぶくれしショールの肩や丸々と

○煙臺　天江雨江
賀田しの廣告燈やショール店
肩掛にゆれゝまりゐる耳輪かな
鮮女等に今年流行のショールかな

○大連　阿部天潮
店頭の肩掛を見て選入りけり
肩掛をたほしながらに歩みけり
肩掛をはづしながらに近寄れり

○奉天　伊東晃水
表札を仰ぎて取りしショールかな

○大連　杏元汀雨
肩掛の毛皮にゆるゝ耳輪かな

新刊紹介

▲雪氣之友（十二月一日號）定價四十五錢東京市京橋區南金六町北社發行
▲農民（十二月號）定價十錢東京府北多摩郡千歳村全日農民藝術聯盟發行
▲鍋選（十二月號）定價二十錢東京麹町四ノ五鍋選發行
▲海友（十二月號）定價二十五錢大連市寺内滿大連海務協會發行

（昭和三年八月二十一日第三種郵便物認可）
（日刊）
夕刊 滿洲日報
十二月十二日
發行所 大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社

軍縮の目的達成の爲に米國の尊き支持を確信
十一日シャトルに安着した わが若槻全權の聲明

【シャトル十一日發電】サイベリヤ丸は本日午後三時シャトル港に到着した若槻全權は多數の米國新聞記者に取り圍まれながら大要左の如く到着の第一聲を揚げた

余はこの麗はしきシャトル港に到着して特に喜びを感ずる、八年前余が最も畏敬した友人加藤友三郎氏及び其一行がワシントン軍縮會議に列席の途次此航路を執り此の港に上陸した、而して我々が今次ロンドン會議に向ふの途次同じく此地に上陸したるは一の瑞兆であらねばならぬ、ワシントン軍縮會議の結果は正に大成功であつた、余は今次ロンドン會議も亦同樣に成功すべきを信じてゐる、若し列國が誠實なる協調互讓の精神を以て軍縮問題に對するならば之が滿足なる解決點に到達し遂に建艦競爭より生ずる世界各國民の不必要なる負擔を除去出來ぬ筈はない、我々は今次の會議に鑑み此目的の爲め全力を傾倒する覺悟を有してゐる、而して我々は此使命を果す上に米國民の尊き滿腔の支持を受くべき事を確信す

各種艦の縮小制限熱望
財部全權記者團に語る

【ヴイクトリア十一日發電】財部全權は米國記者團との會見に於て左の如く述べた

日本は主力艦の噸數を現在の規定以下に縮小せん事を熱望するもので近く老朽期に入る主力艦から實行し度いと思ふ、また日本は潜水艦の大きさを縮小制限する事には贊成で巡洋艦の置艦噸數を八千噸限度に制限する事を主張する

わが全權の船ヴ港に寄港
在留邦人熱誠な歡迎

【サイベリア丸十日午後十時發電】日本全權一行を乘せた我サイベリア丸は本日午後十時ヴイクトリアに入港した、全權一行は埠頭にて駐米日本大使館一等書記官加瀬外交氏、在シャトル日本領事岡本季正氏其他ヴイクトリア及びシャトル在留日本人代表諸氏の熱烈なる歡迎を受けた、なほサイベリア丸のシャトル入港は明十一日午後二時の豫定である

支那最近の事態は其期待された目的達成が近きに望まれぬものゝ如くであり、世界平和を熱望する時支那の一角に不安の暗雲低迷しつゝあるは悲しむべきことである、一日も早く各派が鉾をおさめ産業的努力と建設的事業に獻身せんことを望む、日本は常に支那に對し寛大にして且つ友誼的努力の手をさし延べんとするものである、軍縮問題につきては本日我兩全權シャトルに到着したが、日本の要求するところは單に軍備制限のみでなく眞に事實上の軍縮である

日本の要求は事實上の軍縮
對支方針は寛大且つ友誼的
出淵大使の演說喝采

【ニューヨーク十一日發電】若槻財部兩全權がアメリカに第一步を印したる十一日當地では午後八時からジャパン、ソサエテーの年次大晩餐會開催され、席上出淵大使は左の如き演說をなし喝采をした

東鐵の國際列車
あす正午發滿洲里へ

【ハルビン特電十二日發】滿洲里方面の調査のため在哈領事館から支那側に要求した國際列車の編成は一時婉曲に支那側は拒絕したが強硬なる再度の交涉で滿水齊々哈爾領事から萬福麟氏に交涉したる結果十三日正午哈爾賓から發車することになつた、之によつて邦人の消息は判明するだらう

尙友會補選
三島子を推薦

【東京十一日發電】貴族院研究會の選擧母體尙友會は曩に故十倉英季子の補缺議員候補者として植村家治氏を推薦してゐたが、氏は最近大宮電鐵疑獄濃厚なるに鑑み十一日緊急評議員會を開き協議の結果氏の自發的辭退の形式を採り新たに研究會中興の祖三島彌太郞氏の一子三島通陽子を推薦することに決した

露支交涉の方針は東北政權に一任
全權に莫德惠氏任命

莫德惠氏

【上海十一日發電】＝外交部發表＝國民政府は露支交涉の正式全權代表として張學良氏が推薦した莫德惠氏を任命すると共に本日決定した、なほ時局紛糾のため當分露支交涉は東三省當局に一任に決した

代理督辦任命

【奉天特電十二日發】東鐵督辦呂榮寰氏は十日附を以て罷免と決定するまでは郭和なりその後任が決定するまでは郭續事が督辦代理をなすことになつたと

日支文化事業中止

【南京十一日發電】本日の中央政治會議は日支文化事業委員會事務を暫時中止する決議を通過し夫々關係方面に通知を發した、其理由は文化事業委員會支那側委員は北平政府の任命せるもので中には國民政府が逮捕命令をなした者もあり最近同委員に列せるも同事業に參與せざる者が多いので此際委員全部を取消し改めて國民政府から適當なる人物を任命すると云ふに在り政治會議から國民政府に對し右の旨を日本政府に通告すべしと命令した

臨時大使任命
米上院承認す

【ワシントン十一日發電】米上院は日本駐在臨時大使として國務次官キャッスル氏任命を承認した

滿鐵遼陽工場移轉
遼陽市民延期を陳情
十一日各團體有志協議の結果

【遼陽特電十二日發】遼陽滿鐵工場が近く大連沙河口工場に併合決定されたとの報傳はるや遼陽在住民に非常な衝動を與へ、約六千の在住邦人から今

不況沈衰 のドン底にある際、工場員一千餘名の移住は正に遼陽の死活問題であるといふので十日杉浦工場長が大連から歸滿するを待ちうけ有志が面談したところ、同氏は滿鐵本社では慎重考慮中に屬すると言明したるも從業員に對する工場長の內示などより推測して急轉直下移轉問題が實現するものと見られるを以て十一日午後一時から地方委員、區長、實業各團體、邦人その他有志公會堂に

會合の上 山崎總領事、長山署長、見坊地方事務所長の臨席を求め協議の結果、同夜々行列車で滿鐵本社へ延期陳情のため赴連した

代表委員滿鐵に陳情

滿鐵遼陽工場廢止は仙石總裁の決裁を得たので同工場は近く沙河口工場と合併することゝなつたが之に對し遼陽市民は工場廢止から被る打擊が甚大であるため左の八氏は市民代表委員として十二日朝來滿鐵本社に藤根理事を訪問工場廢止の延期方を陳情した

地方委員會議長生田友次郞、同委員猿渡瀨藏、遼陽區長安達國太郞、遼陽社長渡邊重、市中卿平松良平、荻岡伸次郞、職人組合理事早瀨鋼二、電氣會社中村信

事情止むを得ぬ
藤根滿鐵理事曰く

右陳情に對し藤根理事は語る遼陽工場の廢止はズッと以前からの問題であつて今日始まつたことではない、今度漸く決裁を得たので愈よ沙河口工場と

合併する 筈だが歲末年始の時期でもあるから實際に着手するのは明年一月後になるだらうと思ふ、遼陽市民の希望も勿論考慮はしてゐるが同工場は野戰鐵道時代からのもので設備も古く工場としての位置も不適當となつた、一方沙河口工場が最新式の機械を完備して而かも仕事が少いため工場能率を十二分に發揮するためには遼陽工場の廢止は止むを得ない、遼陽市民には

同情する が滿鐵としての事情もくんで貰ひたいと思ふ、工場員は二百八十名（家族を合せて九百數十名）だが此等の社員は沿線各地の機關區に配置するほか幾分は沙河口工場に轉勤者を見るだらう

妥協和平の見込立たず
蔣氏の武力解決策支持
國民政府の要人會議にて決定
わが官邊は前途悲觀

【南京十一日發電】蔣介石氏は十一日午後國民政府の要人十數名を召集し時局に關する大評定を爲したが席上蔣氏から汪精衞氏との提携交涉不調に歸したこと又閻氏の力を借り和平會議を開くことも殆んど見込みなきに至れるを報告し協議の結果、國民政府は飽く迄一意蔣介石氏の武力的解決策を支持することゝなつた、我官邊の觀測では南京政府の命數も暫くであるとしてゐる

西山派頻りに活躍
蔣介石氏の下野を見越し

【北平十一日發電】蔣介石氏の運命旦夕に迫るや西山派は太原、上海、北平、天津等を通じて既に活動を開始し當地に在つた西山派の巨頭張繼、周震麟氏は天津にて金策其他何事か運動中である、尙上海の居留地を中心として相當大規模の陰謀行はれ蔣介石氏下野後に政權の一部を獲得せんと準備してゐる

反蔣派の結束懸念
閻氏の態度再變化原因

【北平十一日發電】閻錫山氏は唐生智氏に反蔣意志のみならず、改組派擁護の意あるを知り最近又復消極的に變つた而して唐生智氏が若し改組派擁護一點張りで行くと反蔣軍中には多數の右派があるので最後には唐軍孤立し失敗を免れぬとして居る向きもあり、西北軍は此の機に乘じ石友三軍韓復榘軍等と聯絡し從前の第二集團軍となり

鎭江獨立旅獨立宣言

【上海十一日發電】獨立第四旅の第十團が鎭江に於て獨立を宣言し市內の一部で掠奪をしたので中央軍出動し武裝解除中であるが同地支那中國に乘り出さんとしてゐる模樣である

廣西軍步調一致せず
政府軍が優勢

【廣東十一日發電】九日夜來開始された反蔣軍と政府軍の激戰は政府軍優勢なるも張發奎軍は相當猛烈である、廣西軍は消極的攻擊を執り步調一致せず此點を看破した政府軍は主力を張軍に注がんとしてゐる

芝罘一帶に戒嚴令
劉珍年軍警戒

十二日早朝芝罘より入港した福州丸が齎す所によると蔣介石氏の勢力失墜により其態度灰色化した芝罘警備司令劉珍年氏は再び此の機に乘じ策動する者續出すると見込みをつけ九日夜芝罘一帶に戒嚴令を發布し出入船舶に對しては殊に嚴重なる取調をなし芝罘港上は擧銃長銃で武裝いかめしき劉珍年軍が右往左往し物々しい情景を呈しつゝあるが住民は種々傳へらるゝ流言蜚語に脅かされつゝあるが目下のところ居留邦人には何等危險はないと

共產黨員軍警と猛烈なる市街戰
上海支那街寶山路で

【上海十一日發電】時局不安につれ租界內外戒嚴中の所十一日午後五時半頃武裝せる共產黨員約五百名が上海北停車場に接續せる支那街寶山路に現はれ支那軍警と猛烈なる市街戰を演じ共產黨側は死傷七個を遺棄して暗闇に紛れ郊外に逃走した、同方面には邦人居住者も多數居るので當局は戒嚴令を布き一切交通を遮斷して被害調査中である

便衣隊電話局を襲擊

【上海十一日發電】十一日午後八時頃改組派の便衣隊らしき者十數名は南京下關の電話局を襲ひ破壞せんとしたので衞戍司令部より軍隊數十名派遣して包圍中にて下關の

南京邦人婦女全部上海に避難

【南京十一日發電】十一日午後警備艦長海軍武官、安宅、浦風兩艦長記者團代表等列席協議の結果在留婦女子は全部上海に引揚げしむることに決定し、更に萬一の事件發生の際第二の南京事件を惹起せぬやう萬全の策を打合せた

石軍三方面から南京に肉薄
蔣軍との勝敗決せず

【南京十一日發電】蔣介石軍は本日石友三軍主力に對して總攻擊を開始したが、午後四時までのところでは勝敗決せず石軍の右翼は揚子江岸に進出し上流から南京を脅かさんとし其不意の出現に南京側は極度に狼狽し午後三時半南京城內の砲臺から數發の大砲を擊つて石軍を威嚇すると共に目下第十二師を河岸傳ひに上流に向はしめた一方石軍の左翼は六合方面から浦口の下流方面に進出し龍潭方面から南京を脅かすとする陣形を示しつゝあるので政府軍は軍艦三隻を下流せしめて威嚇的に發砲してゐるが、それが段々として南京に聞え形勢逆睹し難く南京の上下緊張を極む

希大統領辭職事情

【アゼンス十一日發電】ギリシャ大統領コンツーリオーチス氏の辭職は老齡の爲と一般に信ぜられてゐるが政界の某方面では氏の辭職はギリシャ沿岸防備に關する海軍擴張案につき首相ヴエニゼロス氏との間に鋭しき軋轢を生じたる結果であると取沙汰されてゐる

市會招集決定す
來る十六日月曜日に

市會議員の請求による大連市會は十六日月曜日招集されることに決定した

西村事務官
關東廳と打合せ

拓務省西村事務官は二日間滯在し關東廳と事務打合のため來旅した十二日午前九時神田內務局長、中谷警務局長官邸を訪問して挨拶をなし夫より關東廳差廻しの自動車で旅順驛技元旅譯生の案內で支那街に到り約一時間餘に亘り在旅支那人の上中下流及び貧民の家庭、支那貸座敷等を詳細に視察して再び自動車で龍王塘に至り水源地を視察して大連に向つた、大連は二泊の豫定である

うらる丸 十三日午前八時大連港外着豫定

人事

▲櫻井學氏（遞信局長）事務打合のため旅順へ
▲岐部與平氏（長春郵便局長）歸朝挨拶のため同上
▲馬淵俊一氏（大連無線局長）新任挨拶のため同上

大觀小觀

支那にも一襲托生といふことあり。南京政府、砲火の間に托生し得るや否や。

◇

鼠返したと見つた蔣介石氏の運命、またどうやら怪しくなつて來たやうだ。

◇

今更、わが忠勇の將士と與に、生死を共にし、患難を同じくすると告電しても、後の祭りかも知れない。

◇

その南京政府の外交部が、露支交涉は東三省當局に一任といふも一種の悲鳴と申すもの也。

◇

蔡運升氏、は奉天代表として先發失敬し、十一日、國境を越えてハバロフスクに向つてゐる。

東鐵問題の經過（上）
赤化を理由に勞農側を彈壓
第一次交涉の決裂

今夏七月十日から睨み合つてゐた露支關係は今や終末を告げんとしてゐる、ハバロフスクに於ける蔡運升メリニコフ兩全權の顏合せによつて大綱協定は成立し五ケ月間に亘る紆餘曲折の紛爭もこれで解決するであらうが、之により東支鐵道を續つて露支兩國が永遠に親和を續け得るか、否かは何人も疑問とする處である、

×

抑々露支紛爭は本年五月支那側が哈爾賓勞農總領事館に於ける共產黨祕密會議の檢擧に端を發し七月十日突如東鐵のクーデターとなりエムシヤノフ局長とエイスモンド副局長を赤化宣傳の巨魁なりとの理由の下に驅逐し交通省政府五月十一日附を以て全國に向つて「ソウエート聯邦の赤化宣傳を禁ずる露支協定を遵守するため」とのステートメントを發し、東鐵から赤化を一掃するために彈壓を加へたものであることを强調した

×

これに對しソウエート側は十三日附で支那の不法行爲を糾明すべく代表會議を召集し、支那側の敵對的態度を妥當ならずと反駁し、拘禁露人の卽時釋放を要求した、此時問題は既に南京政府の手に移され南京政府は駐露代理大使に電命し在露支那人を釋放し協約せぬことをソウエートが聲明するならば拘禁ロシア人を釋放する用意ありと回答し芬蘭公使朱紹陽氏をしてソウエート政府と正式交涉に當らしむる旨を以てした

×

支那政府の回答が濫用せざる挑發的のものであつたのに憤慨したソウエート政府は同月十八日第二次通牒として中國との國交斷絕を宣言し東支鐵道從業員の引揚、在支領事館員の歸國を訓令し此處に初めて露支國交の事實上の決裂となつたのである、然しソウエート政府は交涉の經緯を東鐵問題に就いてのみ代表會議を開催する意志あるを留保し、メリニコフ哈爾賓總領事は蔡運升氏と同道長春にて吉林張作相氏と會見した、斯くして蔡運升、朱紹陽兩氏對メリニコフ氏の滿洲里會議の序幕となつたがソウエート聯邦の內政をいくびつた支那側は蔡運升氏をして朱南京政府代表からの强硬案をメリニコフ氏に突きつけた

×

支那側はソウエート政府に對し
一、中國の執つた東鐵處置を承認すること
一、露支協定により七月十日以前の原狀に恢復すべし
一、正副管理局長を更迭の上理事會より之を任命す
一、東支の人事行政は局長と支那側副局長の協議により決定すべし
一、拘禁者の解放は雙務的である其他の善後事項は會議により解決す
と要求したのである、イワノフ前代局長以來赤露の職員は追され、國恥を自覺し來たソウエート政府が之を甘受するとは想はれなかつた、寧せる會議に紛爭を深味に導いて行つた

天氣豫報

（十三日）北の風曇り雨又は雪模樣
日出 七、〇三 日沒 四、三二

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	五、一	四、七
旅順	三、九	五、七
營口	零下二、五	零下四、〇
奉天	同 四、八	同 四、六
長春	同 九、八	同 七、八

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに觀えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

東京 市四谷區簞笥町九十五番地 圍碁研究會（電話四谷二八一二）で今回發行した六段加藤信先生校訂 圍碁口授書は圍碁の最善定石五百先定石と其の變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳までも講義してある

定石 をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が强くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方秘術がめいく分けて講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究されるなら一ヶ月を出でずして初段以上の實力が獲得されるのである尙この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部（二册）二百七十頁の

大册 であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、且つ記念の爲め實用的郵便碁器一組を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

けふ滿洲共産黨事件の第一回公判開廷さる

特に衆目を惹いた女性傍聽者

被告席學生服で埋る

昨年十二月廿一日檢擧され滿洲思想界を震駭せしめたる工大、工專學生、滿鐵社員一味十七名の治安維持法違反、關東州出版物取締規則違反被告事件は十二日午前十時三十分より大連地方法院第一號法廷に於いて森本裁判長、岡田思想檢察官、川畑、本間陪席判官、荒木書記干與の下に開始された、被告辯護人として中野、竹田、大内、關根、五十村、古賀、小野、米岡の諸氏立會工大學長ほか各學校關係者が特別傍聽人として列席、その他被告人の父兄近親者、工大、工專學生等の傍聽者も多く、その中に二三若き女性の姿が見えたのは人目をひいてゐた、定刻になつて保釋を許されぬ廣瀨、松田等五名は獄丁にひかれて入廷し長い未決生活に少し窶れしてみえたが、他の十二名は何れも學生服のまゝ出廷した

先づ被告の如く森本裁判長の姓名原籍住所の問答があり被告等は元氣良く答辯した、續いて岡田檢察官から約四十分に亘つて公訴事實を述べたのち森本裁判長より教壇に立てる教師の如く諄々と第一より第九までに亘る豫審決定要旨に基く左の犯罪事實を述べるところあり十一時五十分となつたので午後一時より續行する旨を告げ一先づ休憩した

犯罪事實

午前十一時五十分 一先づ休憩、午後一時續行

第一、廣瀨、太田(亡)佐藤、田中貞義、出口、櫻井、八幡が昭和三年九月二十日、旅順市大迫町二十一番地高田方太田宅に於いて思想研究會第二回大會を開催せる事實は、治安維持法第一條第一項國體を變革する事を目的とし結社を組織したる者に該當す

第二、廣瀨、太田(亡)佐藤、田中貞美、秀島、出口、櫻井、八幡は昭和三年十月廿二日、旅順市太田方に於いて工專同志招待會を開催せり、右は治安維持法第一條第一項後段、國體變革を目的とする結社の目的遂行のためにする行爲を爲したる者に該當す

第三、廣瀨、太田(亡)田中輝男、矢部、松田、畝川、松良、中島小林は昭和三年七月初め營口旭街三の二松田宅に於てケルン協議會を開催せり、右は治維第一條第二項、私有財産制度の否認を目的としたる結社を組織したる者に該當す

第四、阿部は三年八月ケルン協議會に加入せり、右は治維第一條第二項、私有財産制度の否認を目的としたる結社に加入したる者に該當す

第五、廣瀨、松田、田中輝男、矢部、森は三年十二月五日ごろ原稿を作成し同月十二、三日ごろより十七、八日まで旅順市太田宅に於いて謄寫板摺をなし、十七、八日より二十四日まで大連市北大山涌黎明寮田中輝男宅に於いて郵送手續をなせるパンフレツト「全滿傭員諸君に檄す」、「鐵道現業員諸君へ」「沙河口工場傭員諸君へ」「鞍山製鐵の傭員諸君へ」「撫順炭坑傭員諸君へ」の發行はそれぞれ關東廳令普通出版物取締規則第二條、第六條第九條、治維法第一條第二項後段に該當す

第六、太田(亡)佐藤、田中貞美、出口は三年十二月十二、三日より十七、八日まで旅順太田宅に於いてパンフレツト摺上手傳をなせり、右は第五犯罪事實の幇助行爲に該當す

第七、阿部は三年十二月十七、八日より二十日まで田中輝男宅に於いて宣傳ビラ郵送の手傳をなせり、右は第五犯罪事實の幇助行爲に該當す

第八、納富も田中宅に於いてビラ郵送手傳をなす、右は第五事實の中出版物取締規則違反の幇助行爲に該當す

第九、伊藤は同田中宅に於いてビラ郵送の手傳をなせり、右第五事實の幇助行爲に該當す

被告

▲元工大學生 廣瀨進、太田二郎(死亡)佐藤一男、田中貞美、出口重治、櫻井圭二、八幡政彥、秀島喜雄 ▲元滿鐵社員 松田豐、田中輝男、松良一萬太、中島保住、▲無職 矢部猛雄、小林周三、阿部義照、伊藤進止郎、畝川操(以上治安維持法違反、關東州普通出版物取締規則違反)▲元滿鐵社員 納富勇(關東州普通出版物取締規則違反)

右の外工專學生和田啓、細谷次男は豫審免訴

傍聽席から

【寫眞】上=犯罪事實を審問の森本裁判長(右端)下=學生服でズラリ並んだ若い被告たち

盜んだ材木で三棟を建築

トテも圖太い苦力頭

市外西山會侯家溝居住苦力頭李鳳林(三二)は本年九月中旬より部下の苦力を使用して甘井子築港工事場より足場架設の材木約七十本及び板等を竊取して自宅に持ち歸り、現住所の附近に前記材木をもつて間口五間、奧行十二尺の家屋三棟を建築し、貸家並に己が住宅として使用して居るのを小崗子署の齋藤刑事が探知、十一日夜逮捕して本署に引致した目下取調中

小學校教員、女給上りと押入れでガス心中未遂

添はれないのを悲觀の揚句

きのふ聖德街の自宅にて

十一日午後二時半ごろ市内聖德街二丁目廿六聖德小學校訓導大野清一(三二)=假名=方より瓦斯が洩れ臭氣を放つて居るのに隣家の同訓導某氏妻女が不審をいだき、同四時過ぎ夫が學校より歸宅するのを待つて聖德街派出所に屆出で是巡査と共に大野方の扉を押し破つて屋内に入つて見たところ、炊事場より隣室六疊の押入へ**瓦斯螺旋管**が通じて居るので、直ちに釘づけとなつて居る押入れ襖紙を取り外したところ押入れ下に布團を敷き大野訓導が約二十日前より同棲して居つた原籍岩手縣西磐井郡油島村佐藤照子(二一)と同衾し充滿した瓦斯のため虫の息となつて居るのを發見、直ちに各窓を開放すると共に沙河口署に急報したので、同署よりは豐增司法主任、竹澤醫師係官を帶同して同家に赴き酸素吸入を施し**應急手當を**加へた上八時過ぎ兩人を大連醫院に收容したが、六疊の間隣室には大野より同僚及び松原校長鄕里の父母に宛た遺書九通あつた、現場の有樣から察して兩人はこの世の別れに最期の酒を飲み交した上覺悟の瓦斯心中を計つたものらしく、現場には洋食皿酒瓶が取り殘されてあつた、兩名ともに生命は取とめられる見込みである

彼と彼女が死ぬ迄

女給として働く照子のもとへ

足繁く通つた大野

瓦斯心中を圖つた佐藤照子(二一)は本年八月まで沙河口巴町カフエーリリーにて女給として働いて居つたが當時より大野は足繁く同家に出入し五月ごろより照子と關係を結んで居つた照子は來連する際鄕里において**結婚話**がもちあがつたのを嫌つて鄕里を飛出し前記カフエーにて働いてゐたもので、八月ごろそれが鄕里に知れて再三歸鄕を促すので遂に同家を辭し一應鄕里に歸つたが、親元には歸らず祖父のもとに行つたのみで約一ケ月前飄然と再度來連、一時聖德街の大野方に同居し、奉天方面で稼業すべく來連數日後奉天に赴いたが、身體が惡いため稼業が出來ず再び大連に引返して大野と同棲し**夫婦然**として同棲中大野は最近酒色に溺れ學校も缺勤勝ちで過日も松原校長よりひどく譴責されたことがあり至つて小膽者で兩人が結婚するのも結局兩親が許さないのを悲觀してこの始末に及んだものであると

良心の呵責に申譯の無分別か

松原聖德小學校長談

自校部下教員中からカフエー女給との心中未遂者を出した聖德小學校長松原斧吉氏は當人の將來よりは寧ろ學校の名譽に關し頗る當惑した風で語る

大野君は平素至つて小心な且つ節約家で決して市中のカフエーなど飲み廻るやうなすれつからしではありませんので、最近まで相手の女とそんな深い關係に陷つてゐる事は同僚でも誰も知らずにゐましたが、數日前フト私がこの事を知つて「教育家がそんなことで、どうするんだ」と叱責しましたので、當人は正直なだけに非常に良心の呵責に堪へず一つは申譯から遂に無分別を起したものと思はれます

教育界の不祥事だ

某教育者の談

この報を齎して某教育者を訪ねると「えツ、それはほんたうですか」と驚きの眼をみはりながら語る

それは全く教育界の一大不祥事です、身いやしくも兒童教育の重任にあるものがカフエーの女給と心中するなどは實に言語に絕する不行跡です、最近若い教員の間に遊里の巷等に出入りしたりするものがあるといふやうな噂を時々耳にしてはゐましたが、心中する者があるに至つては實に慨嘆に堪へない次第です

地味な人柄

三年前に奉職

淺野視學語る

同訓導は三年前から奉職してゐるが極く落ちついた地味な人柄で遊ぶやうな噂も餘り聞いてゐませんでした、然し一面テキパキしない點もあるので却つて深味に陷つたのではないでせうか

人氣を呼ぶ讀者慰安映畫會

初日から素晴らしい盛況

本社主催の滿日讀者慰安映畫會は十一日より大日活に於て開催されたが、折柄の降雨にも拘らず續々と來會者あり初日早々素晴らしい大盛況を呈した映畫は「非常線」より網まり性格俳優として名聲を博してゐるバンクロフトと映畫界の鬼才スタンバーグ監督の良きコンビネーションの描き出す興味と戰慄の濃ふなかに錯綜す探偵趣味に觀衆は息をこらしてスクリーンに魅せられた、間奏樂に次いで上映の「宮本武藏」は流石に賣出し最中の花形俳優片岡千惠藏の主演が人氣の中心となり、日活の酒井米子と伏見信子が特別助演し全く舊套を脫した井上金太郎監督のメガホンは大衆的興味を呼び大喝采を博してゐる、尚滿日讀者慰安映畫會は來る十七日まで本紙刷込割引券持參者に限り階上階下とも半額割引である

奉天商埠地荒し强盜の片割れか

奉天驛で格鬪逮捕さる

【奉天特電十二日發】十二日午前八時四十五分奉天驛發下り第十七列車が發車間際に擧動不審の一支那人を驛警戒中の巡査が發見し同列車に乘り込んで誰何するや所持品二個を巡査に投げつけ逃亡せんとしたので巡査は直ちに組付きプラツトホームに於て又も大格鬪となり、更に的場巡査の應援で物凄い格鬪が演ぜられ賊は所持のモーゼル拳銃を取り出さんとしたが、遂に惡運盡き逮捕され目下嚴重取調中であるが、最近商埠地を荒した强盜の片割れが奉天署の警戒網をくゞつて沿線に高飛びせんとしたものらしく、ブローニング拳銃に五發裝塡せる外彈丸多數を所持してゐたと

お巡りさんお苦しみ

常識教養試驗

關東廳警務局にては十二日州内各管内警察署一齊に巡査の常識教養試驗を行ひ、野台メーデー、石女かれこれ屋、胡坐等十五の熟語を出し五十分間受驗者を思ふ存分に苦めたが、この種の試驗は今後も機會ある毎に行ひ、警察官の常識教養の蓄積につとめると、尚明日も八日非番の各巡査にこの種の試驗を行ふ筈であると

海中から石炭五、六百噸揚る

慣例の埠頭浚渫で

但し質が惡く使用出來ない

埠頭における荷役中にボロボロこぼれる石炭のこぼれを築港所においては例年浚渫するのが慣例で、一昨年の如きは第一埠頭のみで約千噸の石炭と海中より掬ひあげこれを海務會その他關係官廳に使用して貰つたが、今年は例年に比較して入港船舶激增しバースに際がないため浚渫が思ふ樣に行かず、それにカーテンバーにしろこぼれ防止用のカバーが施設が充分に行き屆いたので先日約三日間に亘り浚渫したところ例年の如く多量の石炭に掬ひ上げられなかつたがそれでも五六百噸ほど揚つた、右につき築港所では

どうも一度海中から揚げたものは品質が惡く作業線用の焚料として使用してゐるが評判がよくなく、よい部分を精選するには費用がかゝると云ふので當方でも仕末に困つてゐます、本年は例年より少いので仕方なく埋立の土塊と一緒にしてゐる、なほ甘井子の築港でも完成して一度この埠頭の大浚ひでもやつたら隨分多量のものが揚げられやう

動かぬクレン

移動させ樣としたらコンクリートが出來てゐたので一時使用を禁止してあはてゝコンクリートの取りに躍起になつた例の第二埠頭の偉觀を代表するクレインはその後工事が進捗しつゝあるが、埠頭側では最早の言明通り來る廿二日の定期船バース變更までには間に合はすつもりであると

舌を噛み、死に切れず裏井戸で投身自殺

滿鐵消費組合の譚家屯支部員

發作的精神異狀か

市内沙河口京町五一滿鐵消費組合譚家屯支部事務員澁野乙熊(三七)方では十二日午前六時半ごろに至り就寢した筈の乙熊の姿が見えないのに不審をいだき、家人が寢室をのぞいたところ中より出刃庖丁が現はれ寢布は鮮血にまみれて居るのに大いに驚き沙河口署に屆出でたので署員が現場に赴き附近の搜査を行つた結果、裏の井戸より乙熊の死體を發見檢死の結果、乙熊は出刃庖丁を使用してをらず、布團の中にて舌を噛み切つたが死に切れず投身自殺をとげたものであることが判明した、原因は約四年前精神に異狀を來し滿鐵病院に入院したこともあり今度も發作的精神に異狀を來したものらしいと

平安異香 (197)

葉多默太郎作　中一彌畫

さすらひ（三）

「あれ、邦良さま――」
幸が叫んで取縋つたのを、邦良は朦朧とした意識の中で知つた。
「これを／＼」
太刀を幸の手に握らせたが、幸は立上らうとはしないのだつた。
「さあ、お前も來るんだ」
聲と共に幸の體が引離された。
「待て」
再び起てないことは知つてゐながら、邦良はじつとしてゐられない。腰を立てようとした。胸が、その時塞つて俯向きになつたと同時に、かつと咽喉を逃しつたものがあつた。
血を吐いたのだ――と思つたが眼を開けても血は見えなかつた。手で探るとねば／＼した血が、地にも吸はれないで溜つてゐるのが感じられた。
死の時が來たのだ、と邦良は思つた。もう何年かの間、遠くはあるまいと思ひながら、常に見つめてゐた死が、いよ／＼わしの體に來たのだ――。
心は不思議な平靜に包まれてゐた。
死ぬのだと思ふと、何も彼もが終つたやうに思へて、幸のことが氣にかゝりながらも、どうしなければならぬといふ心は起らなかつた。たゞ一つ出來ることは、心の臟で、幸のために祈ることだけであつた。
「この運命の波に飜弄されてゐる一人の處女が、體も心も淨いまゝに、愛人の腕へ辿り着けますやうに」
邦良は心の中で祈つた。そして自分の力で幸を春光の手に返すことは出來なかつたけれども、とにかく、自分から進んで苦艱を受けしこれが、幸のために指一本動かすこともなく、此で死ぬのだつた。と、決してこんなに安らかな心持で死れないだらうと思つてゐたふと耳へ、おつねの騷ぎ聲が聞えた。
見ようとして邦良は力を眼に集めた。と、その眼に映つたのは、頭の近くを踏んで、飛ぶやうに走る脚だつた。黒い脚絆と白い脚絆が交錯して闇を走つた。そして間もなく、旋風に卷かれた木の葉のやうな跫音が聞える。
氣にかゝるので、懸命に瞳を見張つたが、闇夜に雨を見るやうなかすかな輪廓が眼に來るだけで、事情は少しも判らないのだつた。
が、不安長く續かなかつた。突然、胸に重いものを感じて、同時に幸の聲を聞いた。
「助かつたのですよ、わたし達。旅のお方に助けられて……邦良さま、しつかりして下さい、しつかりして」
おつねも無事であつたが、左方にも人の影があつた。
邦良は手探ぐりに幸の手をとつた。
「春光によろしく……」
「しつかりして、しつかりして下さい」
「さやうならと云つて下さい。耳の聞える間にさやうならと……」
だが、さやうならのかはりに邦良は幸の泣き聲を聞いた。そして同時に、左の耳に、
「若殿さま……」
と呼ぶおつねの涙聲を聞いた。
そして、それが耳に聞くもの、最後のものだつた。
「おつねさん」
「幸さん」
女二人が抱きあつて、涙の一杯たまつた眼で邦良の體を瞶めた。
邦良の眼にも、涙が、閉ぢた眼尻に浮んでゐた。が、唇にかすかな、安らかな微笑があつた。
「どうなさいました。この方は」
後に立つた、旅姿の女性がいつた。
「今の山男に、殺されたのでございます」
「お氣の毒な……」
云つて旅の女は手を合せて、

宮本武藏の試寫を觀る

◆二天一流の開祖、武藏の青年時代に中心を置きこれに妖艶な女曲藝師右近、可憐な一光齋の娘小萩を配して、仇打ちを背影とした此の映畫は、史實を全然離れた人間武藏の性格的新解釋であるが大衆は此の一篇に充分な興味を持つ事が出來やう。
▲そこが又監督井上金太郎の狙ひ所でもあるのだらうと思ふ。此の映畫には何等新しいテクニツクも使つてなければ、思想的な所も無い、唯大衆にすなほに受け入らる可く努力した結果としてのテンポの速さ氣分の轉換等に於て井上監督は成功して居る。とにかくマキノ時代の井上監督とは全く異つた味を出して居るし、それは大衆藝術としての新天地に一歩進んだ物と見てよからう。
▲千惠藏の武藏、米子の女曲藝師右近等は共に適り役であり、少しも無理がない、千惠藏の如きは餘り樂にやつて居るので見る方が物足り無さを感じる位である。伏見信子の小萩は此の演出人物中第一の出來であらう。あの年で、よくあれだけの色氣が出せた。主役千惠藏を相手に立派なぬれ場をやつてのけて居るのには驚かされた。其の他の配役には不滿を感じさせられる。それは所謂千惠藏プロの俳優達に相當よい役が振られた結果で、止むを得ぬ事かも知れぬが力のぬける感じがする。
▲嚴なる鑑識でなく、異端的でなく、デカタン映畫でなく、我々に親しみ深い劇映畫の若き日を描く此の一篇は眞に氣持よき娯樂映畫である。寫眞は右から千惠藏の武藏、信子の小萩、米子（の女曲藝師）

滿洲日報

反蔣各派の足並亂れて 閻氏は再び傍觀主義
唐生智氏の大野望を看破して 當分態度を表明せず

【北平特電十一日發】反蔣各派は早くも足並を亂し互に猜疑し合つてゐる、唐生智氏は表面閻錫山氏を擁戴すると稱して居るが實際は汪精衞氏の政治的擁護の下に軍事方面には蔣介石氏に取つて代らんとする大きな野心を持ち閻錫山氏の勢力が此上增大するを阻止すべく雜色軍を糾合し閻氏に對抗する一大勢力を形造らんとする情勢が明白になつたので閻氏は再び沈默傍觀主義に歸り當地の省政府と市政府に對し露骨なる反蔣介石運動禁壓を命ずるに至つた、閻氏が愈々態度を表明するのは津浦線の蔣介石軍對石友三軍の勝敗が決定し且つ各派の分野が明瞭となつた後になるだらう、從つて現在の混亂時代は相當長期に亘るであらうと觀られてゐる

我驅逐艦出動準備

【東京十一日發電】支那の內亂に伴ふ揚子江一帶の形勢極めて憂慮すべきものあるにつき政府は第一遣外艦隊司令官をして嚴重警戒中であるが、萬一の際は佐世保在泊第二十四驅逐隊櫻、柳、榆、桃を增派するに決定してゐる

上海に戒嚴令施行

【上海特電十一日發】反蔣派の後方擾亂計畫あるに鑑み上海市政府は愈々本日午後四時戒嚴令を發布した

西北軍も愈よ出動
石、唐兩氏援助の目的で

【北平十二日發電】宋哲元、孫良誠、石敬亭氏等は西安に於ける軍事會議で西部河南に六個師を出動し石友三、唐生智兩氏援助を爲すに決した

武漢官公衙全部撤退

【東京十二日發電】情報に依れば武漢公衙は撤廢され職員は全部南京に歸つたと、尚同副第二師及び蔣賦文第九師中の一部は南京方面に向ひ下航したと

香港英陸兵 南京へ派遣準備

【香港十一日發電】イギリス政府は南京方面の形勢危急に鑑み去る九日軍艦バーウツク、サフオーク兩艦を南京へ派遣したが更に陸兵一大隊を派遣すべく準備を整へてゐる

米代理大使 來る廿一日着任

【ワシントン十日發電】駐日臨時大使キヤツスル氏は一月三日桑港發ゼフアーソン號で赴任二十一日橫濱着の豫定である

露支交渉に對する支那側の基礎案
管理の全權を勞農側に與へ 東鐵の原狀回復承認

【東京十二日發電】其筋入電に依れば蔡運升全權が携帶して入露した奉天側の露支交渉基礎案は左の如くである

一、東鐵の原狀回復を承認す、但し勞農側は絕對に東三省に於ける赤化宣傳を爲さぬ事
二、前任正副管理局長エムシヤノフ及びエイスモント以外の者を正副局長に任命すること
三、エムシヤノフ、エイスモント兩氏は東鐵理事に任命すること
四、東鐵從業員は露支折半とし白系露人を用ひない事
五、露支雙方捕虜は合法的に交換釋放すること
六、國境の露支兩軍は三十支里外に撤退の事
七、東鐵管理に關する全權は勞農側に與へ支那人之が副たる事
八、東鐵議路車經費は支那側にて一方的に負擔し露支折半とせず

而して右案に基き露支妥協成らばロシア側より正副管理局長を任命其就任を見た上露支雙方正式代表を任じ東鐵に關する條約につき評議の筈

貨車二十七輛に掠奪品滿載
布哈圖市民は大恐慌

【ハルビン十一日發電】ハルビン西方五百三十九キロ地點にあるブハト全市は悉く支那軍に掠奪され掠奪品は貨車二十七輛に滿載して居たが尚支那軍掠奪の兆あり四千の市民は大恐慌を來してゐる

滿洲里邦人無事
萬氏清水領事に通告

【南京十二日發電】滿洲里海拉爾の邦人三百名の安否に就ては先月十七日交通杜絕以來不明であるが黑龍江省主席萬福麟氏は十一日淸水齊々哈爾領事に左の如く通告した

一、滿洲里日本領事館は露軍飛行機の爆彈命中し相當被害ありしも人命に異狀なし
二、滿洲里、海拉爾には蒙古人側の牛、羊あり食糧の心配なき模樣である

齊々哈爾總領事は滿洲里國際列車運行の件を支那側に要求したが札拉木特以西は、露軍に占領され海拉爾には露軍の外蒙軍指揮のブリヤート騎兵ありて支那軍は牙克石以東に駐屯するのみなるを以て不可能であると言つて來てゐる

滿洲里領事館破損

【ハルビン特電十二日發】滿洲里の情況は田中領事よりの第一報によると滿鐵吉武氏、ツーリストビユーローは無事なるも領事館は流彈のため國旗を折られ、數個所の硝子を破壞されたと

郭代理督辦 局員を慰撫

【ハルビン特電十二日發】東鐵督辦代理に就任した郭福綿氏は十一日午後三時東鐵管理局に到り范其光氏以下露支各課首腦者を一堂に集め露支交渉は圓滿進捗し東西國境の開通、原狀恢復も近く、且つ新任ロシアの正副管理局長も就任を見る筈なれば各自職を安んじ執務せられたしと慰安し一場の挨拶を述べた

各種政策に關し政府、與黨懇談
十一日首相官邸にて

【東京十二日發電】政府並に與黨幹部懇談會は十一日午後六時から首相官邸に開かれ先づ濱口首相から明年度豫算案、金解禁解決經過及節約政策の爲め兩院の希望を十分取り入れ得なかつた點につき諒解を求め之に對し富田幹事長は

一、鐵道建設打切緩和
二、疑獄事件取調の機密漏洩問題
三、現行選擧法取締嚴守
四、黨勢擴張

につき希望する所あり、江木鐵相は

自分が豫定せる年度計畫の經費に多少の餘裕又は增加を見るを得ば建設線打切も多少緩和し得る、尙ほ收入減にも拘はらず鐵道運賃に大割引を行ひ七百五十萬圓の割引輕減をなしたが之は減稅政策の意味を持つものである

と說明し安達內相は

世間の四十線打切說は全然無根のもので整理線は未だ未定である

と諒解を求め更に櫻內總務の希望に對し

今回の議會は必然的に解散を見るものと思ふが之が對策と選擧腐敗一掃のため調査會を設置する

と述べ富田幹事長より選擧罰則制度につき、紫安氏より大選擧區制につきて希望あり、中村氏の選擧對策に關する意見あり十時散會した

張作相氏 歸吉用務

【吉林特電十一日發】赴奉滯在中であつた張作相氏は十日午後四時の吉海線で歸任した、張氏隨員の言に依ればニコリスクに於ける蔡運升氏、シマノフスキー氏との豫備交渉で露支停戰、東鐵督辦其他更迭等は成立をしたので今後の本交渉に對する奉天派としての態度も既に決定したとは云へ本交渉迄には相當の日時を要するので其間一應歸吉し留守中の軍事並に政務を處理した上再び赴奉するであらうと

米支間の法權交渉 愈よ近く開始

【上海十二日發電】國民政府發表に依れば米國との領事裁判撤廢交渉は愈々近くアメリカで開かれることとなり支那代表には駐米公使伍朝樞氏が任命された、王外交部長は右に關し「アメリカとの交渉を終つた後漸次他國に及ぼす方針である」と語つた

米官憲に護られて 沙市の客舍に入る
國賓待遇のわが全權

【シヤトル十一日發電】本日午後三時我全權一行を乘せたサイベリヤ丸がシヤトル港に入るや埠頭には國務省代表としてバレンタイン氏先づ流暢な

日本語を 以て祝辭、財部兩全權を迎へアメリカ海軍第十三區司令ジーグマン提督始め當地の高官連及び日本側では先發の山口中佐を始め日本人會、實業界方面多數の出迎へあり財部全權は曩に大使館附武官として日本に滯在してゐた現サラトガ艦長ホール大佐と固き握手を交してゐた、在留民は、艦が埠頭に降り立つや一齊に

萬歲を浴 せ其歡迎振りに一行は皆故國に在るの思ひあらしめた、シヤトル市長は特に一行の爲め斡旋して稅關無檢査の特典を與へ兩全權はアメリカ警官の先導にて儀仗兵に護られオリンピツクホテルに向つたが市內商業區域に入るや五色の光り美しい巨大なクリスマスツリーの飾られてあるのに驚歎した、一行のホテルオリンピツクでは日米大國旗を揭げ敬意を表し全權一行は國賓待遇である

財部夫人 先づその大げさ

快活な態度が好印象を與ふ
記者團と會見した若槻全權

【シヤトル十一日發電】若槻全權はホテル到着後長途の疲れを休める暇もなく晚餐前早くもアメリカ記者團と會見し、記者團の浴びせる質問に對し且つ明快に答へ日本の主張は最小限度の防禦力の保持及び實質的軍縮に在るを力說した、若槻全權の態度は極めて快活で現代的なので極めて好印象を與へ日米第一歩に先づ成功を博した

更に要求案を作り大藏省に强硬交渉
全滅に近い關東廳の要求豫算 西山部長苦衷を語る

【東京電十二日】明年度殖民地特別會計に對する大藏省の査定が既報の如く峻烈を極め關東廳の新規要求、警備費增額等を除く外殆ど全滅の有樣であり既定經費の節減繰延べも峻烈を極めてゐるので西山財務部長は本廳の指令を受け拓務當局と協議の上、更に復活要求案を作成し十二日之を提出し强硬に掛け合ふこととなつた、西山氏は語る

何しろ昭和三年度以來仕事らしい仕事は出來兼ねてゐる、四年度の豫算がやつと成立したと思つたら之も實行豫算で削減されて終つたので此上既定經費を削られたり、新規費を認められなかつたりするのは苦痛だ、例へ豫算が不成立になるにしても將來もある事だから出來るだけ多く復活要求を認めて貰ふべく努力中である

在留邦人の歡迎會

【シヤトル十一日發電】シヤトル在留邦人は全權一行の當地通過に際し熱狂的歡迎を示し本日午後六時より岡本領事主催にてホテルオリンピツクに日本人のみの歡迎晚餐會を催すこととなつた、當地の歡迎振りは盛大を極め若槻全權大もての態である

肥料政策成案

【東京十二日發電】農林省では肥料政策確立のため豫て調査立案中のところ漸く成案を得るに至つたので十一日午後より農林省に省議を開き長務局案につき審議した、が、更に協議の上省議を決定し之が豫算約五十萬圓は近く追加豫算として大藏省に提出し農村振興資金百二十萬圓中より出す方針である

吉林食糧調査

【吉林特電十一日發】吉林省政府民政廳は今回國民政府立法院統計委員會より

國民の糧食は民生に最も重要なる關係を有するものである故に糧食不足に對する救濟及整理に努めて居るのであるから一、各省各市は前數年間の糧食生產狀況二、糧食の輸出數量四、同時に於ける糧食の種類及價格三、等に關し主管機關に於て調査の上報告せられたき

旨通牒に接したるを以て同廳は昨九日附管內各縣長に對し右各項至急調査の上回答すべく通牒を發したと

過渡期の對支外交 多難を免がれず
愼重研究して對策を講じたい
小幡酉吉氏の抱負

【東京十一日發電】駐支公使に內定せる小幡酉吉大使は十一日午後二時外務省にて幣原外相と會見支那側よりアグレマンに對する回答があつた旨外相より報告を受け、一兩日中に正式任命を見る事となつた、右につき小幡氏は左の如く語つた

我輩は日淸戰爭直後から支那に在勤して居り大正七年支那公使に赴任してから二度の勤めである、日支關係中重大問題たる

治外法權 問題は現下の大勢から云つて寧ろ速かに撤廢せよとの進步的意見あるも我輩の考へでは在支三十萬の我邦人は皆法治國の訓練ある國民で此等在留民が治外法權撤廢の曉には多少の不安がないでもないから無條件にて撤廢すると云ふ譯には行くまい、此點は十分折衝を重ねる必要があらう、次で內河航行權も重大問題で揚子江貿易は勿論松花江黃河航行權も當然切り開かれねばならぬ、就中松花江航行權確保の必要がある、其他關稅問題は

日支經濟 のため緊要な問題で此等の懸案は何れも條約改訂交渉に直面し愼重研究せねばならぬ、支那政府の動搖、轉換せんとする過渡期の支那は一層複雜多難であるが此等には十分對策を講ぜねばならぬ何れ任命後政府と協議する積りである

軍革根本方針は 國防經濟化
明春二月末迄に決定

【東京特電十二日發】今回の陸軍々制改革は出來る限り國防の經濟化を圖るにあるが、其根本とするところは

一、アメリカが最近國防計畫を大西洋方面は守勢、太平洋方面は攻勢をとり促戰速決主義を基調として極力攻勢をとり絕對的制海權を採ると共に日本を當面の假想敵として武力を以て支那及びシベリア方面の門戶解放を强要せんとすること
一、日本の國防計畫が最初アジア大陸よりの侵入に備へたるを變革する必要あること
一、資源關係が支那に對する現在の我が國防方針に變革を加へる必要あるに至つたこと

等であり現在の國防方針用兵綱領の根本的變革となる譯であるが、今後陸海軍の行動は益々密接となるため、其決定は軍縮會議終了後早くて明春二月末と觀られてゐる

產業政策統一と 拓務當局の使命
實際上種々の困難を伴ふ
殖田拓務省殖產課長談（下）

又同じやうな意味で石炭の如きも我國の炭源には限りがあるから此の埋藏量の豐富なる撫順炭をドシドシ入れて內地炭層の涵養を期すべしと云ふ議論の如きも理想として洵に結構であるが內地石炭業者の消長

失業問題 等を考慮すれば實際問題として然う簡單にそれを實現し難いことは誰れしも知る通りである、その他の各種產業物に就いても亦然りと言ふことが出來やう、今日當面の問題として拓務省がその統制を期せんとして居る鹽業政策の如きも內地を初め朝鮮、臺灣、關東州その他外地鹽に就いて種々考慮を必要とし內地鹽の生產費が高いからといふ理由のみで

內地鹽田 を直ぐ取潰し外鹽を以て其補充を圖るべしといふ說を其まゝ受け入れ難いのは勿論である、特に鹽は國民生活の必要品として生活上一日も缺くべからざるものであるから一朝事あるときのことを考へると外鹽にのみ賴り難く內地鹽田の保護維持も常に考へて置かねばならない、鹽は今日でこそ供給豐富であるが戰時工業の旺盛時代は非常な不足を來し外鹽の

輸入激增 して居たのであるから然う云ふ場合のことをも豫想して置く必要があらう、內地當業者の保護と云へば例へば染料の如き、曹達工業の如き外國品を使用すれば廉いことは判つて居ても價格の點のみから自然の放任に委せて居ると國內の企業は破壞せられる事になるのは當然だから內地及び外地企業の統制を圖るに就ても之等の事情を十分考慮し殖民地の

產業振興 を圖ると同時に內地產業の立ち行くやうにする事も大に考へて置かねばならぬ、之を要するに內地、外地を通ずる產業政策の統一は從來その中心となるべきものがなかつたので兎角實行出來なかつたが幸ひにも拓務省の新設に依つて之れと聯絡統一する機關も出來たのであるから今後大に之れに努力し我國產業政策の確立を期し度い考へであるが實際問題になると以上述べたやうな種々の困難も伴ふので短日月の間に其

具體化を 圖りて實現を期すると云ふ譯には行かないであらうが當局者として見れば成るべく實行の可能性ある方面から漸次これに着手し追々其實效果を擧げ度い希望である

內外事情の理解と 新陳代謝を目的に
關東廳異動の方針

關東廳の人事異動は既報の通り大體に於いて本廳と內地との間に三四の入替を斷行する事になつた模樣であるが關東廳首腦部の意嚮としては從來關東廳の官吏は

狹い役所 內に在職久しきに亘る時は內地に比べ甚だ進級が遲れ折角初めは秀才として移入された人物を遂には進級に於いて內地と比較にならぬ結果となすが、更に又內地滿洲の事情を內滿兩地官吏に通曉さする必要ある等の理由から諸官吏の進級を圖ると同時に新陳代謝と內地殖民地事情の相互理解の爲め兩者の

入替へを 行ふ方針を執るに至つた模樣である、進級の遲れた適例としては曩に本廳の高等課長より東京府內務部長に榮轉した大場氏の如き、內地に居れば疾くに知事になるべき人物なるに拘らず二課長に過ぎなかつたのも今回太田長官の肝煎りで遺憾の榮轉となつたのである、而して今回の異動も右の如き理由に依るものが多いらしいので

轉任諸氏 も大體適當の地位に榮轉をみる模樣である、而して內地と本廳との人事入替の必要なる事は年來識者間に唱へられてゐた事であるが宛かも良し太田長官が內務畑の先輩で此入替へを行ふにも好都合の適任者と見られてゐる、又大場氏の例もある事から入れ替へも十分

適材適所 に且つ八方圓く行はるゝものと關東廳でも期待されてゐる

滿鐵關係工事の 入札時期繰上げ
けふ各部課長協議

滿洲土木建築協會では打續く近年の土木事業界の不振と組合員の疲弊に鑑み去る十日仙石滿鐵總裁宛昭和五年度豫算土木建築工事を可及的來春匆々（解氷期前）に發表入札に附し結氷期間無爲徒食せる工事關係者をして諸工事の準備、屋內にて爲し得べき準備作業並に使用勞働者の手配等を爲さしめられ度き旨嘆願書を提出したが滿鐵では十二日宇佐美鐵道、保々地方部長等を初め土木建築關係の各課長等協議の結果一應明年度に於ける新規土木建築工事所管の各關係箇所（學校、病院、社會課等）と打合せ調査を行つた上決定することゝなつたが明年度に於ける新規若くは繼續建築工事の主なるものは奉天醫院の病棟、病院擴張所內補社宅百數十個各學校の增改築等である

市會招集要求と 提出議案の內容
監督官廳の諒解を求めて 代表議員より提示

大連市會三田、萬井、立石、二村、岡本、品川、鈴木七議員は十日夜の申合せにより十一日午後田中民政署長を訪ひ、市長に市會招集請求の意志ある旨傳へて諒解を求めた後、如何なる意見書を決議するか就いては觸れることを避けつゝ、萬一市長が在職し會の招集を躊らす場合に對する監督官廳の意を訊す所あり、右會見終つて以上議員は市長不在に就き午後五時經谷助役に對し左記の如き請求書と議案を提出した

市會招集請求書

左記事項決議致したく候條至急市會招集相成度、關東州市制施行規則第二十七條に依り此段請求候也

議案

一、大連市政に關し關東長官、大連民政署長、並に大連市長に對し意見書提出の件

而して右は滿鐵、中立、革新の三派が完全に合流し之に擁護派三議員を加へて二十二名の署名になつてゐる、次に意見書の形式をとつたのは市會として市長に圓滿解決の最後的決意を促す機會を與ふる爲めとしてゐる

市長問題 關東廳當局に陳情

石本大連市長擁護派の急先鋒大內、小野兩議員は十一日關東廳を訪問太田長官初め神田內務局長、水谷地方課長と會見、市長排斥の理由と其經過を陳述し更に今後の運動に關して監督官廳としての可然處置方を懇請して辭去した

女子中等 教育改善
調査會の意見

【東京十一日發電】女子中等教育調査會第一回總會は十一日文相官邸に開會

一、女子教育は人としての教養を爲す外に婦人としての教養を要するが如何なる程度、範圍に依るべきであらうか
二、現代の女子中等教育は男子のそれに比して程度が低いやうであるがそれを高める必要があると思ふが如何

の二點につき意見の交換を行つた

內地煙草 値下考慮

【東京十二日電】十一日夜の政府與黨幹部懇談會で專賣品價格引下げに關する質問あり濱口首相は煙草値下げの餘地なきも煙草の値下げは考慮中と答へた

杉村氏來連期

歸朝の途にある國際聯盟事務局特命全權公使杉村陽太郎氏は十六日上海出帆の榊丸に便乘十八日來連する旨十一日滿鐵に入電があつた

高木益太郎氏逝く

【東京十二日發電】東京府選出民政黨代議士高木益太郎氏は十月來腎臟病の爲め順天堂病院に入院療養中の處十一日病革まり逝去した、享年六十一歲

うらる丸船客

【門司十一日發電】うらる丸乘船客左の如し

佐々木勇太郎、木村正道、米城善右衞門、伴毅一郎、遠藤秀人、田中盛枝、程蔵武、視占俊

スペイン勞働大臣は此程勞働者二百十四名に「大家族獎勵金」を附した▲大家族獎勵法には受賞者の資格が八人以上の子福者と規定されてゐるが勞働者等は仲々の子福者で十二人以上のものがザラに居る▲スペインでは此資格を有する兩親は階級の如何を問はず七弗乃至それ以上の賞與金が貰へるのである▲米國ビユーモント市のフイリツプ・ペリカム夫人は既に五子の母親だがまだ三十三歲で今度は動物そこ退けと許りに四ツ子を生み四人共皆男の子である。而かも孰れもピンピン丈夫に育つて居る▲又南阿のモールメスペリーの若い一白人婦人は最近六ツ子を生んだ、恐らく世界のレコードであらう。然し六人のうち三人は生後間もなく死んだ

特產

定期後場（鈔建）

▲大豆（鈔調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百四十八車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七萬一千枚

▲豆油（鈔調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二千箱

▲高粱（鈔調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百二車

▲包米　出來不申

現物後場（鈔建）

	寄付	大引
混保（受渡）	六四七〇	六四四〇
大豆（裸物）出來高	二十車	
普通大豆	（出來不申）	
豆粕	二一七〇	二一七〇
出來高	七千枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	五百箱	
高粱	四二四〇	四二四〇
出來高	一車	
包米	（出來不申）	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　七十二萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　一萬圓　銀對洋　八千圓

商品

後場　出來不申

神戶特產（十二日）

銘柄	値
大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
新當、中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

寄値　高値　安値　引値

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

新消費經濟と消費組合

新らしい文化による産業革命、獨り英國のみに起つた問題ではない。機械なり、組織なりの發明、考案ある毎に、相當の犧牲者を出すことは、否定すべからざる事實であつた。ただレヴオレーションをして、エヴオレーションたらしむべく指導するは、責任ある爲政者の義務ではあるが、經濟社會の進歩發展を抑へることは出來ぬ。消費組合といふものが、問題となるのも當然の事理である。

進歩は現狀の打破から起る。現狀に滿足せば、進歩も發展も望めない。現狀の打破には、相當の犧牲を伴ふ。そこで問題となるのであるが、滿鐵社員消費組合の場合の如きも、問題は、ここから出發するのである。スピードの時代には、人力車や馬車が、犧牲者として問題となる。ただ、その犧牲をして、成るべく最少限度に止むべく、合理化の運動が、適當に行はれねばならぬ。が併し、人類が生存して行く以上、進歩發展を抑制することは出來ない。

◇

滿鐵社員消費組合の問題も、たゞ限られたる小賣商人を眼目として考ふるよりは、すくなくとも二十萬在滿邦人を見渡さねばならぬ。すなはち二十萬邦人の消費經濟といふところから觀察せねばならぬ。經濟生活の合理化に立脚せねばならぬ。勿論、消費組合の元祖といふ人の言の如く、今さら江戸時代のことを根に持ち、長崎で討つ式の考へ方は、穩當といふことは出來ぬ。

それといつて、小賣商人を滿洲から追拂つて終ふといふなら、又何をかいはんや、といふのも、餘りに感情に囚はれた議論ではあるまいか。公平なる判斷は、むしろ二十萬の在滿邦人にあり、といふことが出來やうと思ふ。

◇

今日の發達せる消費經濟においては、消費組合といふが如き組織を否認することは出來ない。法律上の權利義務は論ぜずとも、經濟上社會上、組合組織といふやうなものを否認するは文化の逆轉である。時代の要求による犧牲者を、如何にして深刻ならしめざらんかに努むべきである。

一面から考察すれば、小賣商人だからとて、必ずしも消費組合に壓倒し盡されるものと限つたことではない。時代に適合した努力を以て、その經營を續くるにおいては、相當の存在價値を發見し得やうと思ふ。かの安東における金子といふ小賣商店の如き、薄利多賣すなはち仕入れと資金の運用（場合によつては銀資本をも適度に利用することによりて）士族の商法的なる消費組合の如きを、向ふに廻はして繁榮し得る方法も講じ得るのである。

◇

幸ひ大連は、南支那における香港の如く、煙草、酒類以外は無税の自由港である。附近の支那都市は、大連に比し、多大のハンデキヤップを付せられ居るものといふことも出來る。然るに、大連の小賣商店界には、この有利なる大連の條件が、餘りに多くも閑却されつつあるが如きは、吾人の最も遺憾、否、怪訝に堪えざるところである。

商品によつては、自由港の大連市よりも、哈爾賓や上海の方が、却つて低廉なりといふことの事實は、そも〳〵何を物語るのであらうか。消費組合の撤廢といふ、行懸り上やむを得ぬとすれば、それまでであるが、小賣小人としても、一層の努力と研究とを、新時代の要求として敢行せねばならぬのではあるまいか。支那人の野菜商が、金資金で、門司や下關、長崎などから商品を仕入れ、非常の利益を收めつゝあるといふやうなことは、わが小賣商側の參考資料とならぬであらうか。

◇

要するに、進歩せる、否、進歩しつゝある今日の消費經濟組織から、消費組合を撤廢せよなどといふことは、公平なる見地よりして時代の逆轉といはねばならぬ。いはゆる社會問題となるほどの犧牲者を出すことなきを保せず、その邊は、爲政者側にありて妥當なる緩和策を講じ、消費組合設立の本旨から脫線せぬやうに努めねばならぬが、小賣商人としては、新時代に適應する經濟方針に向つて新境地を開拓するの覺悟と努力とがなくてはならぬと思ふ。

滿洲里在住邦人の安否愈よ氣遣はる
食糧品及び燃料の缺乏から前途は甚だ心細い

【ハルビン發】滿洲里の邦人に關する狀況は依然杳として消息がない、去月十七日札來諾爾に於ける事件が勃發した直前、既に海拉爾の邦人に滿洲里から食料品の供給方を要求して來たので海拉爾から日常必需品を滿洲里に發付した、然し恐らく其の品物は滿洲里に到着してをるまいとのことで、一ケ月を支えることのできぬ食料より有さぬ二百有餘名の邦人は果して何處から其の食料品を得てゐるであらうか、邦人はこの現狀が永續すれば餓死するより外はないのである、其れに札來諾爾の炭坑は出炭は全然不可能となつたので滿洲里に於ける燃料はこれまた得られない筈で燃料と食料の缺乏に飢を待つ邦人の前途は心細いことであらう、ハルビン日本領事館では百方手を盡して滿洲里との連絡を計らんとしてゐるが露支兩國のために阻止され捗々しく行かない、支那側も海拉爾以西は何等根據ある消息を手にすることができず、ソウエート側は出來るだけ秘密にしてゐるので邦人の安否は益々危險となつて來た、若しも本年度內に滿洲里との聯絡がとれぬ場合如何なる重大な結果を齎すかも知れないと

哈爾賓市黨部機關紙を發刊

【ハルビン發】國民黨哈爾賓市黨部では張冲氏其他代表數氏により露支兩國の機關紙として中華日報を發刊するに決したが、露支兩文で印刷する計畫である

社會民衆黨大會

社會民衆黨第四回大會は八日午前十時から其協調會館に於て開催されたがすでに實行時代にある同黨にとつて今年の大會は將來飛躍する基礎を定める上に於て極めて重要な大會であつた

【寫眞演說せるは中央執行委員長安部磯雄氏】

錢鈔業者の壓迫益々加はる
吉林の官帖暴落維持

【吉林發】吉林省當局者は官帖の暴落は一に錢鈔業者の先物取引に依つて風靡する爲めだと考へ過般來錢鈔業者の帳簿を檢閱し一方吉林縣公安局は上司の命を承じて省城錢業公會長卜秀忱（忠興和錢號經理）同副會長盧子卿（商業錢號經理）瑞昌祥錢號執事人孫煥堃、吉林銀號經理耜祥春、大業銀號經理馮再亭同義盛錢號經理杜鳴遠、德盛興錢號經理張宗岳等吉林に於ける錚々たる錢鈔業者七名を拘引し、金融紊亂及び治安擾亂行爲の有無を取調べつゝある等狂奔を續けて居り爲めに官帖相場は世人の想像に苦む如き相場を維持して居るが、之は全く錢市に對する省當局の壓迫干渉に因るものであつて既に一旬を過ぐるも公平なる錢市は開かれて居らず從つて省城商民等は官帖に對する不安は官憲の壓迫干渉が嚴重を加ふるほど益々深刻となり今や治安の絕頂に達して居る、因に前記七名の拘引者に對する處理方法に就ては赴奉中の張作相主席に請訓中であると云はれてゐる

獨文新聞發刊

【ハルビン發】在哈ドイツ人の一新天地の開拓のため九日から獨文滿洲日報が發刊された

牛肉小賣に就て大連市民に告ぐ（五）
渡邊精吉郎

日本人が牛肉を食膳に上すには料理を餘り研究して居らぬのが遺憾と思ひます、日本料理ならスキ燒き西洋料理ならビステキにはヒレ又はロースが最も適して居るのですが、これを其他の料理に用ふるのは、贅澤過ぎます、大抵の料理に用ふるのには惣菜用といふのが最も適して居るのです、スキ燒きにしても十分喰へるのです、挽肉にするのは十八錢の佃煮用で充分です、否却つて此方が美味なのです、挽肉といふのは人工霜降りロースといふてもよいのです、西洋料理にしてもハンブルグステキ、ロールキヤベツ、コロツケ、ライスカレー等は此肉で澤山です、市中で四等級や五等級にイイ加減な名を付けて賣つて居るのは消費者に鑑識力が無いのを幸ひに、暴高く賣る手段に過ぎないのですから私は用途別に三階級に分類して十分と思ひます。

私は昨年夏も斯き述べ、最上等牛の一等肉を百匁五十錢でよいと云つたのですが、今度組合で四十錢で賣り出したのは、云出した當時よりは今日では、銀相場が二割方も安くなつて居る上に、消費組合は販賣經費のみを償へればよいので、營業利益を見て居らぬからです、之れを市中で販賣するならば、第一を六十錢第三を二十錢位高くすれば十分純益が得られるのです

市民諸君の爲にも其肉に適當の方法を以つて、この樣に廉價に良品の供給を圖し得らるゝ樣に計畫中です、大連市民の消費される牛肉は、一日平均約七百貫ですから百匁平均十錢の値下は、一日金七百圓一ケ年には約金二十五萬圓の經濟と成るのです、市民諸君は牛肉以外にも豚、鳥、雞、魚類野菜等に對しても毎日亦多大の冗費を拂つて居られるとを、私は諸君に警告して一大覺醒せられんことを希望して止まないのです（完）

東支南滿聯絡の派遣員待遇協定
交渉成立し圓滿解決

【ハルビン發】東支南滿聯絡の寬城子に於ける南下貨物の引繼に對し兩鐵道から引繼事務のため東支は長春に、南滿は寬城子に代表社員を駐在せしめてゐるが、東支から長春には十數名の代表が派遣され其等の社宅經費は滿鐵が責任を負ひ寬城子の滿鐵代表も其れと交換的に東支側が責任を負ふことになり今日まで實行されて來た處、寬城子の滿鐵側の代表社員に對しては僅かに二名より社宅の提供を受けなかつたのを藤井運輸主任が夏頃業務部代表と折衝の末六月付を以つて兩鐵道の派遣引繼社員に對しては相互的に改めることに東支が同意し新に交渉が圓滿成立した

哈市を見限つて白系露人の南下
露支交渉の成立を見越して今月に入り更に激增

【ハルビン發】露支兩國は和平裡に交渉を成立する可能性が十二分に見えたので將來を考へる白系ロシヤ人は最早ハルビンは永住の地でないと見限り最近南下するものが多い、十一月中我總領事館で旅券の査證を與へたものは九十七、八名に達し彼等は上海への流浪の旅を續けてゐる本月に這入つて特に激增し少しく小金を有するものは米國の友人を賴つて渡米し安樂の別天地を求めやうとする支那官憲は舊ソウエート側が乘り込んで來ても生命財產の保護はすると言明してゐるが被保護者の立場になれば其れだけでは安心ならないまして失職することは何よりも堪えられない生の苦痛であらう

無線電信法
明年五月實施

無線電信電話の急速な進歩に伴ひ其利用範圍は最近著るしく擴張し電波の統制並に通信の取締に關し新に規定を要する事項が色々生じたので政府では嚮に第五十六議會の協贊を經た無線電信法の改正法律を今年四月公布したが今回勅令を以て右改正法律は明年五月一日から實施することに定め同時に私設無線電信規則其他の關係諸法令をも改正實施方を當局遞信局に通知して來たが新規々定又は改正事項中重要なものは次の如くである

一、無線電話の通信に從事する者に對しても從來無線電信に對するもの同樣一定の資格あるものを一定の員數配置を要すること

二、混信防遏上必要な場合には公衆通信上又は軍事通信上に必要な場合と同樣私設無線電信電話の許可を取消し又は設備の變更、使用制限若くは使用停止を命じ得ること

三、無線通信が公安を妨害し又は風俗を壞亂すると認むる時は無線通信監視局をして停止せしめ同時に之に對する罰則をも設けたこと

四、公衆通信以外の無線通信の秘密を漏泄した者に對しても公衆通信の祕密漏泄の場合と同樣處罰せられること

五、無線電信電話に非ざるも一萬サイクル以上（三萬メートル）以下の高周波電流を通ずるもの假令ば送電線を利用する高周波電話及無線標識等に對しても無線電信法を準用して取締ること

六、無線電信電話に非ざるも高周波電流發生裝置例へばレントゲンラヂオレーヤー等が公衆通信又は軍用通信に妨害を及ぼす場合には設備の變更又は特殊の設備を命じ得ること

南征雜錄（57）
難波勝治

臺灣の富源（三）

米と砂糖との臺灣は又同時に茶の臺灣である、之も漢人種移住時代からの特產品であつて、對岸支那は勿論、米國方面への輸出に就いても既に六七十年の歷史を有し、大正七年度には二千萬斤以上の輸出額を見た、種類は烏龍茶、包種茶、紅茶、綠茶等一樣でないがその中最も多く製產するのは烏龍茶と包種茶とで、香味の芳醇な烏龍茶は殊に名聲を內外に馳せて居る、昭和二年度の作付面積四萬六千四百六十才一甲步、粗製茶生產高一千九百三十一萬六千九百二十六斤であつたが、その中再製茶一千七百二十六萬五千餘斤價額一千三百四十七萬二千餘圓に上つた、今

その內容を種別すれば左の通りである

品種	數量	價額
烏龍茶	[illegible]	[illegible]
包種茶	[illegible]	[illegible]
紅茶	[illegible]	[illegible]
綠茶	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

この製產額は大部分外國へ輸入せられ、就中英米諸國人の愛用する所であつて、昭和二年度の輸出額一千七千十一萬一千八百餘斤、價額一千百六十四萬五千餘圓、移出額十三萬七千九百餘斤、價額十一萬千九百九十餘圓を計上したが、この合計一千七百二十四萬九千八百七斤、價額一千百七十五萬七千五十餘圓を、同年度の

內地製茶輸出額一千六百二十四萬八千八百四十五斤、價額一千四十六萬六千四百二十三圓と對比すれば、數量價額共に一割以上の優勢を示して居る、此外落花生、豆類、麥類、麻類、煙草類があるが、左に昭和二年度の成績を揭げて見やう（胡麻までの數量は石、それ以下は斤を用ふ）

品種	作付面積	產額
落花生	[illegible]	[illegible]
豆類	[illegible]	[illegible]
麥類	[illegible]	[illegible]
胡麻	[illegible]	[illegible]
黃麻	[illegible]	[illegible]
苧麻	[illegible]	[illegible]
木藍及山藍	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]

外に蔬菜の生產一千百五萬餘圓もあるが併し何といつても臺灣の誇りは果實で、就中バナナとパインアツプルとは最新の重要產として年々產出高を增加しつゝある、私は今まで各地の農產物を記述するに當り、屢々熱帶果實の貿易價値を强調したが、世界今後の文化生活と交通機能の向上とは熱帶植物を益々廣い範圍に利用さすであらうことを疑はない、今や北米に於て殆ど民衆的常食物であるバナナも、六十年前には

一本一弗の贅澤品であつた、それが二十年を經て上流社會の食卓に上り、更に二十年にして一般大衆の間に普及したやうに、日露戰役までは稀に內地人の口にしたこの果實も、近年に至つて山間僻陬にまで需要されつゝある、それは獨りバナナのみに限つた現象でないが、其處に文明を誇る溫帶人の熱帶圈に對する情懷が起り曾て惡疫瘴氣の巢窟と見られた諸地方に、遺利を求めんとする氣運を勃興させて居る

臺灣青果の歷史は僅かに其一適例を示す者で、即ち明治四十二年度の作付面積五百六十甲步收量一千五十三萬六千餘斤に過ぎなかつたバナナは、昭和二年度には一萬四千九百三十四甲步に植付られ、產額二億二千三百九十萬二千餘斤、うち輸移出高一億七千六十一萬十餘斤に對し、一千三百四十八萬九千餘圓の賣上高を得た、パインアツプルも亦二千八百六十五甲步の面積より、二千九十一萬二千餘箇の收穫を得、その中生果として四十一萬六千五百餘箇を、罐詰として八十七萬六千七百餘打

輸移出し總價額三百十九萬二千六百三十五圓に上つて居る、この他二千八百六十萬四千餘斤の柑橘類、七百八十八萬二千餘斤の龍眼等を列擧すれば、果物の寶庫臺灣の富豐ならずやである。

富士
新年號
すばらしい新年號！
富士は明るい上品な雜誌だ、
希望と幸福に滿ち〳〵た雜誌だ。
見よ
面白い、面白い
日本一面白い！
面白い〳〵おもしろい トテモ面白い!!
▲尊き犠牲物語 島の義人……椎名龍德
男と男、阿部知事を感激せしめた阿坂氏の血涙物語
▲涙の事實談 よみがへる春……三浦樂堂
美しい事實です、涙なしに讀めぬ師弟の情愛美談
▲幸運さがし 金脈太功記……谷孫六
機轉一つで大金儲け！見よ岡辰式の金運さがし物語
▲英雄か怪人か 朱判の鬼の手……小泉長三
將軍に手向ふ不敵の曲者、痛快〳〵トテモ面白い！
▲獅子に乘つてアフリカ横斷
噓の樣な事實談！倉田觀齋氏の小說より面白い冒險物語です。
▲名士名流 觀相判斷……小西久遠
出世する人相、金持になる人相……立身開運の好參考！
▲長篇小說 炎を踏む女……三上於菟吉
……悲しき運命に泣く處女茂子の前に現れた快青年。彼が茂子に囁く戀が彼女の前途に如何なる波瀾を齎すか？大問題のモデル小說
若者よなぜ泣くか……佐藤紅綠
……可憐な妹と共に、母に別れ、父に別れ、正義の爲に闘ふ快男兒！愛と正義の爲に筆者が身も魂も打込んだ大傑作！天下悉く大熱狂！
▲感激美談 乞食上人の大願……山中峯太郎
▲武德殿上龍虎の爭ひ……菊池頼眞
▲譽の舞台命の定九郎……城崎國世
▲芝居講談 忠烈逆櫓の松……鈴木彥次郎
素晴しい大奮發！
三萬圓大懸賞
賞品山の如し
誰にも出來ます皆さん早く〳〵
▲閑散者くらぶ（新落語）
▲芝居と映畫名場面譚
▲聞いて吃驚街頭行脚
▲浮世川柳（漫畫）……谷脇素文
▲空想漫畫 人造人間……田川水泡
▲短篇講談 出世瑞軒……須澤琢郎
▲因果應報 大象を洗ふ……小田吉郎
▲藝界雜記 演藝往來……霞しづ子
新案智惠袋
別冊美本附錄
歐米で大流行の近代娛樂を初め、トテモ面白い各種ちえくらべ數十種あり。
さア一度開いたら難問奇問百出！家中大さわぎ大熱狂！面白くて堪らない。
この附錄と二冊で五十錢（附錄とも送料五錢）
▲戀車……吉川英治
大坂落城悲話
大阪方の殘黨と、幕府の隱密と卍巴え
その間に織込まれる人情味、探偵味はいよ〳〵最高頂！
大阪方の密書を盜む密偵狐六と美女お愛に迫る魔の手！
▲關東男くらべ
男の中の男一匹!!
「迂奴ッ！あッ味をやるなッ……」とサッと切り下そうとした一刹那！大の男の利腕をグッと抑へた花のやうな櫛卷の怪美人！
さア、この結果はどうなるか、女だてらにこの度胸！場面はこれより展開！いよ〳〵面白い、益と痛快！戀と意氣とに絡る富士獨特の新講談。
▲お國よいとこ……横山健堂
……おらが國さは良い所、全國行脚お國名物紹介の興味深い快讀物！
▲風來坊の大傑作……柳原綠風
……寫聖狩野探幽が青年時代の書逃げ滑稽出世美談！トテモ面白い！
▲本傳御前試合……霜田史光
……人氣の快讀物！片や山崎將監と片や紙屋傳心齋が晴れの大試合！
發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社 振替東京三九〇三〇

コドモページ

童話 獨樂(上)

瀬野皓太

一郎は、ひどく手荒な子供でした。だから、つひこの間もお父さんにせがんで買つて頂いた玩具のピストルでも二三日のうちに直ぐこわして了つたのです。

だからお父さんは、いつでも何か買つてやる度に、一郎に斯う言ふのが常だつたのです。

「何でも物事は大切にするものですよ。こんなものでも、随分人の手がかゝつてゐるんです。値段が安いからと言つて、ぞんざいな事をすると大人になつても、物を粗末に扱ふ樣になりますからね」

その都度、一郎はお父さんの言ふ事をほんとうだと思ふのですがやはり直ぐにそれを忘れて了ふのです。

ピストルをこわしてから、しばらくしてから、今度はお父さんに獨樂をねだりました。

「ね、隣の三郎ちやんが、とても素敵なのを持つてるんだもの、鐵の心棒で鐵の輪がはまつてるんです」

一郎は、そんな子供でした。けれども、今度はお父さんは仲々うんとは言つて呉れないのです。

お父さんは、一郎のそのいけない性質を直すには、どうしたら好いかといつも考へてゐましたから。

一郎は、お父さんがきいて下さらないと一層ほしくなつて來ました。三郎ちやんの獨樂が、よけいに立派な素敵な獨樂に見えました。一郎も獨樂を持つてゐないのではありません。いくつも持つてはゐるのですが、三郎ちやんのに比べると第一大きさだつて違ふんです。

「どうだい、鐵の輪が入つてるんだよ。君のなんか、この輪に當ると一遍に彈かれるんだよ」

三郎ちやんがそう自慢をしますが、成る程さう言はれても仕方がない程、自分の獨樂は比べものにならないのです。

一郎はそこで又お父さんに一生懸命にせがみました。

お父さんは、そこでも一遍だけ一郎のお願ひをゆるす事になりました。

ニドメノ大チャンノタンケン〈160〉

ハルミチ作 ジラウ畫

クロンボノ オヒメサマハ ダラスノ スガタヲ ミルト ユメデハナイカト ヨロコビマシタ。ソシテ オヒメサマハ オソロシサニ ミヲ フルハセナガラ クワイブツニ サラハレタコトヲ オハナシマシタ。

ソレハ オヒメサマガ タノシサウニ カイスイヨクヲ シテキタトキノコトデス。ウミノソコ カラ オホキナ テガ ノビテ オヒメサマノ アシヲ グイト ツカマヘテ シマヒマシタ。

ソシテ オヒメサマガ「キヤツ」ト サケブ ヒマモナク フカイ ウミノ ソコヘ ヒキヅリコマレ タウトウ クワイブツノ スンデキル コンナサビシイ シマニ ツレテ コラレテシマツタノデシタ。」

兒童の作品

耳のこぶ

嶺前小學校三年 高宮貞子

私の耳はからだにあはなく大きいです。右の耳は皆とおんなじですが、左の耳にはこぶのやうな物が出來てゐます。之は生れつきださうです。それで皆が「高宮さん耳になにかできてゐるね」といはれます。私はさういはれるのがきゝたくありません。それでかみのけにかくしたいのですが、かみのけが、みぢかくてかくすことができません。ばうしをかぶる時もかくされません。大ぜい通る町の通りを通ると私のあのこぶのやうな物に目がついた人は皆私の方を見ながら通つて行きます。私がきたこうえんのえうちゑんにいつてゐる時、先生も私のやうな物が出來てゐました。外の人はまだ小さいのでそんなことには氣がつきませんでした。それで私ははづかしくありませんでしたが、學校に入ると、皆が氣づきます。私はこのこぶのやうな物をきりとつてやりたいのです。うちへかへつてねてゐる時、あかちやんがきて私のこぶのやうな物をいじるので、いつも下にしてねます。それとしらずあかちやんがきて「あいやあ」といつて行つてしまひます。耳のけんさの時いつも「耳くそたまり」といはれます。兩耳ともよくきこえてたつしやですが、こぶのやうなのがあるのをおしく思ひます。

日曜の朝

嶺前小學校三年 小倉三郎

太陽が海のむこうからぽつかりと頭を出した。すると急に老虎たんの海がぎら〳〵と、光りだした。

となりの、家の屋根に、つもつてゐた雪が朝日の光でとけ出して、屋根をつたつておつこちて「ボタン、ボタン」といふ音がする。

すずめが、二三羽「チュッ〳〵」となきながらとんでいつた。うらの山でもチュッ〳〵〳〵とやかましく鳴きたてゝゐる。しばらくすると下のパン屋のえんとつからまつくろなけむりがだるさうに上つた。かごやバケツを持つた支那人の女が「がや〳〵」話しながらへんなあしどりでとほつていつた大方池にせんたくをしにいくのだらう。

太陽はだい分海をはなれた、もう八時頃だらう。

歐米 ところどころ……(五) 動物園の色々

阿左見福馬

これはロンドン動物園の猿君です。日本の動物園のやうな窮屈な檻の中ではなくて廣々とした岩山に樂さうに遊んで居ます。一體あちらの動物園は中々大規模で、ドイツのハンブルグにある動物園などではライオンのやうな猛獸も廣々とした岩山の間に悠々と遊んでゐます。一寸考へると何だか危險なやうですが、山の上には岩がくの字なりになつて登れず前の方には大きな溝があつて跳び越すことが出來ないので見物人も安心して見ることが出來るのです。

氷河と氷山の話(下)

航海業者の最も恐れる氷山

一郎。世界中に氷河は幾つ位ありますか。

父。さうだナ、小さいのも入れたら大した數だらうが、何でもアルプスだけで千以上はあるさうだ。

一郎。氷河は、だん〳〵下の方に流れて行つて、しまひにどうなるのですか。

父。たいていは、途中でとけて、普通の河になつたり、中途で消えてしまつたりするが、大きな氷河が海の中に流れ込むと中途からポキツと千切れて、それが氷山になる。此の氷山は印度洋や太平洋にはないから、東洋に住んでゐる人は見ることが出來ないが、大西洋方面には隨分多いので、春寒の頃、アメリカ合衆國の北の端にあるニューファウンドランド沖や、ラブラドルの海岸を船で通ると、時々大きな氷山に出くはすことがあるさうだ。えーと、氷山の寫眞があつた筈だ

(お父さんは書棚から大きな外國の書物を持つて來て食卓の上にひろげながら)

そうら、これが氷山だ、どうだ隨分大きいだらう。

一郎。ほんとの山のやうですね。

父。こんなのはまだ小さい方だ。大きいのになると高さが三百尺も四百尺もあるのがあるさうだ。ところが、氷山は上に浮いてゐる部分より下に沈んでゐる部分の方が遙かに大きいので、先づ上に三百尺も出てゐるとすると全體の氷の塊は千八百尺から二千尺位もある大きなものなのだ

一郎。汽船が氷山に衝突したりすることがあるでせうね。

父。あるとも、どんな大きな船でも氷山にぶつつかつたらそれこそ粉微塵になつてしまふ。お父さんのまだ中學校に行つてゐる時分だつたが、ヘルビン丸の十倍もあるやうな英國のタイタニツクといふ大きな汽船が氷山に衝突して澤山の死人を出したのも氷山に衝突したゝめだつた

一郎。氷山は恐ろしいものですね

短歌

(神明高女二年生作品)

入阪信子

夾竹桃濃きとき色に咲きにけり夏のまひるのしじまの中に
×
みかへれば友も淋しくみかへりぬいさかひし後のあはき悔かな
×
新しき位牌の前に珠數もちてすはる友の手かすかに震ふ

井上知子

×
小波は岩にくだけて散る潮の夕陽に映えてきらめきわたる
×
海藻の香りゆたけきこの灘べ泳ぎつかれて沖をながむる
×
水草の小さき頭はつく〳〵に見えて海原潮引きそめぬ

石丸惠子

×
ひたすらに悔ゆれど我が口は言葉を知らずただうつむけり
×
夏の日に海べに立てば眞帆いくつ海と空とをわけて浮べる
×
重たくもこだまするなり支那娘の布を洗へる秋のせせらぎ

中尾昌子

×
秋雨にしめる落葉を見つめつつ旅に逝きたる友を思へり
×
暮れなづむ鏡ケ池の夕燒はただおだやかに消えて行くかな
×
近よればはたとやみける虫の聲心さびしく叢に立つ

新刊教育書紹介

▲教育問題研究(十二月號) 滿洲に於ける日本人と支那人、國定小學修身書批判、低學年綴方教育の實際、その他(四十錢東京北多摩郡砧村成城學園)

どうだい此好景氣

入港船多く儲けが多い

發動機船迄新造し 水上商人活躍

は擧げて緊縮節約、不景氣の聲は暮の巷に落ちてゐるが、それを他所に、一場の様な繁忙を呈してゐる大連港を舞臺に

甘い汁を

吸つてゐるのが水上商組合の連中である、殊に本年は入港船數、十一月中のみで既に大連開港以來の記録を作つたと云はれる位ゐであるから此等

入港船舶相手の水上商はホクく物で、中でも外國船相手の商賣人は、正に不景氣成金の觀を呈さんとする有様である、沖待船行船舶を今日までは一日幾何で雇つてゐたが

この景氣

に乘じて沖待船行、發動機船を自費をもつて大阪より三隻を購入し注文取りに使用の許可を願ひ出する向もあり、ことも水上商のみは羽振りがよい

パテー發聲撮影所爆發

廿五名死傷す

【ニューヨーク十日發電】當地パテー發聲映畫撮影所に今朝連續して數回爆發し撮影所の建物全部火焔に包まれ撮影準備中なりしオーケストラ部員、バレー踊子等の内九名燒死、十六名負傷し建物は全部燒失した

皇族會議にて 御降下審議

【東京十一日發電】山階宮藤麿王殿下臣籍御降下の件は來る十七日午前十時から宮中に皇族會議を開き勅許を仰ぐこととなつた

東伏見宮大妃殿下 御氣先御宜し

【東京十一日發電】東伏見宮大妃殿下御容體は十一日午前六時の御熱三十七度九、御脈九十八、呼吸廿八、午前九時御熱三十七度二、御脈百〇四、呼吸二十四、昨夜は御安眠あらせられ今朝御氣先宜しく拜せらる、御食氣は葛湯、重湯、牛乳、果汁、鶏卵等を召上られた

ニコライ堂復活

見事に震災前の姿に還り 十三日喜びの成聖式

【東京十一日發電】ドームの半圓が空に描く嚴かな魅力、雪ゆる朝夕の祈禱の鐘など東京の懷しい記憶の一である、神田駿河臺のニコライ堂は信徒の協力に依つて見事に

震災前の

姿に復舊し内部の修繕も全くなつたので來る十三日から四日間に亘り盛大な喜びの復舊式を擧げることゝなつた、新ニコライ堂は岡田信一郎氏設計の下に昭和二年九月よりかゝり工費十八萬圓は全國の信徒の熱烈な獻金の積つたもので外觀は震災前と變りなく僅かに内部に多少の變更が加へられてゐるに過ぎない、四日間に亘る儀式の内最も重要な

成聖式は

十五日午前八時半から擧行される大司教セリギー氏以下全國の信徒二千名、それにハルビンや京城からも參列の上セリギー大司教は一同を率ゐ清水を

巧妙なトリック 褚玉璞氏を殺す

褚氏の遺産に絡るお家騷動 噂にうわさを生む

本年で數歳年前に囚はれ監禁中銃殺された元直隷督軍褚玉璞氏の遺産にからまるお家騷動——褚玉璞の實兄文化氏一六四褚玉璞氏から褚玉璞氏の第二夫人の弟光蕃六、邵耀詩(三〇)氏に對し褚玉璞氏の遺産百四十五萬圓横領の告訴を九日附大連警察署に出した事は既報の通りで、邵耀詩氏は關東州普蘭店町三二永和昌錢主吳子安と共に目下大連署に召喚され取調べ中であるが、右横領事件に關し褚氏告訴人邵耀詩氏は百四十五萬圓の遺産は自分が預かつてゐた、は相違ないが、褚玉璞の山東にかける族軍げや救出身代金等に悉く費消し今は一文も殘つてゐないと云つてゐるにも拘らず、支那人側消息通は該橫領事件には邵耀詩氏に左のき深刻な計畫的操縱が

說的陰謀がめぐらされたものだと噂してゐる

◇

邵耀詩氏は妹の褚玉璞の第二夫人が褚玉璞氏三十六萬圓の紙幣を一身に集めてゐたのを巧に利用して玉璞の財政一切を管理してゐたが玉璞が山東の戰ひ一敗地に塗れ褚氏が牢に監禁されると、大連に亡命した褚氏の實兄や友人部下等が協議し褚玉璞氏の救出運動を幾度か繰返して結局失敗に終り、褚氏は遂に劉珍年の爲めに銃殺されて終つたのだが、その救出運動が實は豫め出來上がつてゐた最初から邵耀詩氏の驚くべき巧妙なトリックに依つて仕組まれたものであつた

◇

玉璞氏引渡しの身の代金として最初劉珍年氏に三十萬圓を渡す約束で救出に芝罘へ向つた交渉員は同金額記入の銀行小切手を持參し、劉珍年側の交渉員に之を手交したところ、銀行から現金を受取るまでないと身柄は引渡さぬと云つたので件の小切手を銀行に持つて行くと銀行では小切手に間違ひはないが振出人邵氏から豫じめ渦名の下に二つ捺印した小切手以外は不渡りにしてくれと依頼されてある、この小切手は一つしか捺印がないから現金は渡されぬと拒絕されたので交渉員からこれを聞いた劉珍年は不渡り小切手でまんまと褚玉璞を擄掠はうなどゝは人を馬鹿にするにも程があると烈火の如く憤つて救出運動を追ひ歸した

◇

この救出に失敗した褚玉璞氏の實兄褚文化氏及友人舊部下等は其後引續き熱心に救出運動を續け當時本紙屢報の通り最後に現金五十萬圓で劉珍年氏と褚玉璞氏の身柄を交換する約束が劉珍年氏との間に成立し日本汽船まで一隻雇入れて大仕掛けな救出隊を組織し芝罘へ受取に出かけた、處が旣に褚玉璞氏の身柄は引取りのところ、劉珍年氏の交渉員は「前の事もあるから現金を劉珍年氏に見せねば褚氏の身柄は引渡されぬ」と西瓜云はさず五十萬圓を引たくつたきり、前回のペテンの復讐に沸湯を飲ましたもので、此時既に褚玉璞氏は銃殺されて終つてゐたものらしい

◇

表面の事實は右の通りであるが第一回救出の時の小切手の二重捺印が實は邵耀詩の恐るべき陰謀トリックで、結局劉珍年の憤激を一層更に買ひ敵の手を藉りて褚玉璞を殺さしめた譯で、其日は云ふまでもなく邵耀詩氏は自分が管理してゐる褚玉璞氏の財産を横領するにあつたのだ——と云ふのである、支那人の心理は支那人でなければ解らぬ、この噂は支那人側の噂だけに眞實らしく受入れられる價値がありはしないか?

丙午を悲觀 娘の鐵道自殺

安東山下町番外踏切附近で 生花の稽古に出て

【安東特電十二日發】十一日午後七時四十五分安東驛南行貨物列車に飛込み自殺をとげた妙齡の美人があつた、場所は當地山下町番外踏切東北約百米の地點で同列車通過後の午後八時頃線路巡視の保線區員が發見して安東署に急報したので、係員が兒島外科醫を伴ひ現場に急行檢視したが、大腸露出して見るも無慘の死であつた、當局に於いては直ちに

身許を

調査したところ原籍山口縣佐波郡右田村、當時市内大和橋通八丁目二番地歐村秋子(二〇)といひ當地某會社員に嫁いでゐる姉の許に寄宿してゐるもので性質非常に溫和な、常に丙午に生れたるを悲觀してゐたといふから多分その爲の厭世自殺だらうといはれてゐる、尚現場には下駄及びマント、肩掛、風呂敷包等をおきならべてゐた、秋子は午後二時頃生花の稽古にゆくとて家を出たといふことであるからその時より覺悟をきめてゐたらしい、遺書は現在のところ發見されない

著者座談會 文化協會で開く

中日文化協會では十四日午後四時から同協會內で滿洲で始めての著者座談會を催すことになつた、第一回は「日本關係の心理的研究」の著者滿鐵調査課長佐田弘治郎氏を中心として、批評なり希望なり或はまた著者編纂の動機、苦心談など、各自思ひのまゝ直接の著者に接しての談話會は極めて興味多い果ひつきといへやう

肥後一味へ 判決言渡し

拳銃密輸犯人

去る十月十二日大連署及び憲兵隊を背景として巧妙なる方法で拳銃密輸を企て逮捕されたる肥後出來助一味の公判は、十一日大連地方法院第一號法廷に於いて小田判官、木檢察官立與の下に開始された左の如く判決があつた

▲懲役六箇月肥後出來助、島田愿▲同三箇月小倉豐、淸水長▲罰金五十 西田今朝

關東州卓球大會

一、日時 十二月十五日午前九時

一、場所 大連常盤小學校

一、參加 參加希望チームは參加料一圓五十錢を添へ市內伊勢町山本運動具店內滿洲卓球協會へ十四日中に申込むこと

主催 滿洲卓球協會

後援 滿洲日報社

鐵道省の 運賃引下

明年四月實施

【東京十一日發電】鐵道省は明年四月一日より運賃引下をなすことゝし、其大綱を發表したが鮮魚の貨切扱に於ける二噸引より四噸引、肥料三噸引より四噸引としたる等注目を惹いてゐる

大宮電鐵重役召喚

【東京十一日發電】大宮電鐵重役大橋新太郎、植村澄三郎、植村家寳氏等は十二日東京地方裁判所に召喚され豫審の證人として諸任豫審判事の取調を受けた

建久丸全員救はる

ボルネオ沖において坐礁沈沒せる日滿汽船所有建久丸に關しその後の情報によると十二日乘組員は船長神倉鑑戎氏以下四十五名全部が救助された旨海務局宛代理店より報告があつた

年俸全額辭退

北海道旭川市長

【旭川十一日發電】旭川市長奧田千春氏は十一日聲明を發し來年度より年俸六千五百圓を辭退し名譽市長たるべき事を明かにした年俸全廢の名譽市長は始めてである

教科書運賃引下

【東京十一日發電】鐵道省は貨物運賃値下實行に際し國定教科書の運賃をも引下げ從來四噸引のところを四噸入分引とすることになつた

師走を行く (12)

プロ客で息をつく大連の古着街

濱口さんの意思徹底は まづ…日蔭町で

滿洲はことごとに日本の延長であるその證據には、沼津町を、長門町を、淺草山を、そして新しい連鎖商店街に名づけた、京極、心齋橋、銀座等々、これは滿洲を踏みつけたものではなくとも、餘りに獨創のなさ過ぎた名づけ方である。何にも滿洲まで出て來て島國の延長を計る要はないものをと、考へられるわけだのに。若もつと大陸的氣はくを盛ると云ふならば新上海街、新北平街、新洛陽街な

ぞなら少しでも氣は嬉しいのだが…

◇——◇

なんでも祖國日本の慢でなければならぬと云ふのだから決して邦人選擇等は思ひも寄らないわけであるが前文句が行き過ぎたが、しかし母國延長の中で「これならまづ名前相當」と云はれる町に「日蔭町」がある。これは、東京の新橋裏の古着街、日蔭町をまねたものであらう。日蔭町と云へば東京では柳原に次いでの古着街である。しかし

年らわが大連の日蔭町は、事實浪速町と伊勢町の裏手一角に巢?を構へた陽のかげさへさゝぬ「日かげ」の町である點「名實相伴ふ」と云つたわけである。

◇——◇

師走の記者は日蔭町命名のせんさく等を語るのがこの文の本筋ではない、又この古着街が如何に邦人プロ下層に、慰藉と寄與を爲しつゝあるかを論ずるのではない、只師走に現はれた古着街を語らう

「時季は少し下坂である」古着街は、春先きと、初夏と、晩秋から冬にかけてが「はけ時」であるのだ、最近は物價低落と、緊縮でわざく、日蔭町や露天市場迄行かずとも安い新物が買へる、ダガ物價の低落はまだしよいだけの話である・滿鐵社員を除いては依然「金繰りの惡い」邦人滿洲であるダカラ古着街はこの意味で一番滿鐵社員外のおとくいさまが多くなるわけである。

◇——◇

多物の用意は全部出來たと言へない、この月のボーナス日あて十五日勘定日あての人が矢張り多い。「緊縮時だ、新商店よりまづ日蔭町を、と云ふ所に濱口さんの意志が徹底するわけなのだ」等と云ふ連中が日蔭町へくく、素性正に多、ボーナスである【寫眞は日蔭町の古着屋店頭で】

洮南地方に 匪賊頻りに橫行

【奉天十一日發電】洮南地方一帶は毎年新舊年末頃になると匪賊が横行するのを當例としてゐるが本年は同地方警備力の手薄を奇貨に二、三十名位の匪賊が到る處に出沒し同地守備隊及び公安隊員を奔命に疲らせてゐるが最近より案倫方面より百餘名より成る有力な匪賊の一隊が入り込み城外近郷を襲撃し被害甚大なるものがある、官兵目下之が討伐に從事してゐるが賊勢却々盛んにして容易に掃討されず手古摺りぬいてゐる

蜜柑 卸問屋

大連市浪速町一丁目三番地

宏來洋行

電七六七八番

喧嘩兩成敗 女將と女給二人

十二日正午すぎ大連署の保安係に罷つて爭ふ三人の女性があつた、年増はカフェー金某の女將、若い二人はその女給である、女給二人は先月初め氣に喰はぬ事があつて無斷で前記カフェーを飛出したが、女將は怒つて正式の解雇をしてくれぬため二人は其後の勤めも出來ず警察に尻を持込んだもので、喧嘩兩成敗とあつて双方大目玉を頂戴して引きさがつた

鮮人女泣込む

十二日午前洋裝のモダン朝鮮人女が大連警察に「どうしても夫の許には歸りません」と泣き込んだので夫を呼出して調べると、二人は昨年旅順で同棲したが、夫は朝鮮に働きに行つたまゝ送金もせぬため女は他の人と一緒になり最近歸つてきた夫にその住所を十一日發見され夫は是非歸つてくれと賴むが歸るのが嫌だと警察に尻を持込んだことと判明したが、これは警察で取扱ふ事でもないので兩人を充分に諭して歸らせた

洋服屋が捜査願

市內磐町一三六番地飛田某方蒸業會社員村上龍雄(三〇)は市內紀伊町三十一番地洋服商佐久間誠方へ背廣服三ツ揃一着、オーバー一着(價格百二十八圓)を注文し、去る廿八日品物を屆けたところ翌日現金を支拂ふ約束のもとに洋服を受取つたまゝ、再三請求するも支拂はず、遂に同家を歸宅し姿を晦ましたので佐久間は十二日小崗子署へ捜査願ひを提出した

安東新設市場ボヤ

【安東特電十二日發】十一日午後九時ごろ新設市場の監視人が市場委員の歸つた後を巡視し乾物屋吉備洋行の前に來たところ、同家より火を發してゐるのを發見、直ちに消止めたが原因はストーブの上にかけてあつた湯沸しの上に海苔罐を置きその儘石炭を入れ歸りたる後、海苔罐が燃え上つたものである

阿片密輸者捕ふ

山東萊州生れ傳夫彭學臣(三七)は奧地に出稼中であつたが、錦州より阿片六百匁(約百五十圓)を買込み秘かに帶に縫ひ込み十一日午後出帆龍平丸にて郷里に歸らんとする所を水上署宮原巡査に逮捕された

忘年圍碁會

大連棋院では十五日午後一時から三河町同院において忘年圍碁會を開くが、會費二圓、晚餐を供し一等より十等まで賞品を出すと

けふのラヂオ

昭和四年十二月十三日(金曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、兒童科學講座(雪に就いて) 大連第二中學校泊同義

三、地唄(殘月) 三味線富森大檢校、尺八宮地恭風

四、淸元(三千歲) 淨瑠璃岡崎秦詞田代賢二、三味線淸元延園松

五、講談(片岡源吾右衞門) 大島伯鶴

六、支那劇(南陽關) 滿東俱樂部部員

七、料理獻立

八、天氣豫報